

たつの市福祉に関するアンケート調査

結果報告書

令和5年12月

たつの市

目次

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	2
問1 お答えいただくのは、どなたですか。.....	2
問2 アンケートはどのように作成されますか。.....	3
問3 あなたの年齢をお答えください。(令和5年4月1日現在).....	4
問4 あなたの性別をお答えください。.....	5
問5 あなたがお住まいの地域はどこですか。.....	6
問6 あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。.....	7
問7 次の日常生活の中で、手助けが必要ですか。①から⑩のそれぞれにお答えください。①食 事.....	8
問7 ②トイレ.....	9
問7 ③入浴.....	10
問7 ④衣服の着脱.....	11
問7 ⑤身だしなみ.....	12
問7 ⑥家の中の移動.....	13
問7 ⑦外出.....	14
問7 ⑧家族以外の人に言いたいことを伝える.....	15
問7 ⑨お金の管理.....	16
問7 ⑩薬の管理.....	17
問8 あなたを主に手助けしてくれる方は誰ですか。.....	18
問9 あなたを一番手助けしてくれる家族の年齢、性別、健康状態をお答えください。①年齢	19
問9 ② 性別.....	20
問9 ③ 健康状態.....	21
問10 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。.....	22
問11 身体障害者手帳をお持ちの場合、主な障害をお答えください。.....	23
問12 あなたは療育手帳をお持ちですか。.....	24
問13 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。.....	25
問14 手帳を持っていない理由は何ですか。.....	26
問15 【18歳未満の方のみお答えください】あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。	27
問16 あなたは難病(指定難病)の認定を受けていますか。.....	28
問17 あなたは発達障害と診断されたことがありますか。.....	29

問18	あなたは専門機関（病院、発達障害者支援センター等）から助言や指導を受けていますか。.....	30
問18-1	「2を受けていない」とお答えいただいた方におたずねします。今後の予定について、あてはまるものをひとつ選んで○をつけてください。.....	31
問19	あなたは強度行動障害 があると言われたことはありますか。.....	32
問20	あなたは高次脳機能障害と診断されたことがありますか。.....	33
問21	その関連障害をお答えください。.....	34
問22	あなたは現在医療的ケアを受けていますか。.....	35
問23	あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。.....	36
問24	あなたは現在どのように暮らしていますか。（一緒に暮らしている人の有無）.....	38
問24	2 暮らしている場所.....	39
問25	あなたは今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。（一緒に暮らしたい人の有無）.....	40
問25	2 暮らしたい場所.....	42
問26	希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。.....	43
問27	あなたは、1週間にどの程度外出しますか。.....	45
問28	あなたは主に誰と一緒に外出しますか。.....	46
問29	あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。.....	47
問30	外出する時に困ることは何ですか。.....	49
問31	現在、一緒に外出している方がいなくなった場合は、誰と外出しようと考えていますか。.....	51
問32	あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。.....	53
問33	どのような勤務形態で働いていますか。.....	55
問34	あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。.....	56
問35	収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。.....	57
問36	あなたは、障害者の就労支援として、何が必要だと思いますか。.....	58
問37	あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。.....	60
問38	あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。.....	62
問39	あなたは障害支援区分について知っていますか。.....	64
問40	あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。.....	65
問41	あなたの障害福祉サービスの現在の利用状況と今後3年以内の利用希望をお答えください。.....	66
問42	あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。.....	68

問43	どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。	69
問44	差別や嫌な思いの内容はどのようなものですか。	71
問45	成年後見制度についてご存知ですか。	72
問46	あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。	73
問47	あなたは、家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。	74
問48	火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。	75
問49	たつの市で行っている障害者福祉金について、給付された福祉金は、主にどのように使っていますか。	77
問50	あなたが望む障害者（児）施策はどのようなものですか。	78
問51	その他、本市の障害福祉施策についてご意見をご記入ください。	80

I 調査概要

1. 調査の目的

障害のある人の日常生活の状況や障害者福祉施策に関する要望等を把握し、障害者計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の見直しの基礎資料とするため。

2. 調査方法

(1) 調査対象

本市在住の身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者等から無作為抽出した方

(2) 調査方法及び調査期間

調査方法は郵送による配布、回収。

調査期間は令和5年10月4日(水)から18日(水)まで

3. 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000 件	1,013 件	50.7%

4. 報告書の見方

- (1) グラフ中の「N」はその項目における回答者を合計した実数値であり、割合(%)算出の基数となる。
- (2) 割合(%)については小数点以下第2位を四捨五入しているため、各割合の合計が100%に合致しない場合がある。
- (3) 複数回答を求めた質問では、回答者数を基数として割合(%)を算出しているため、その合計は100%を超える。

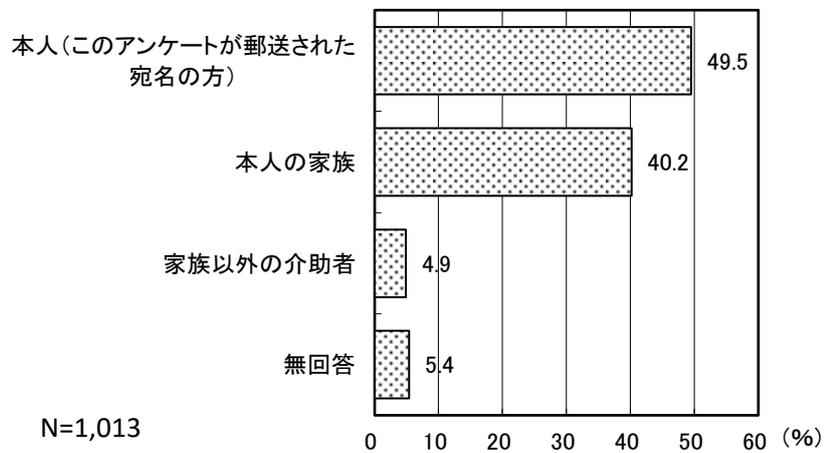
Ⅱ 調査結果

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

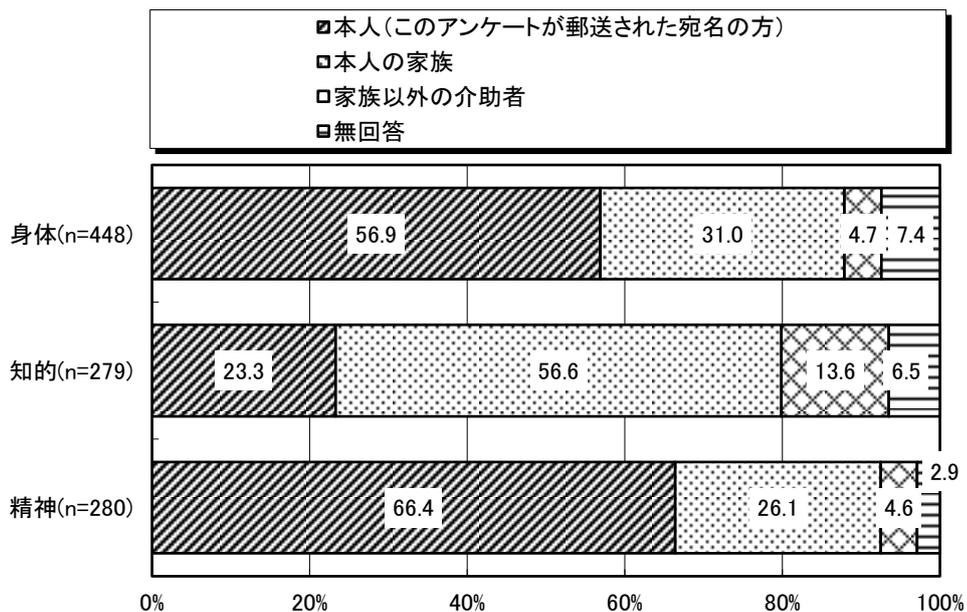
アンケートの回答者は、「本人（このアンケートが郵送された宛名の方）」が、約半数で最も多い。

障害種別でみると、知的障害では、「本人の家族」が56.6%と最も多くなっている。

■単純集計



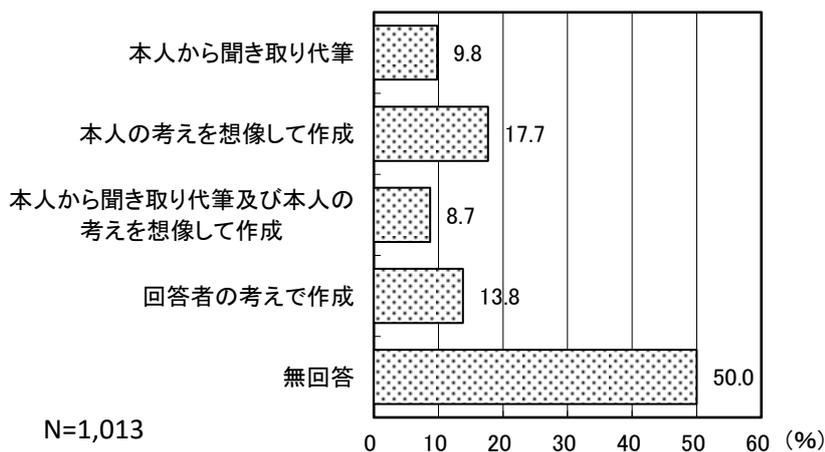
■クロス集計(3障害別)



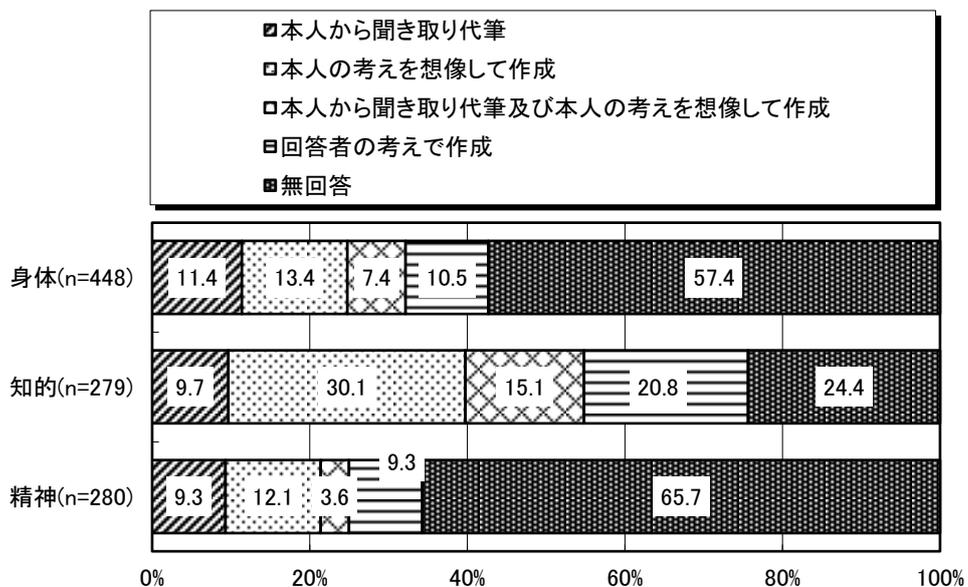
問2 アンケートはどのように作成されますか。

アンケートの回答方法は、「無回答」を除くと「本人の考えを想像して作成」が最も多い。障害種別でみると、知的障害では、「本人の考えを想像して作成」が最も多くなっている。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

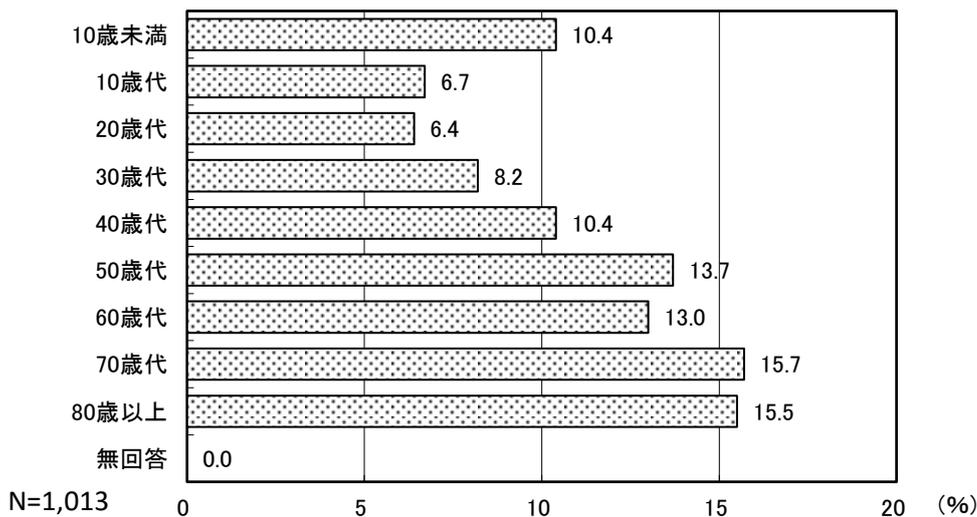


問3 あなたの年齢をお答えください。(令和5年4月1日現在)

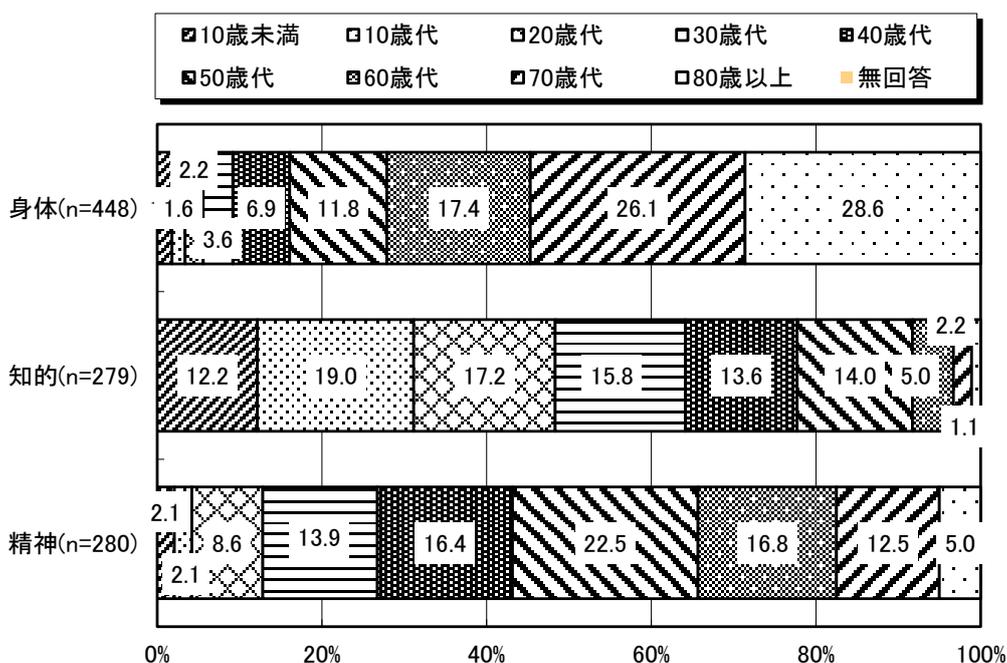
回答者の年齢は、「70歳代」が最も多く、次が「80歳以上」である。

障害種別でみると、身体障害は「80歳以上」が最も多く、知的障害は「10歳代」、精神障害は「50歳代」がそれぞれ最も多くなっている。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

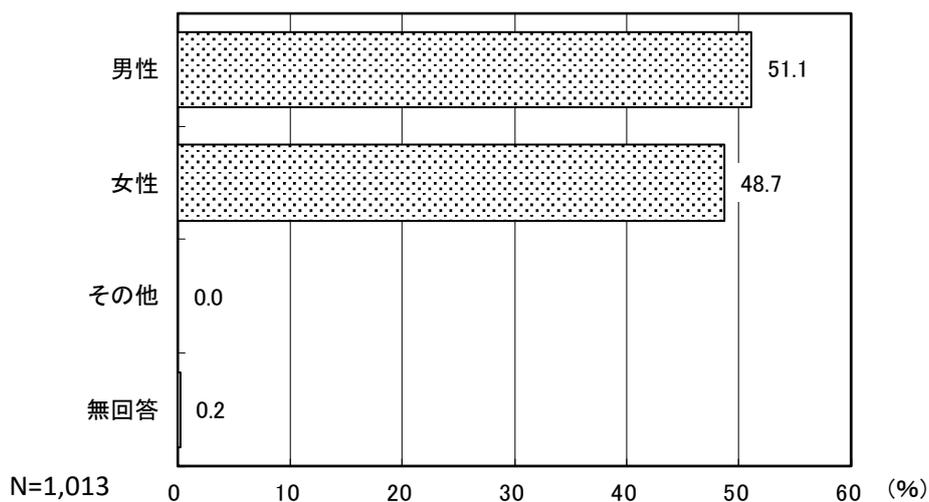


問4 あなたの性別をお答えください。

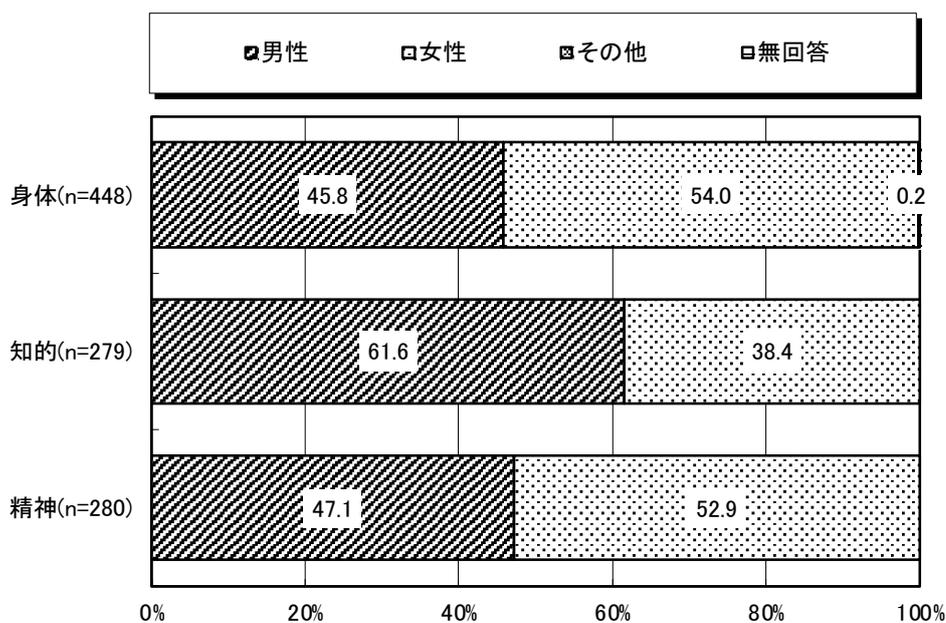
回答者の性別は、「男性」が51.1%、「女性」が48.7%と男性の方が多く。

障害種別でみると、知的障害は「男性」61.6%と多いのに対し、身体障害と精神障害は「女性」の方が多く。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

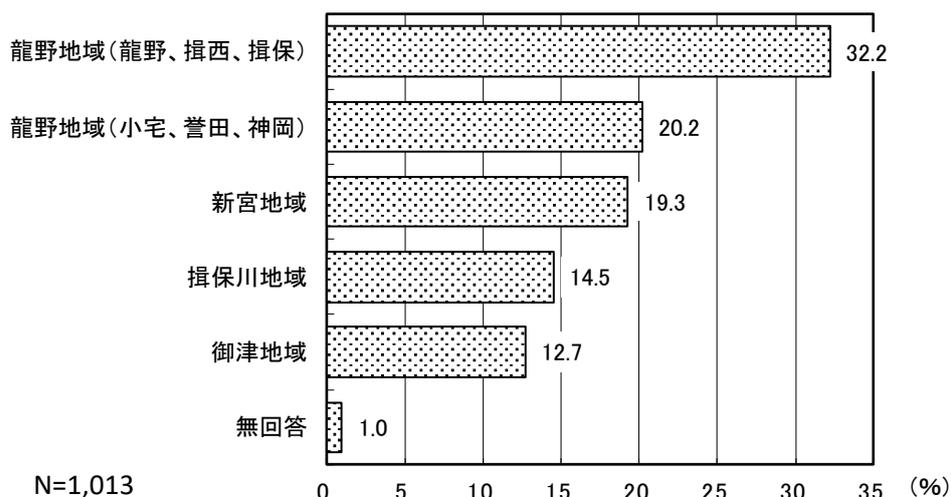


問5 あなたがお住まいの地域はどこですか。

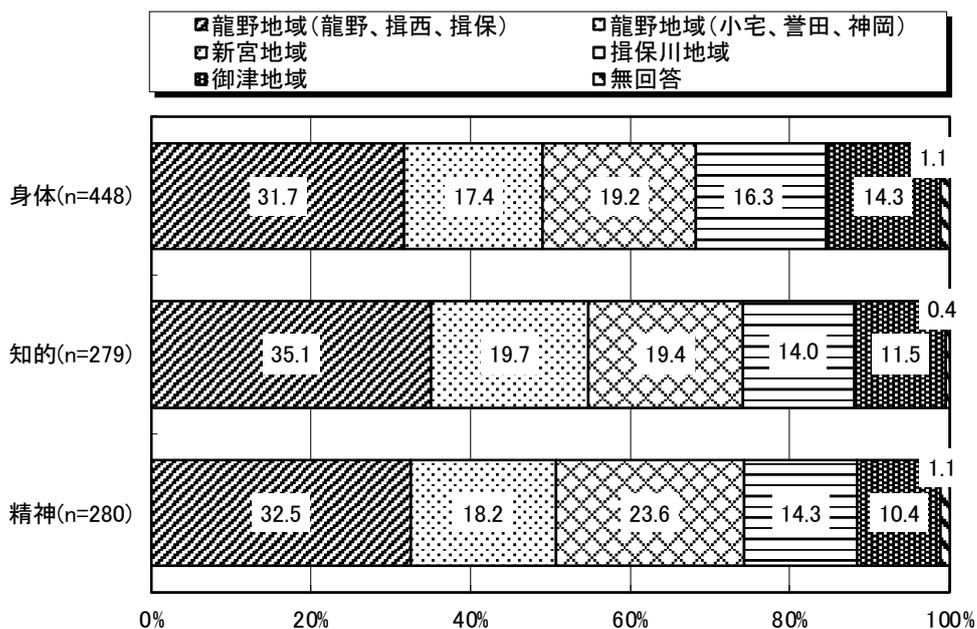
回答者の居住地域は、「龍野地域（龍野、揖西、揖保）」が最も多く、次が「龍野地域（小宅、誉田、神岡）」である。

障害種別でも、「龍野地域（龍野、揖西、揖保）」が最も多いが、その次は、知的障害は「龍野地域（小宅、誉田、神岡）」だが、身体障害と精神障害では「新宮地域」が2番目に多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

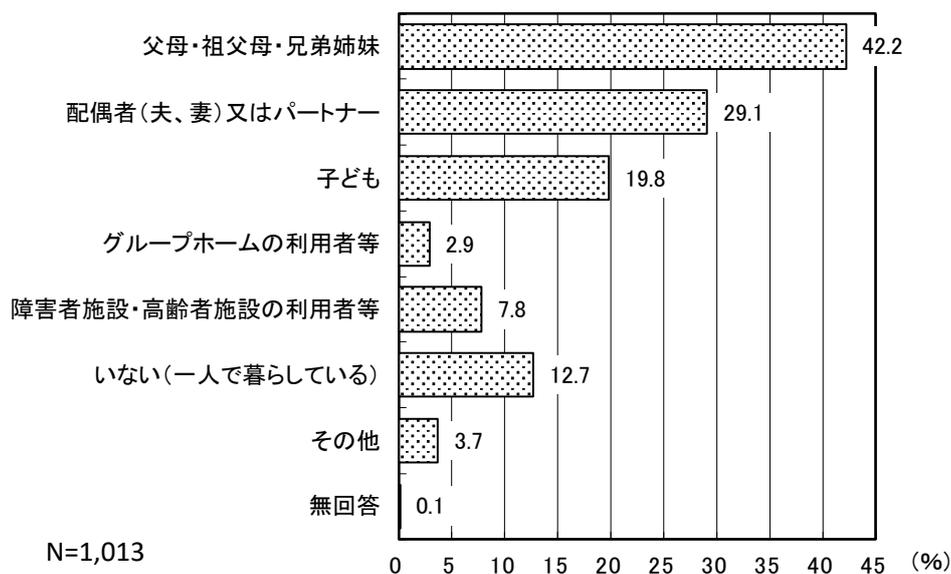


問6 あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。

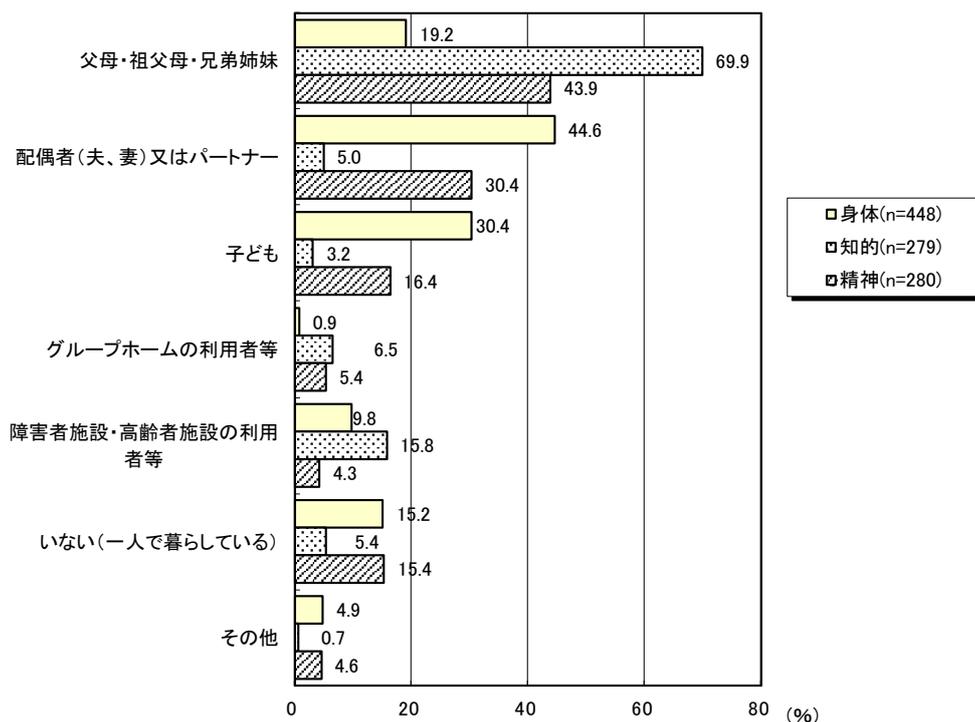
回答者が同居している人は、「父母・祖父母・兄弟姉妹」が最も多く、次が「配偶者（夫、妻）又はパートナー」「子ども」の順である。

障害種別でみると、身体障害は「配偶者（夫、妻）又はパートナー」が最も多く、知的障害と精神障害は「父母・祖父母・兄弟姉妹」がそれぞれ最も多い。特に、知的障害と精神障害は69.9%が「父母・祖父母・兄弟姉妹」と同居している。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

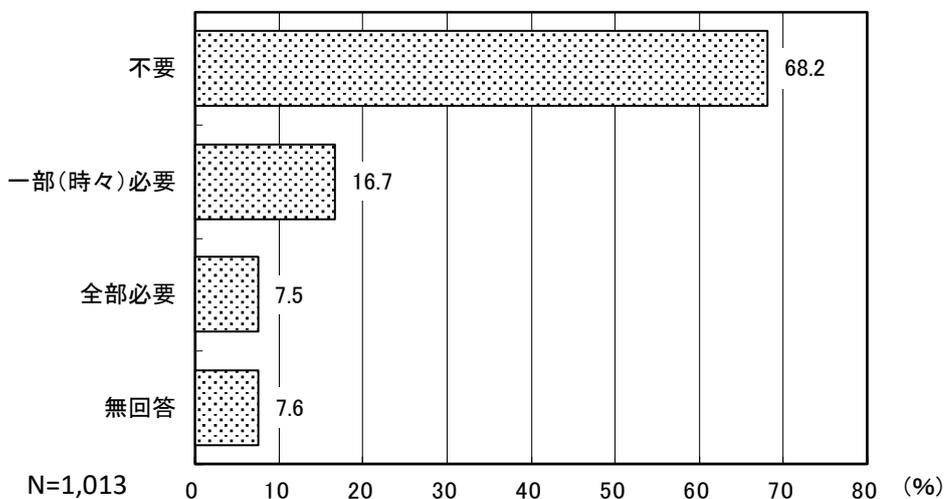


問7 次の日常生活の中で、手助けが必要ですか。①から⑩のそれぞれにお答えください。①食事

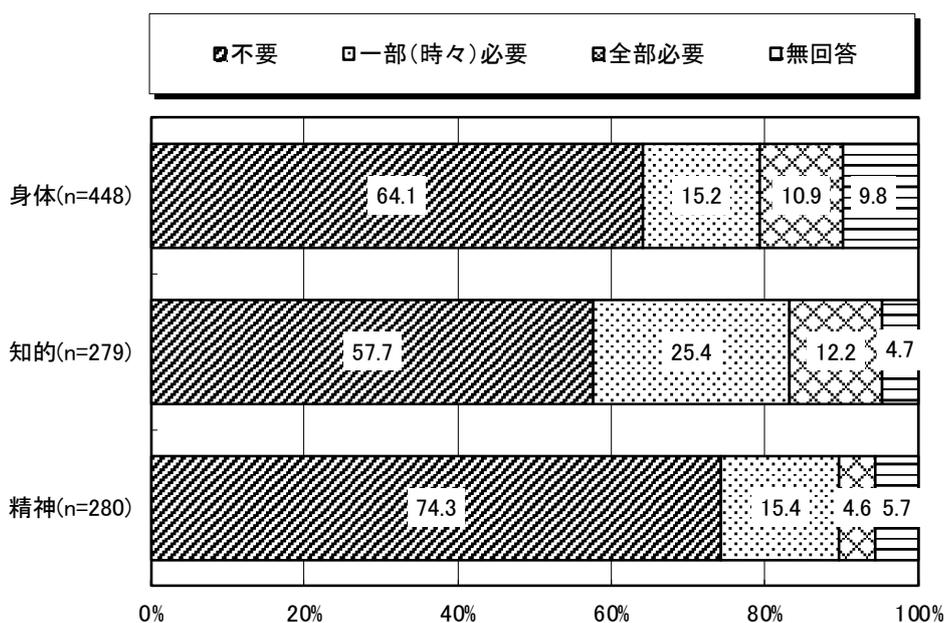
食事の手助けについては、「不要」が68.2%と最も多いが、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると24.2%となる。

障害種別でみると、「不要」は身体障害では64.1%、知的障害は57.5%、精神障害は74.3%であり、特に知的障害で手助けが必要な割合が大きい。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

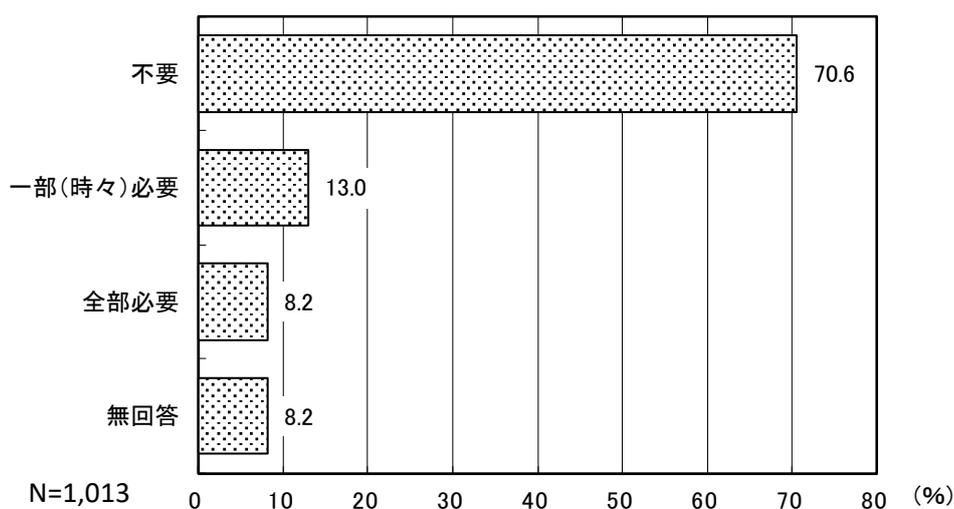


問7 ②トイレ

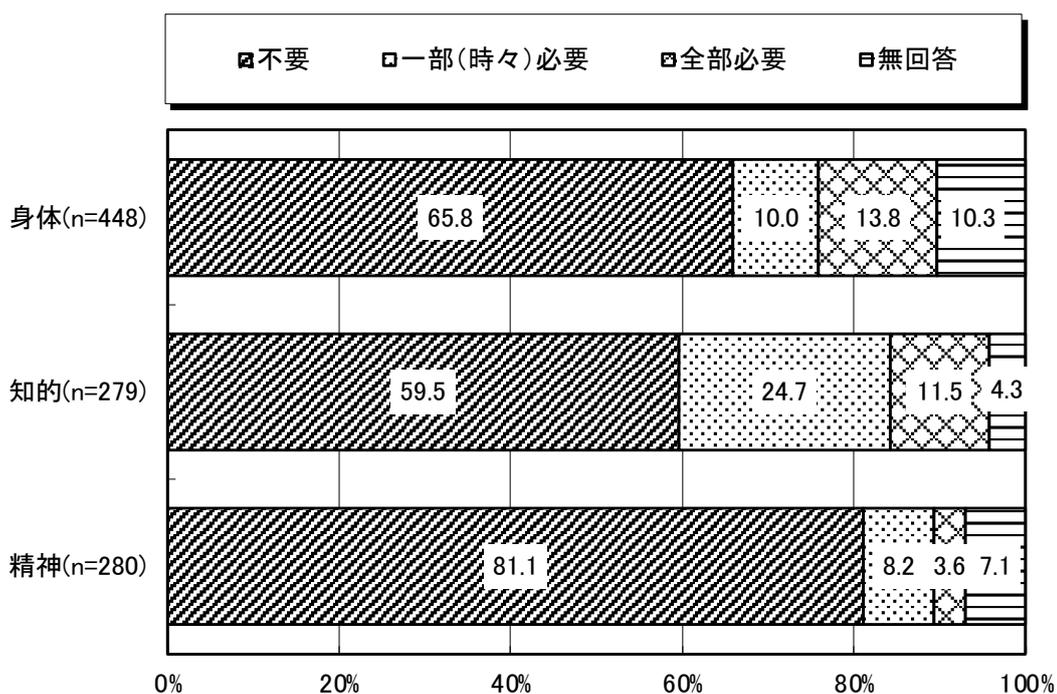
トイレの手助けについては、「不要」が70.6%と最も多いが、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると21.2%となる。

障害種別でみると、精神障害は「不要」が81.1%と多く、他方、知的障害は「不要」が59.8%と少なく手助けが必要な割合が大きい。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

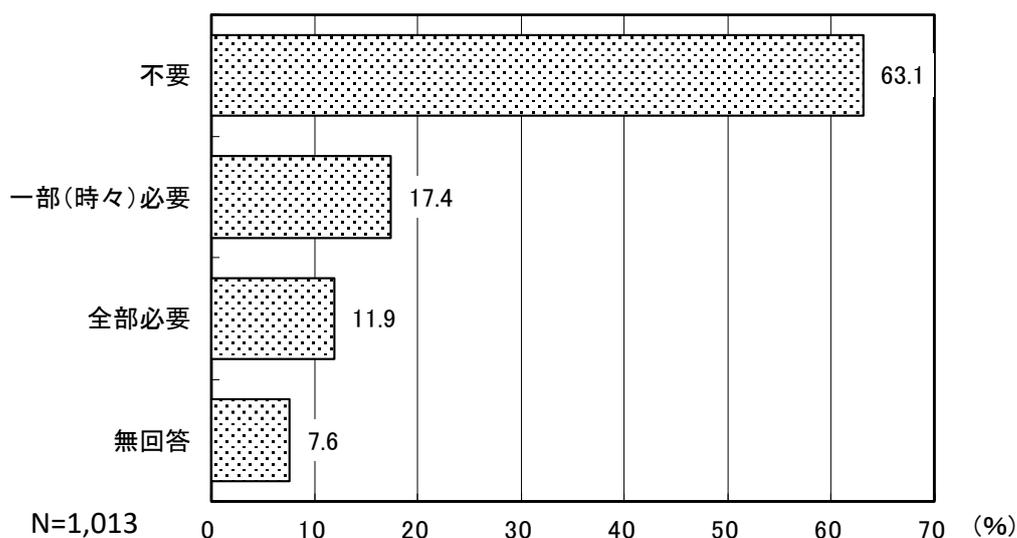


問7 ③入浴

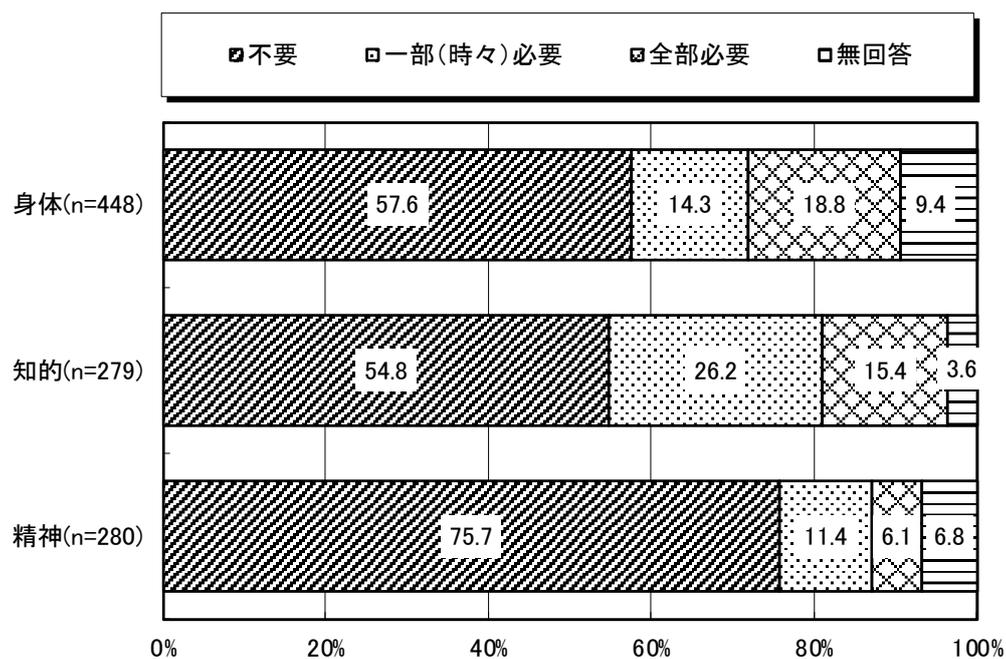
入浴の手助けについては、「不要」が63.1%と最も多いが、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると29.3%にのぼる。

障害種別でみると、精神障害は「不要」が75.5%と多いが、身体障害と知的障害では「不要」は57.6%、54.8%にとどまっている。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

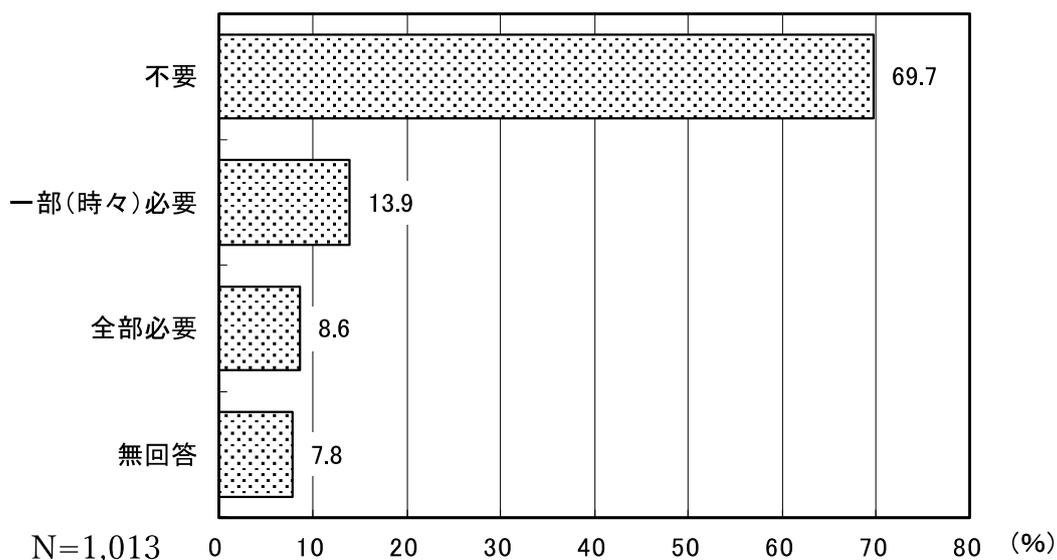


問7 ④衣服の着脱

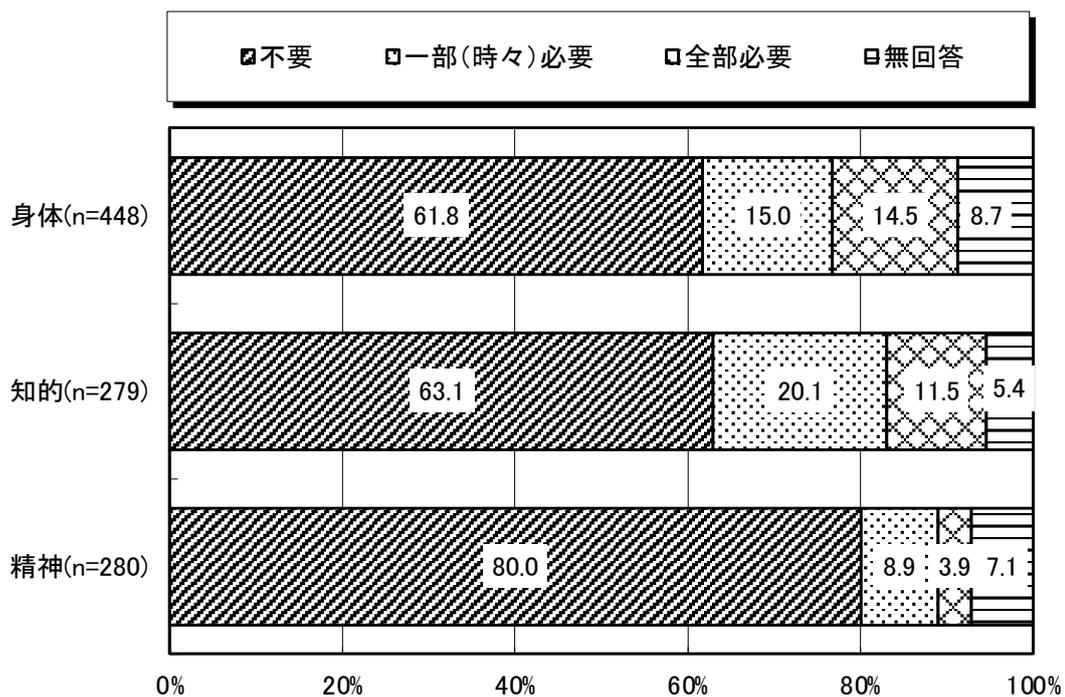
衣類の着脱の手助けについては、「不要」が69.7%であるが、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると22.5%にのぼる。

障害種別でみると、精神障害は「不要」が80.0%と多いが、身体障害では61.8%、知的障害では63.1%にとどまっている。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

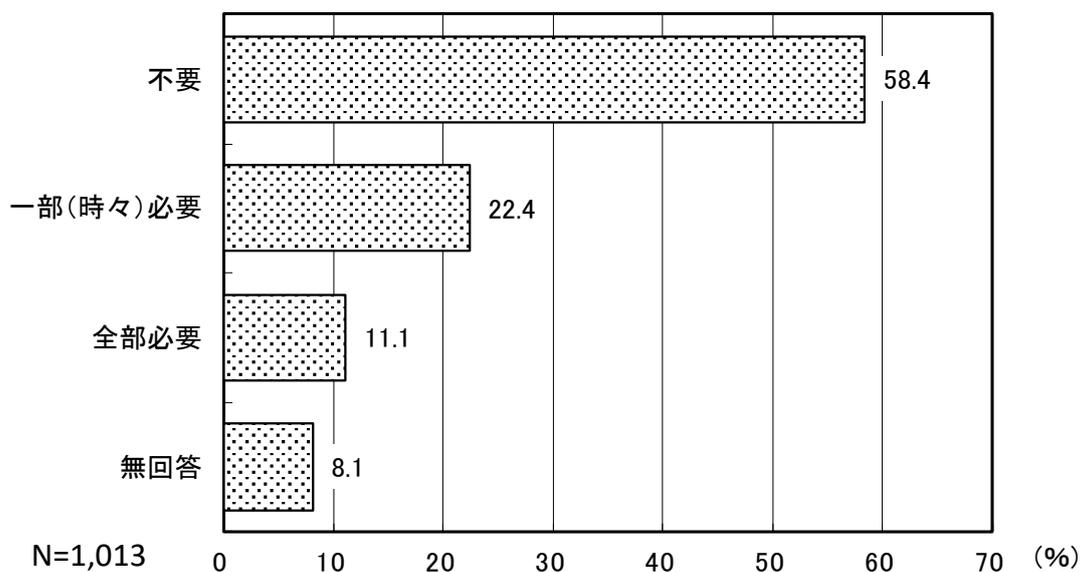


問7 ⑤身だしなみ

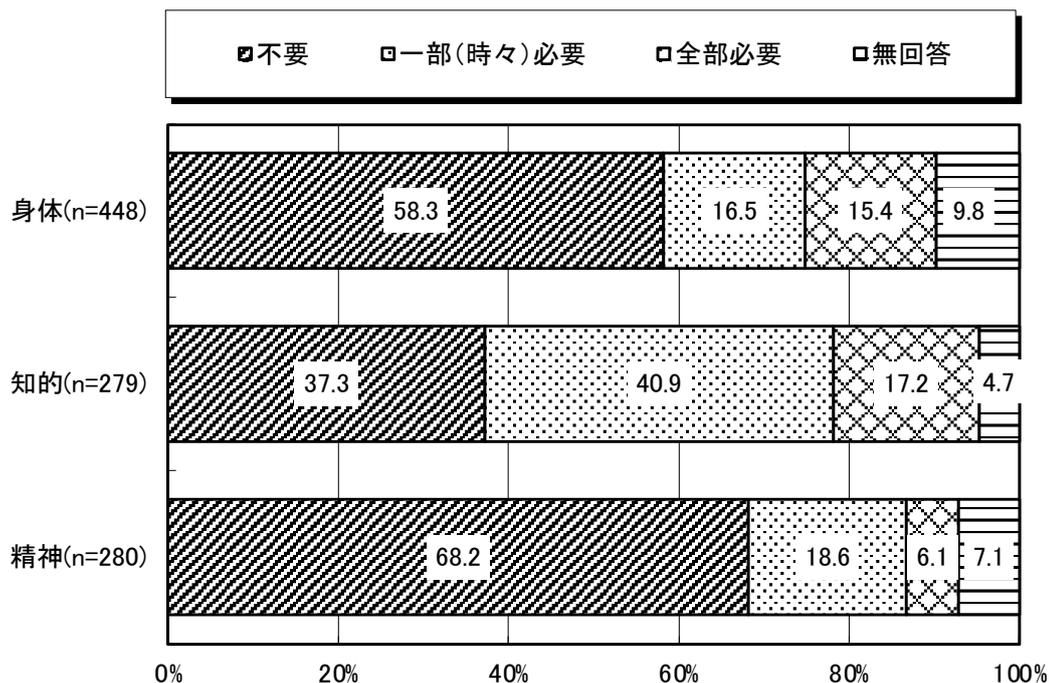
身だしなみの手助けについては、「不要」が58.4%と最も多く、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると33.5%にのぼる。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「不要」が最も多いが、知的障害では「一部(時々)必要」が最も多く、「一部(時々)必要」「全部必要」とあわせると58.1%が手助けを必要としている。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

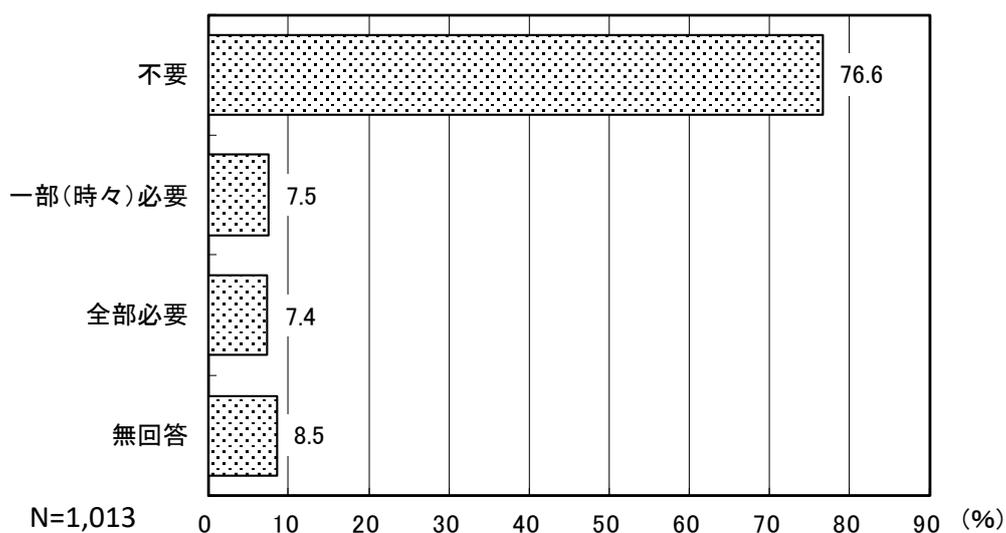


問7 ⑥家の中の移動

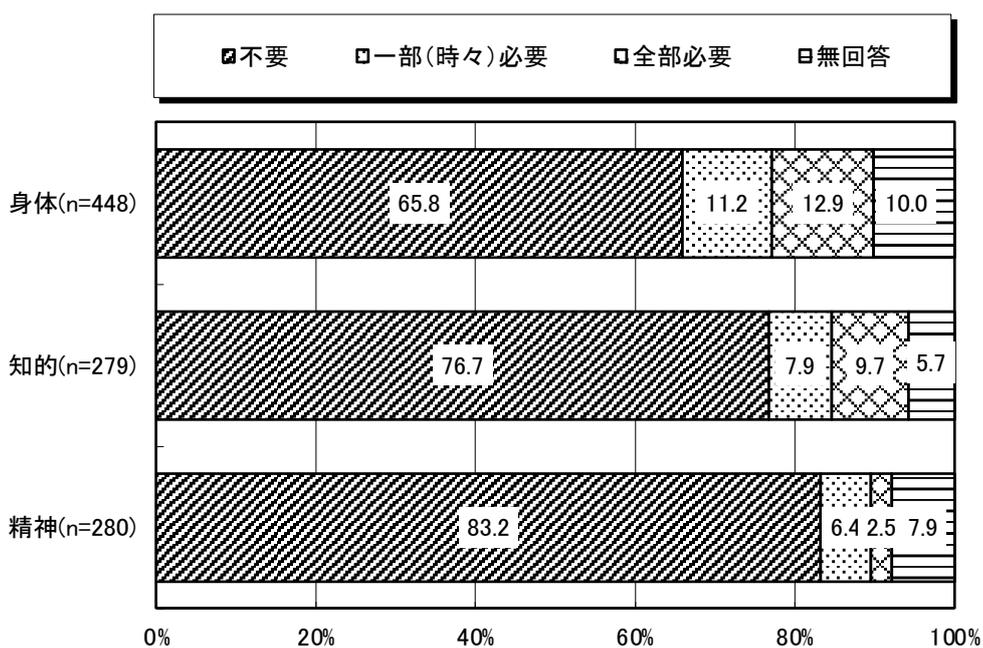
家の中の移動の手助けについては、「不要」が76.6%と最も多く、「一部(時々)必要」「全部必要」をあわせると14.9%である。

障害種別でみると、身体障害は「不要」が65.8%にとどまり、「全部必要」は12.9%にのぼる。知的障害と精神障害は約8割が「不要」と回答であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)



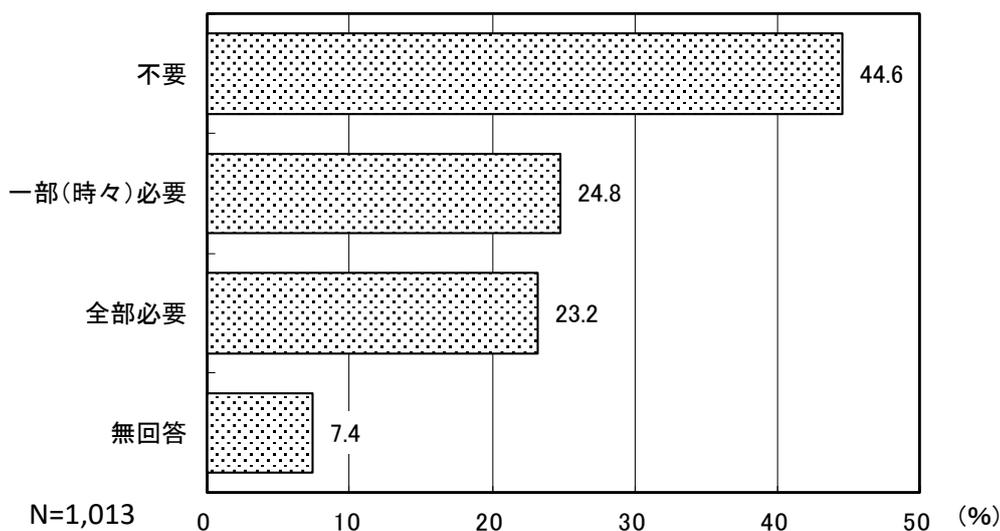
問7 ⑦外出

外出の手助けについては、「不要」が44.6%にとどまり、「一部(時々)必要」「全部必要」が半数以上である。

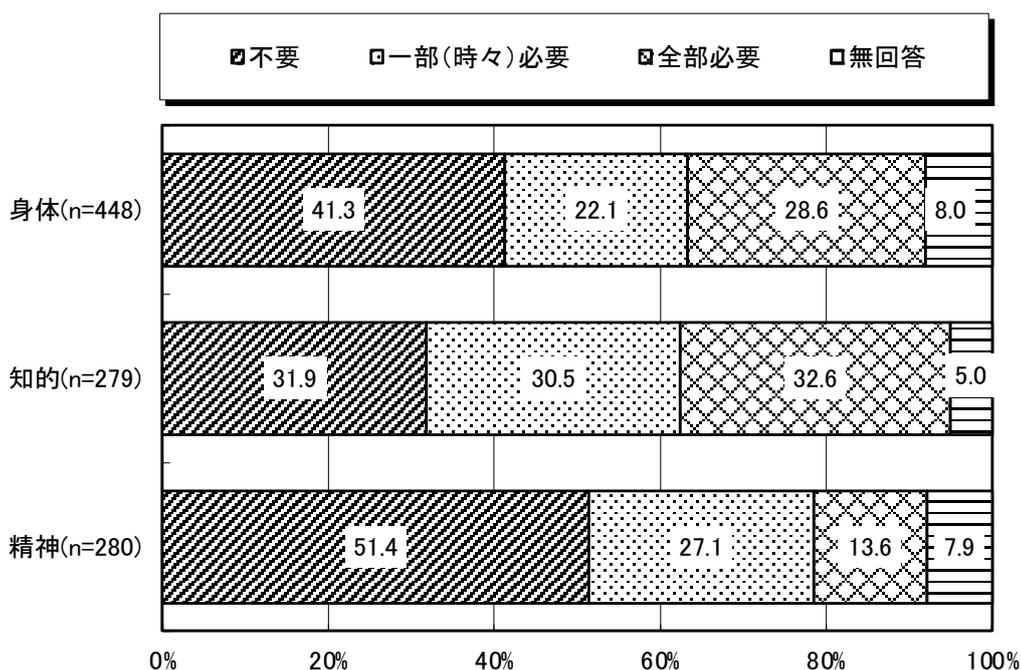
障害種別でみると、身体障害は「一部(時々)必要」「全部必要」が50.7%、知的障害は「一部(時々)必要」「全部必要」が63.1%にのぼる。

精神障害「不要」が51.4%であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

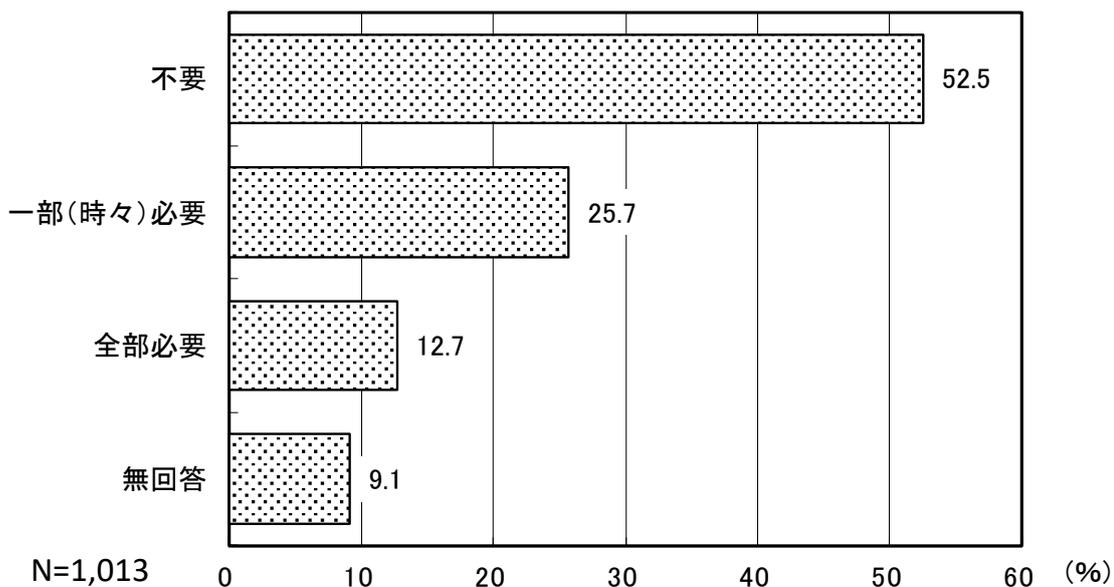


問7 ⑧家族以外の人に言いたいことを伝える

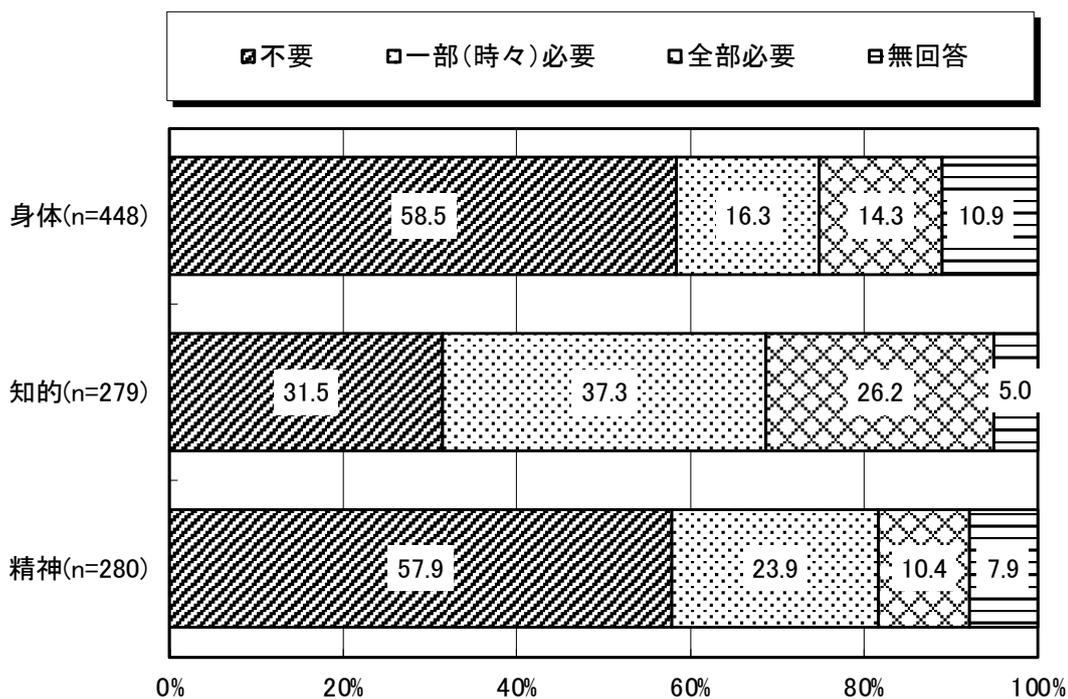
家族以外の人に言いたいことを伝える手助けについては、「不要」が52.5%である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「不要」が約6割と最も多いが、知的障害では「不要」が31.5%にとどまる。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

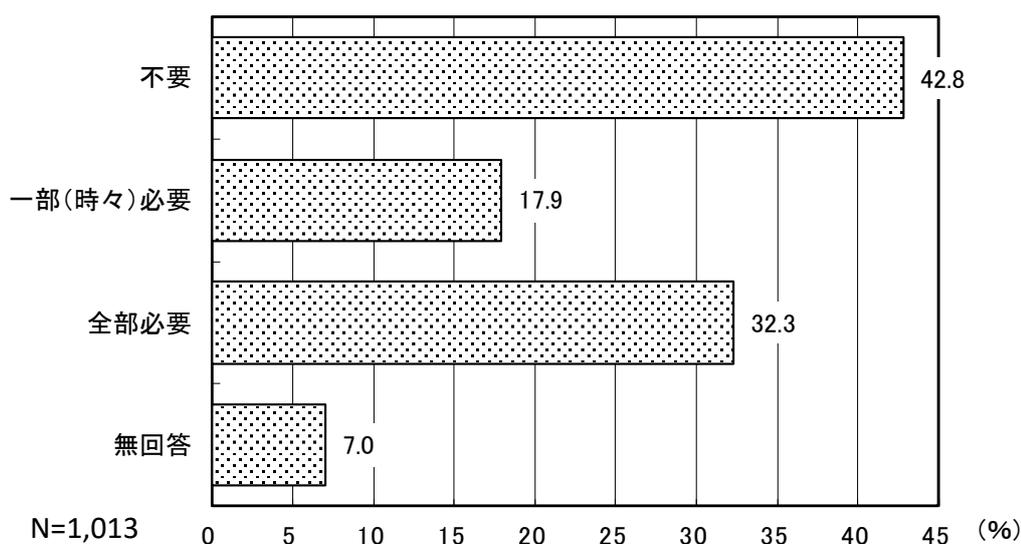


問7 ⑨お金の管理

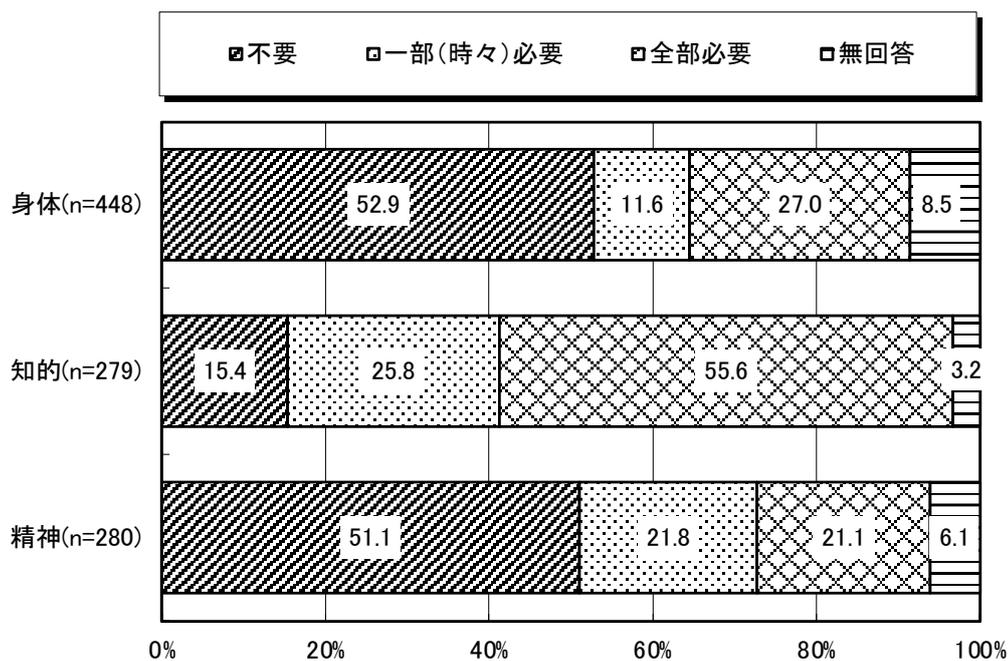
お金の管理の手助けについては、「不要」が42.8%にとどまり、「一部(時々)必要」「全部必要」が半数以上である。

障害種別でみると、特に身体障害と精神障害では半数以上が「不要」であるが、知的障害では「不要」が15.4%と少ない。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

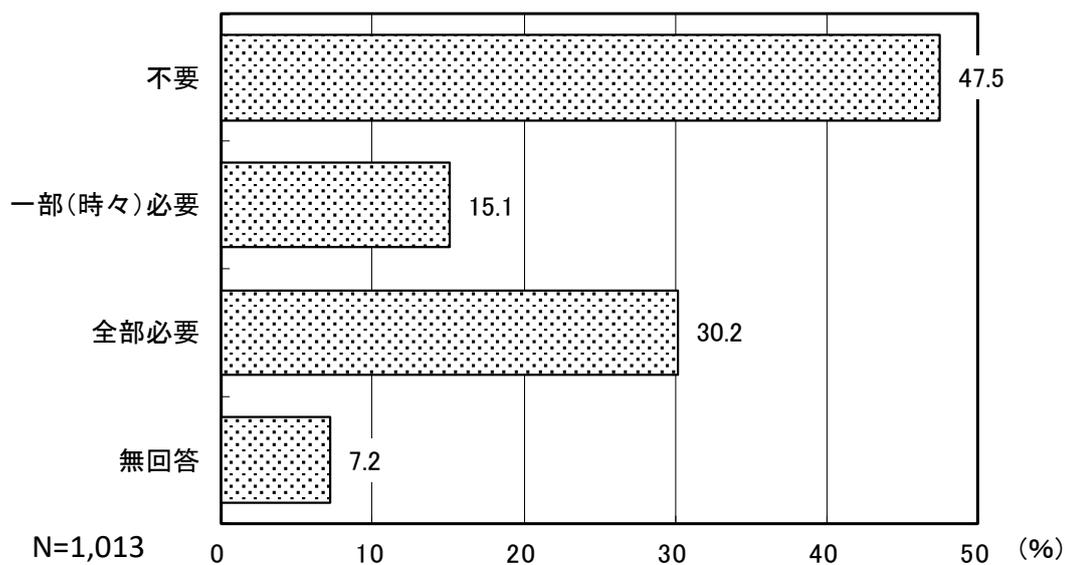


問7 ⑩薬の管理

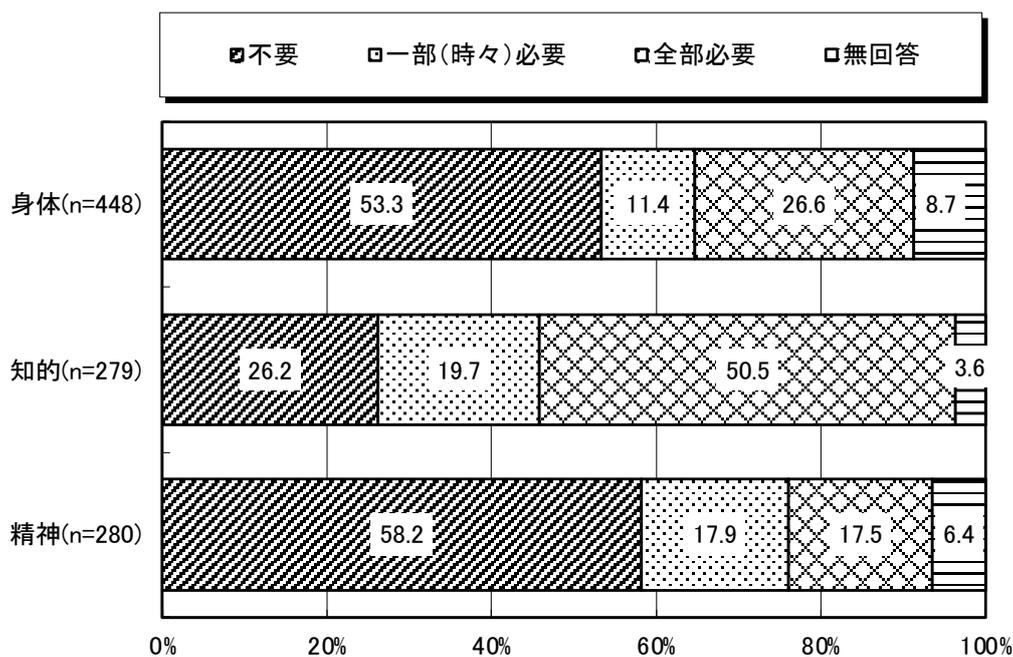
薬の管理の手助けについては、「不要」が最も多いが、47.5%にとどまり半数以下である。

障害種別でみると、特に身体障害と精神障害では半数以上が「不要」であるが、知的障害では「不要」は26.2%にとどまる。

■単純集計



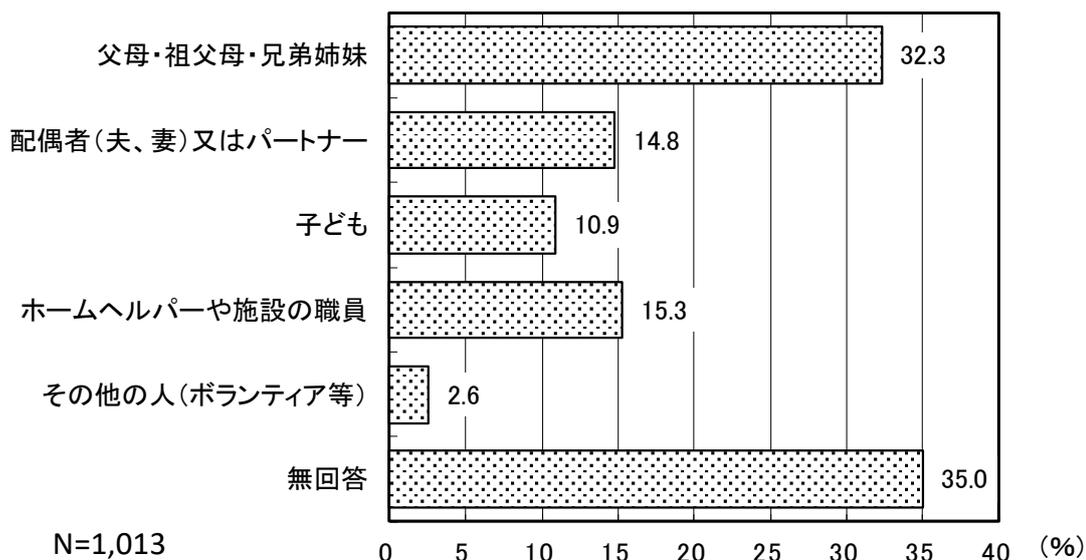
■クロス集計(3障害別)



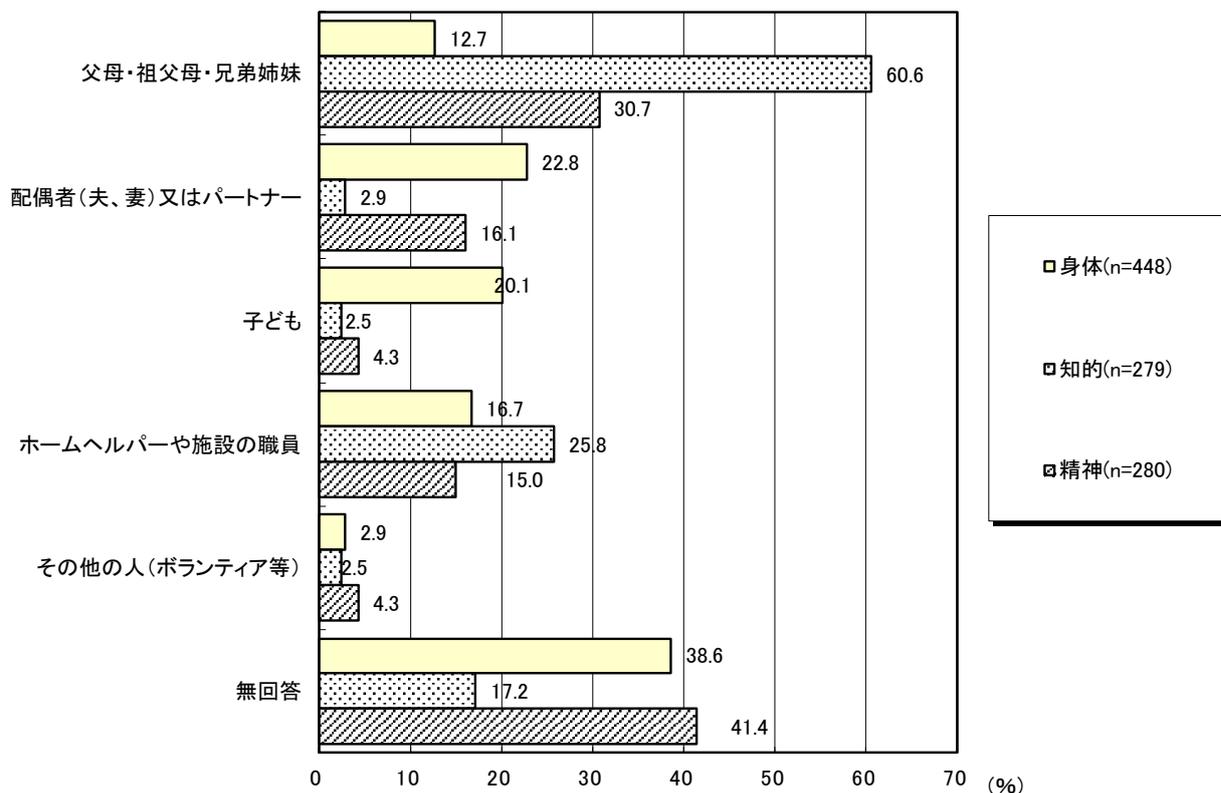
問8 あなたを主に手助けしてくれる方は誰ですか。

手助けしている人は、「父母・祖父母・兄弟姉妹」32.3%、「ホームヘルパーや施設の職員」15.3%、「配偶者（夫、妻）又はパートナー」14.8%の順である。
 障害種別でみると、特に知的障害では「父母・祖父母・兄弟姉妹」が60.6%と突出している。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)



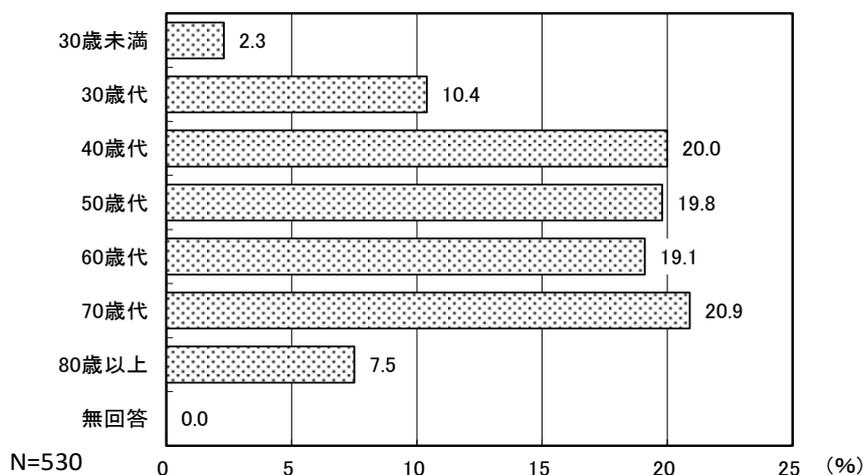
問9 あなたを一番手助けしてくれる家族の年齢、性別、健康状態をお答えください。①年齢

① 年齢（令和5年4月1日現在）

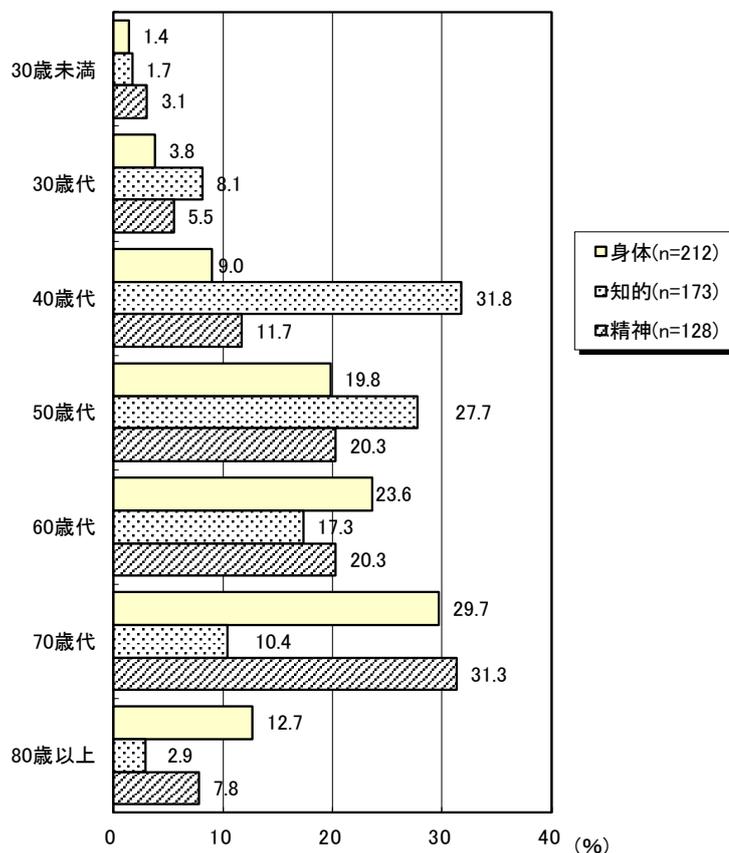
一番手助けしている人の家族の年齢は、「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」がそれぞれ10%程度で、「70歳代」がやや多い。

障害種別でみると、特に知的障害では「40歳代」「50歳代」が59.5%、身体障害と精神障害では「70歳代」「60歳代」の順に多い。

■単純集計



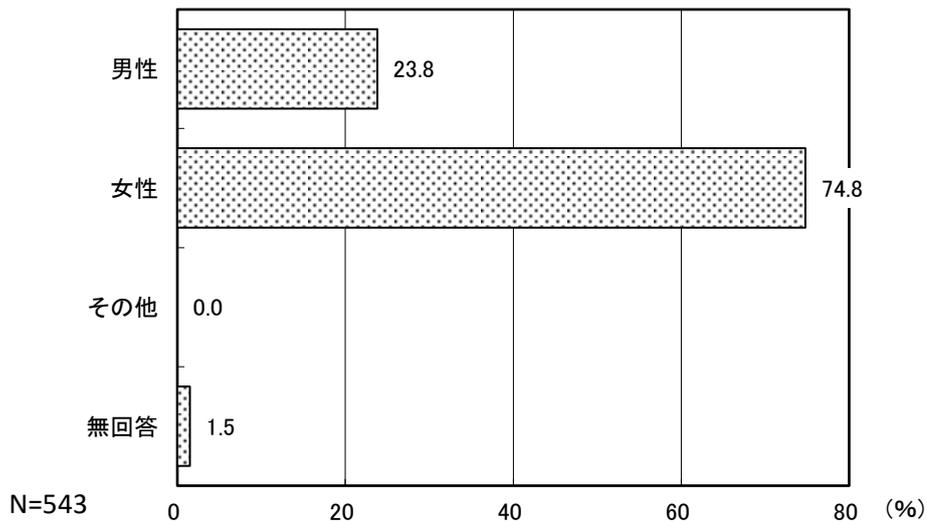
■クロス集計(3障害別)



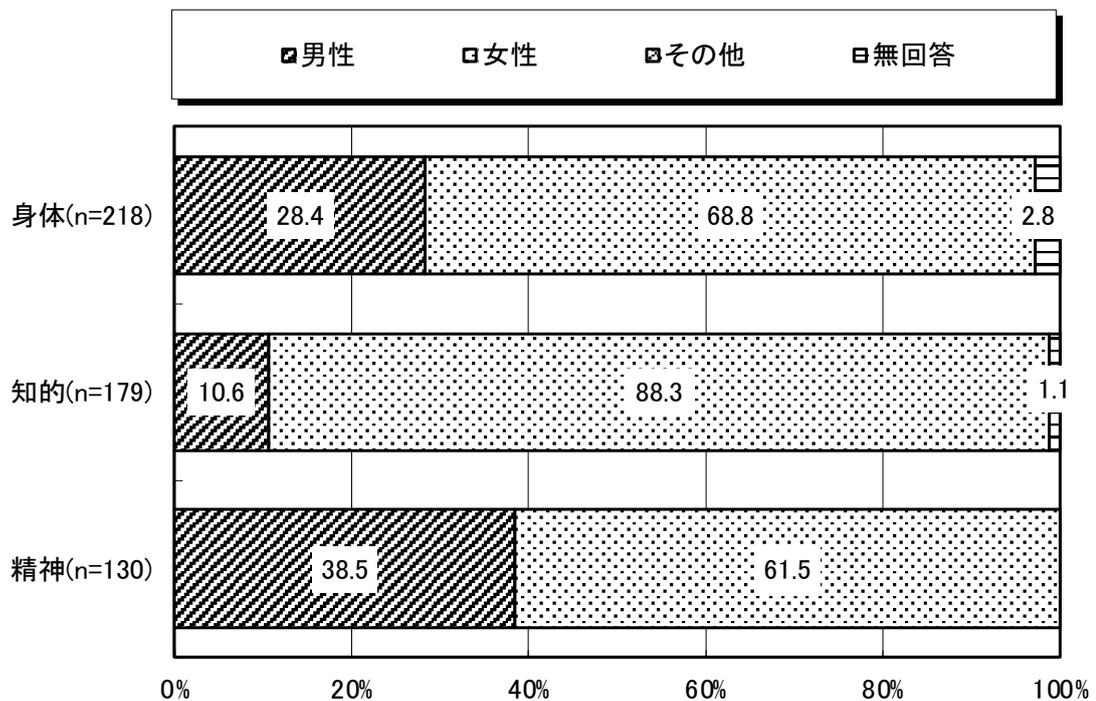
問9 ② 性別

一番手助けしている人は家族の性別は、「女性」が「男性」より3倍以上多い。
 障害種別でみると、特に知的障害では88.3%が「女性」で突出しており、身体障害は「女性」は68.8%、精神障害は61.5%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

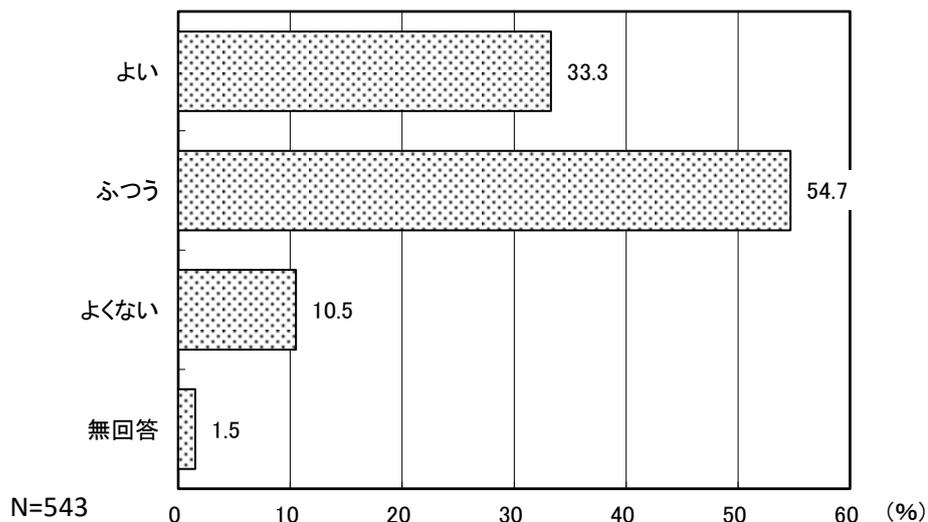


問9 ③ 健康状態

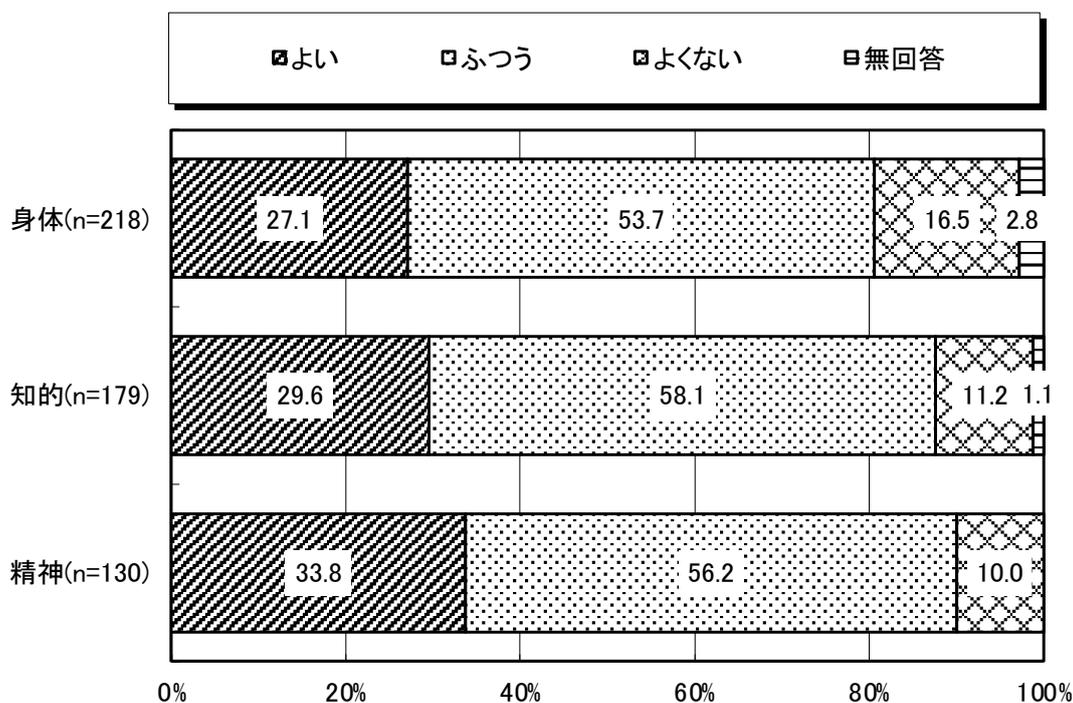
一番手助けしている人は家族の健康状況は、「ふつう」が一番多い。

障害種別でみると、「よくない」という回答は、身体障害で最も多く、続いて知的障害、精神障害であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

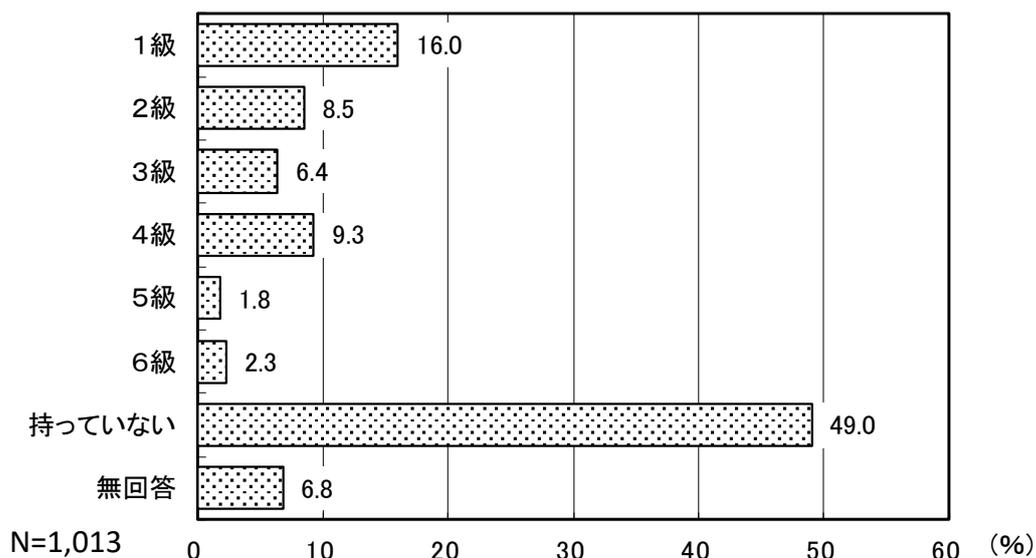


問10 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。

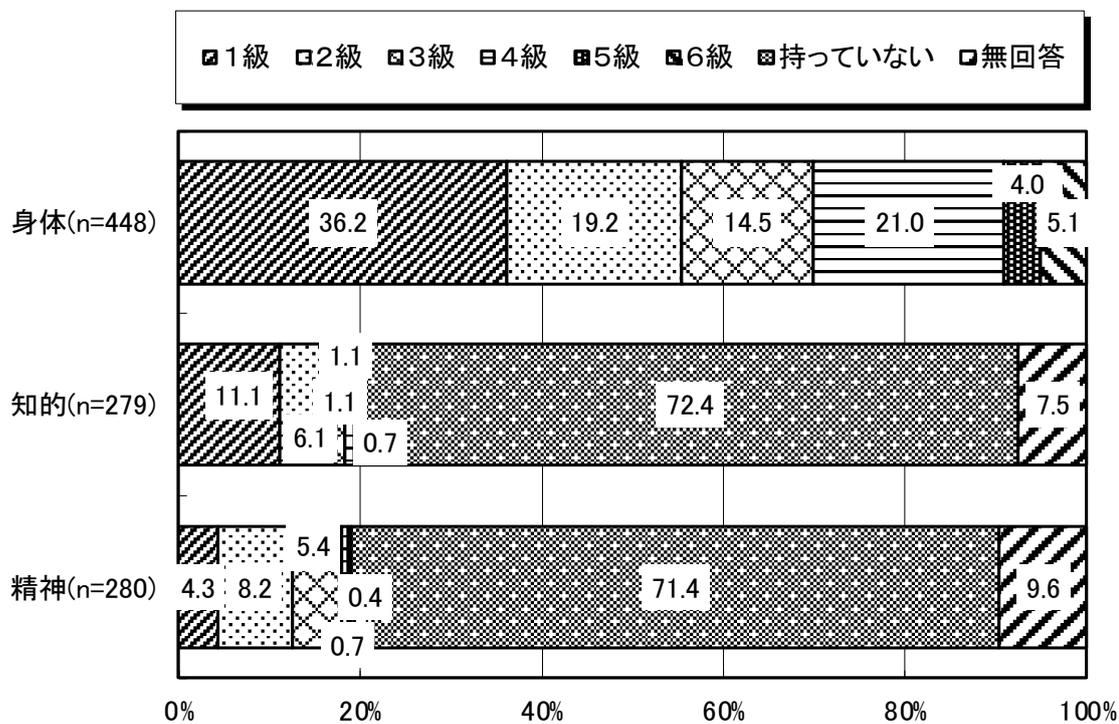
身体障害者手帳については、回答者の約半数の49%が持っていない。等級は1級、4級、2級の順に多い。

障害種別でみると、知的障害と精神障害でも2割程度が持っている。

■単純集計



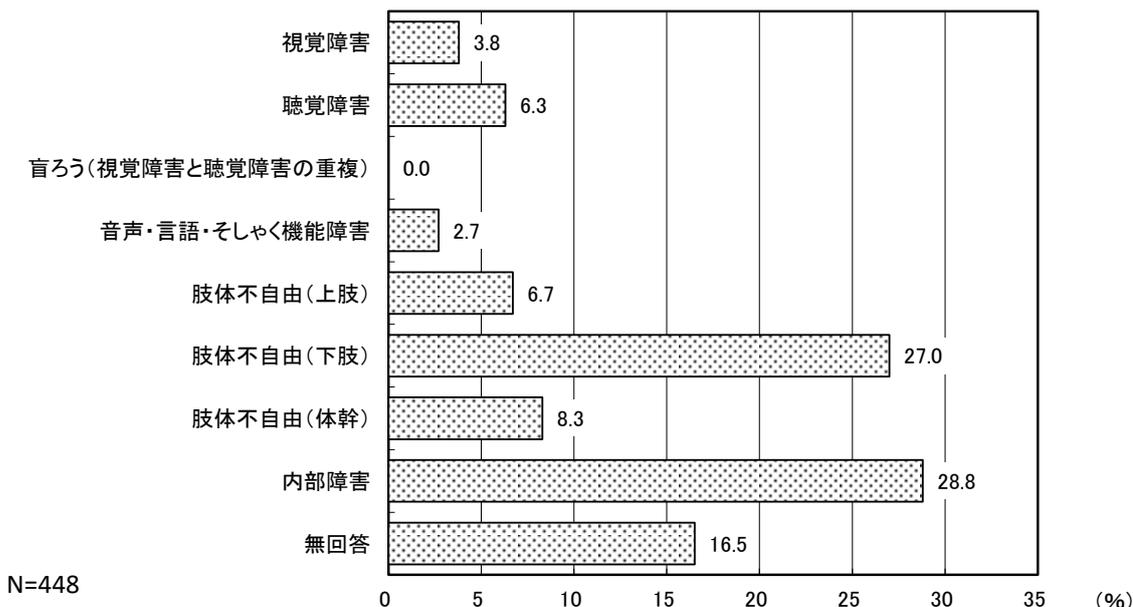
■クロス集計(3障害別)



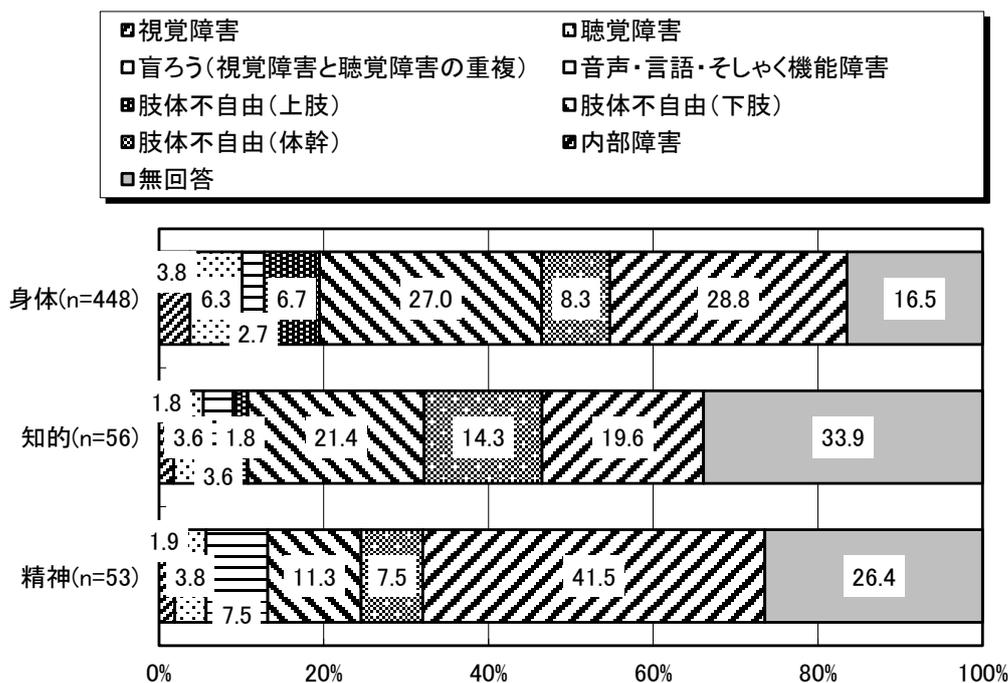
問11 身体障害者手帳をお持ちの場合、主な障害をお答えください。

身体障害者手帳を持っている人の主な障害は、「内部障害」「肢体不自由（下肢）」の順が多い。
 障害種別で見ても、身体障害、知的障害、精神障害とも「肢体不自由（下肢）」「肢体不自由（体幹）」「内部障害」が多く、50%以上である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

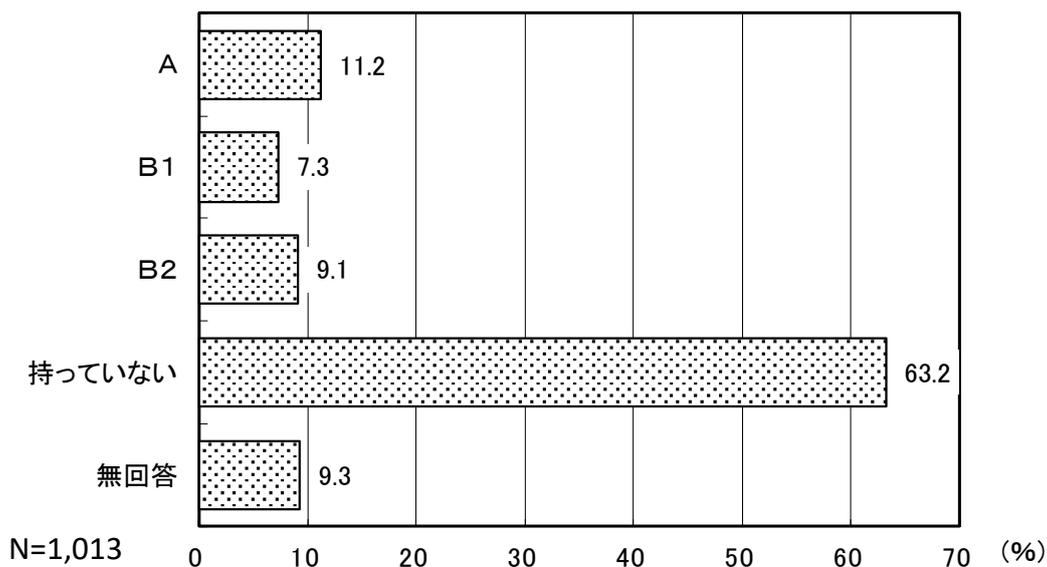


問12 あなたは療育手帳をお持ちですか。

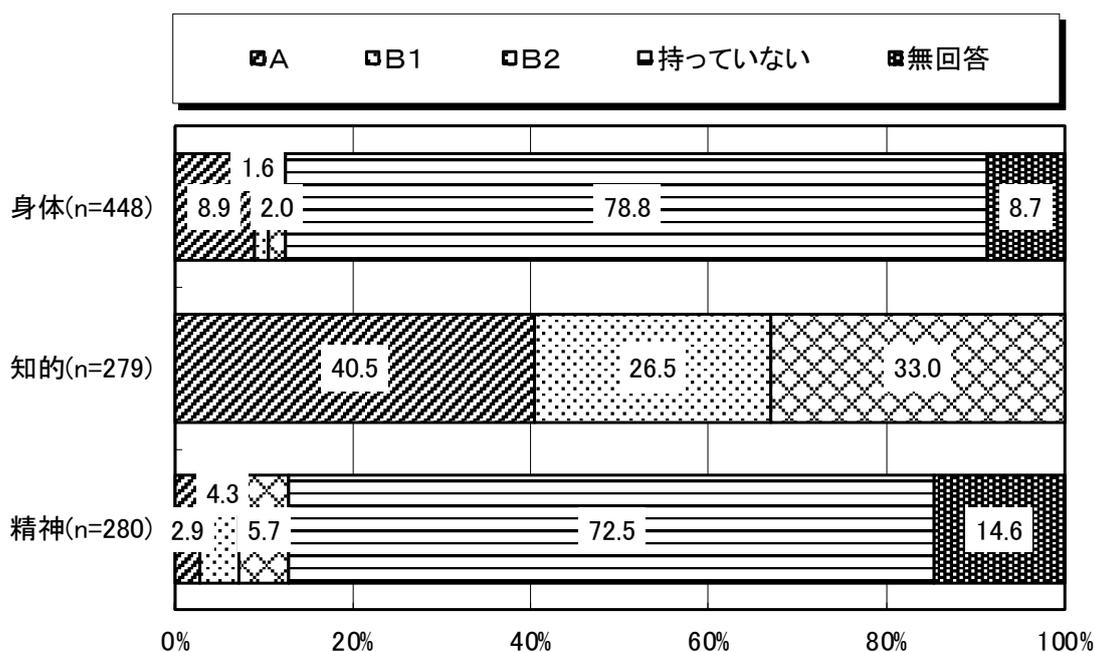
療育手帳については、回答者の63.2%は持っていない。

障害種別で見ると、身体障害、精神障害では、1割程度が持っている。知的障害では等級は「A」「B2」「B1」の順が多い。

■単純集計



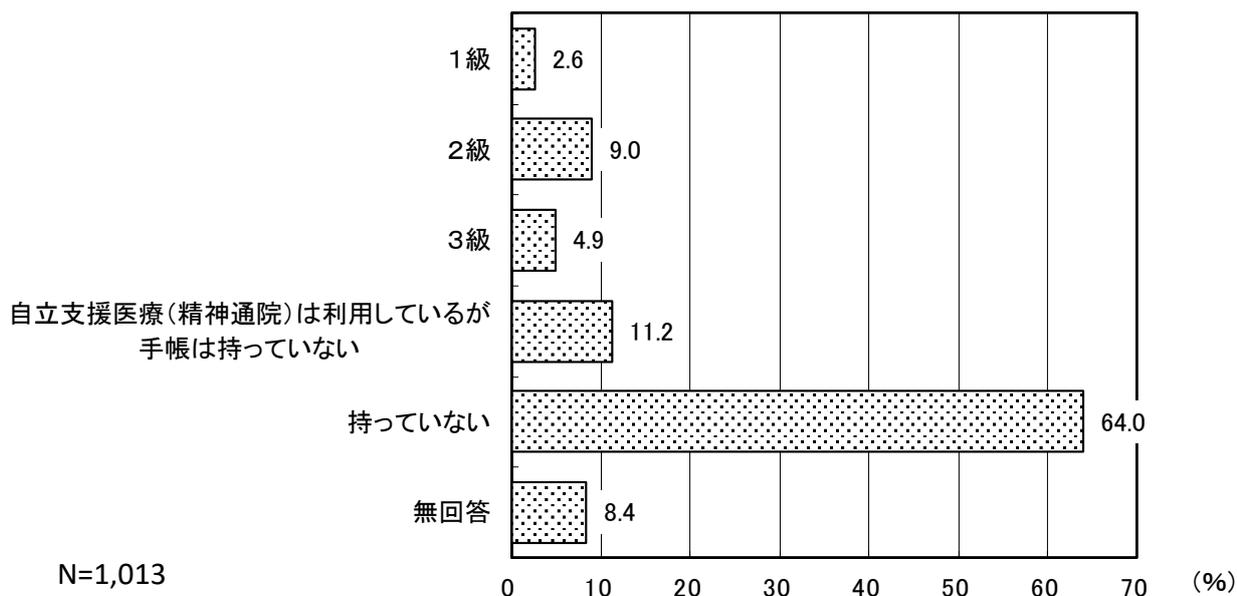
■クロス集計(3障害別)



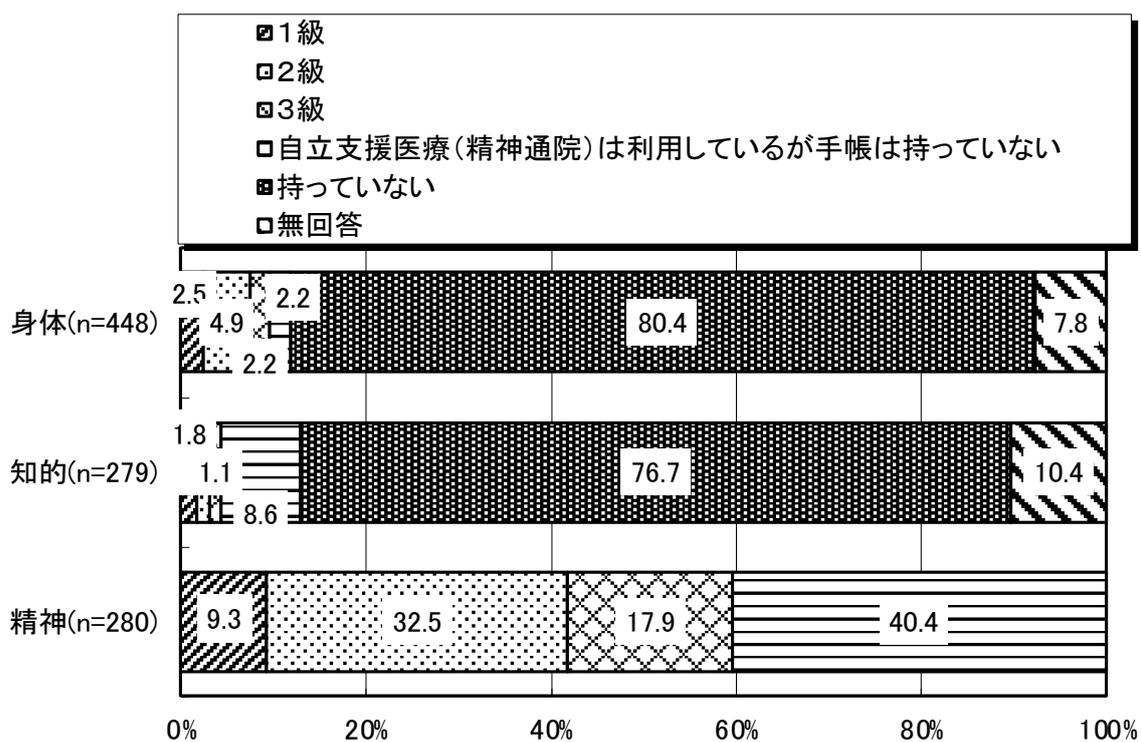
問13 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。

精神障害者保健福祉手帳については、回答者の64.0%は持っていない。
 障害種別でみると、身体障害、知的障害では1割程度が持っている。
 精神障害では持っているのは59.7%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

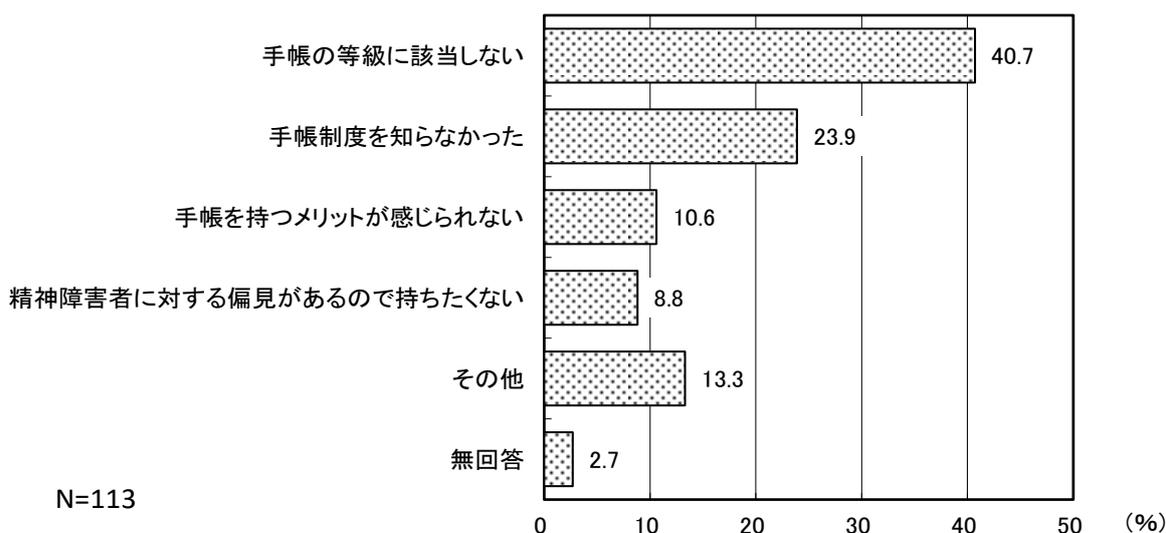


問14 手帳を持っていない理由は何ですか。

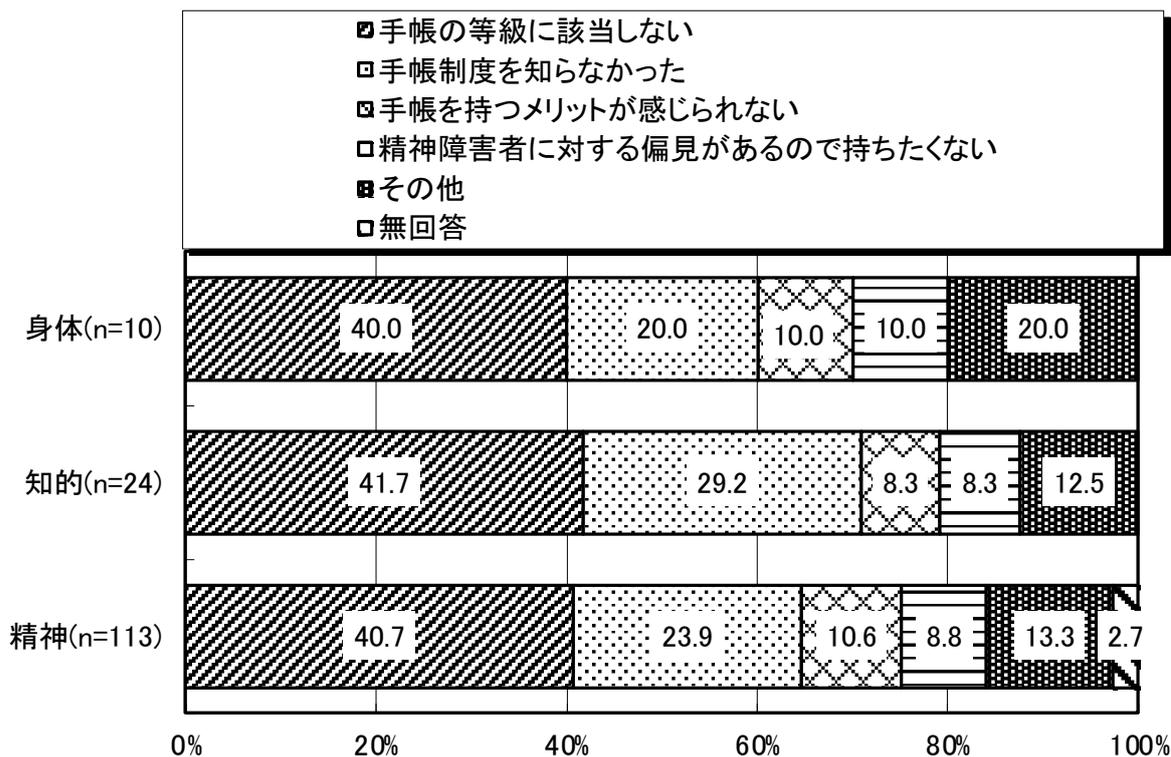
手帳を持っていない理由については、「手帳の等級に該当しない」が最も多いが、その次に「手帳制度を知らない」が多い。

障害種別でみると、身体障害、知的障害、精神障害ともに「手帳の等級に該当しない」が最も多いが、特に知的障害では「手帳制度を知らない」人が29.2%と多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

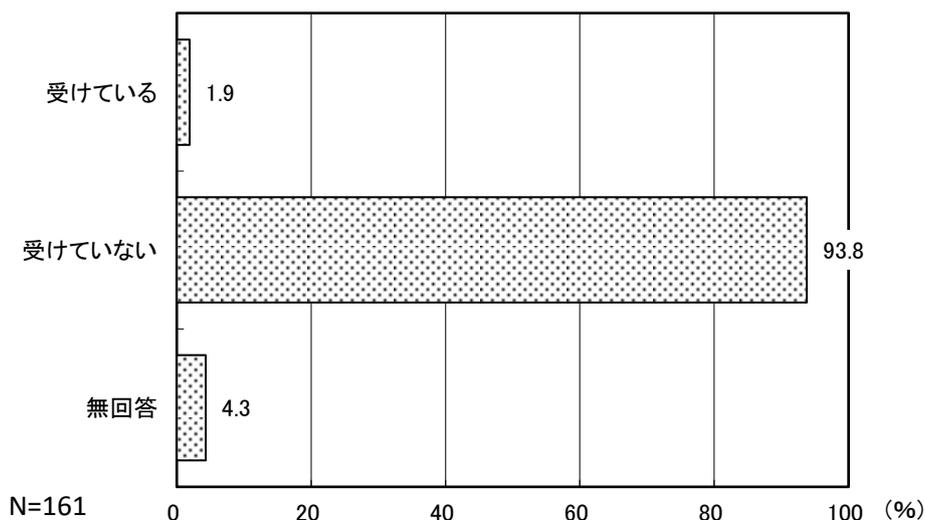


問15 【18歳未満の方のみお答えください】あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。

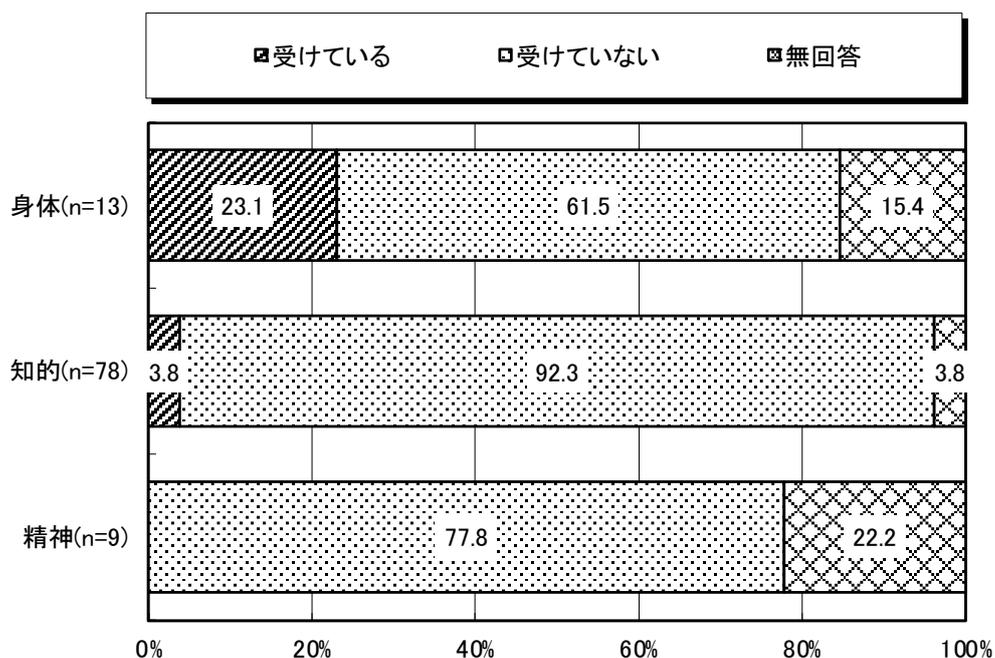
重症心身障害の認定については、「受けていない」が多い。

障害種別にみえると、身体障害では「受けている」が23.1%であった。知的障害では「受けている」は3.8%、精神障害ではゼロである。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

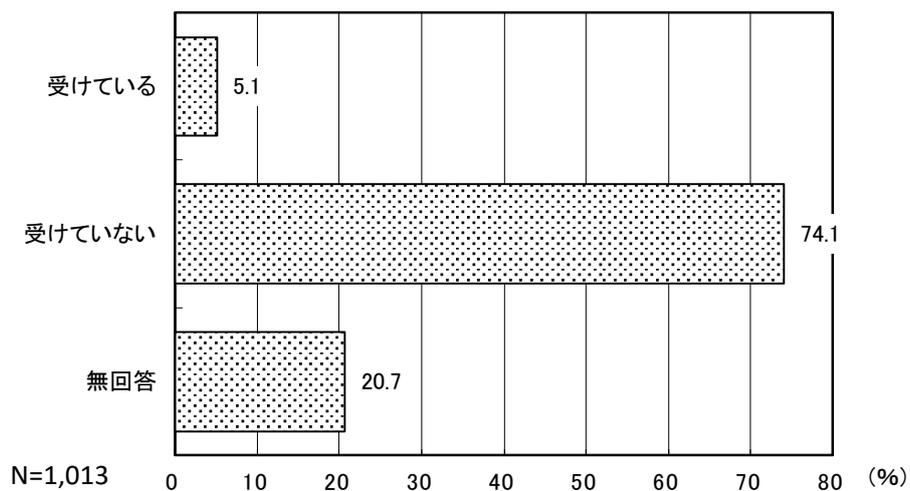


問16 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。

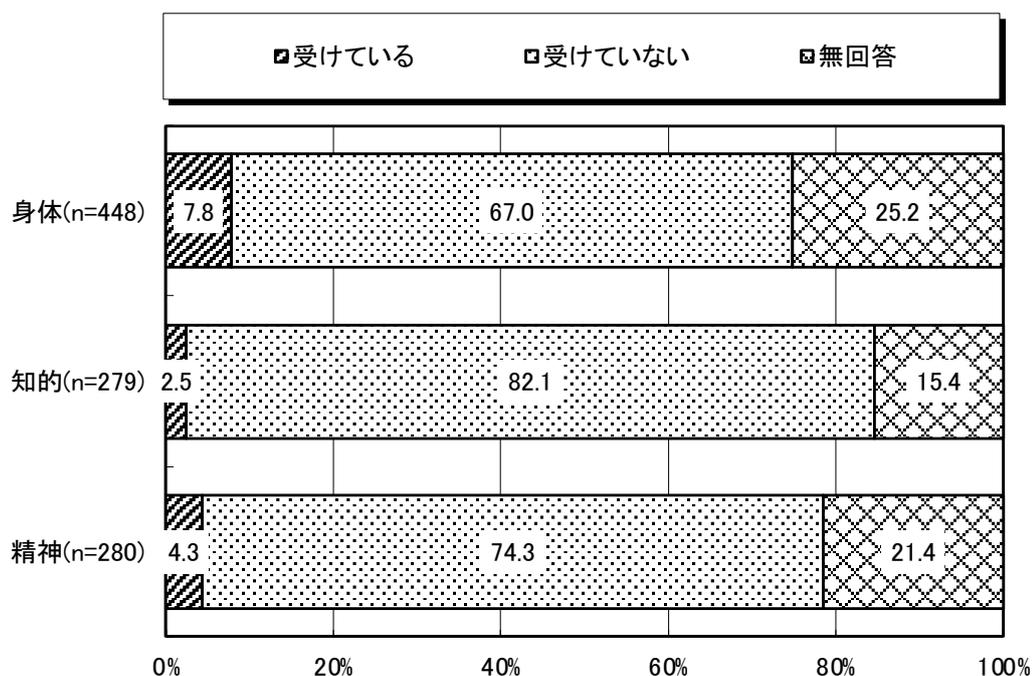
難病の認定については、「受けていない」が74%で、「受けている」は5.1%である。

障害種別にみると、「受けている」は身体障害で7.7%、知的障害は2.5%、精神障害は4.3%であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

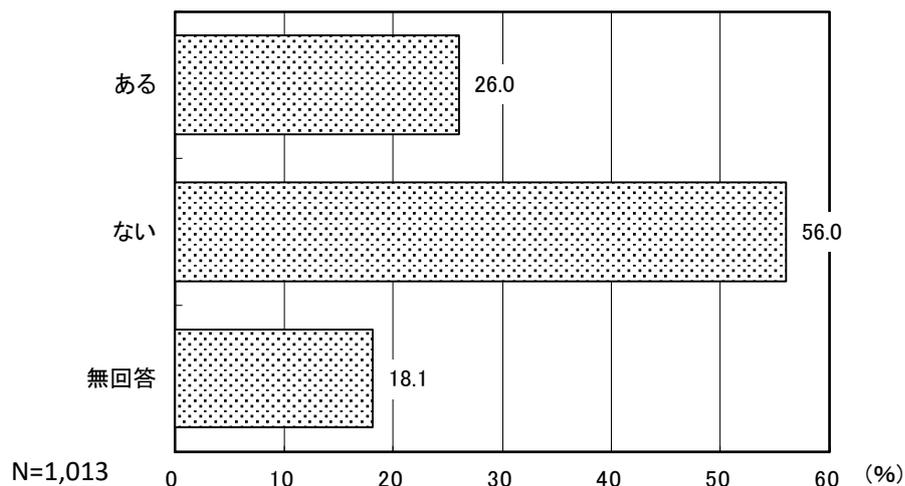


問17 あなたは発達障害と診断されたことがありますか。

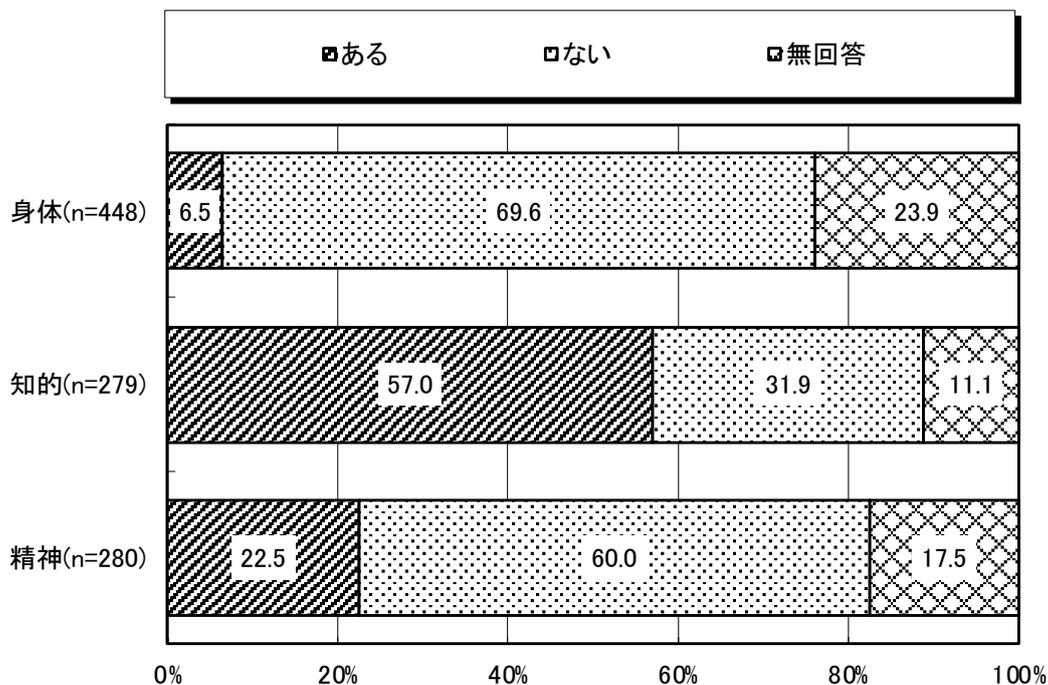
発達障害の診断については、「ない」が56%と多く、「ある」は26%であった。

障害種別にみると、「ある」の割合は、身体障害では6.5%にとどまるが、知的障害では57.0%にのぼり、精神障害でも22.5%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

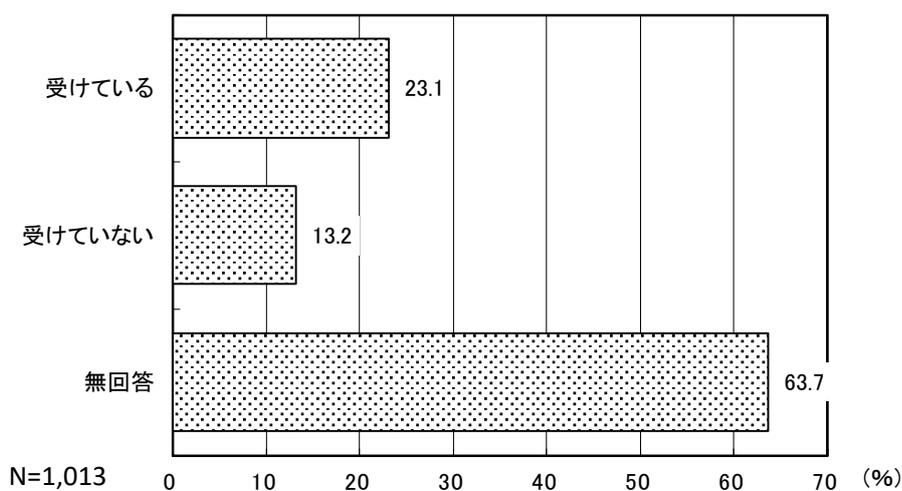


問18 あなたは専門機関(病院、発達障害者支援センター等)から助言や指導を受けていますか。

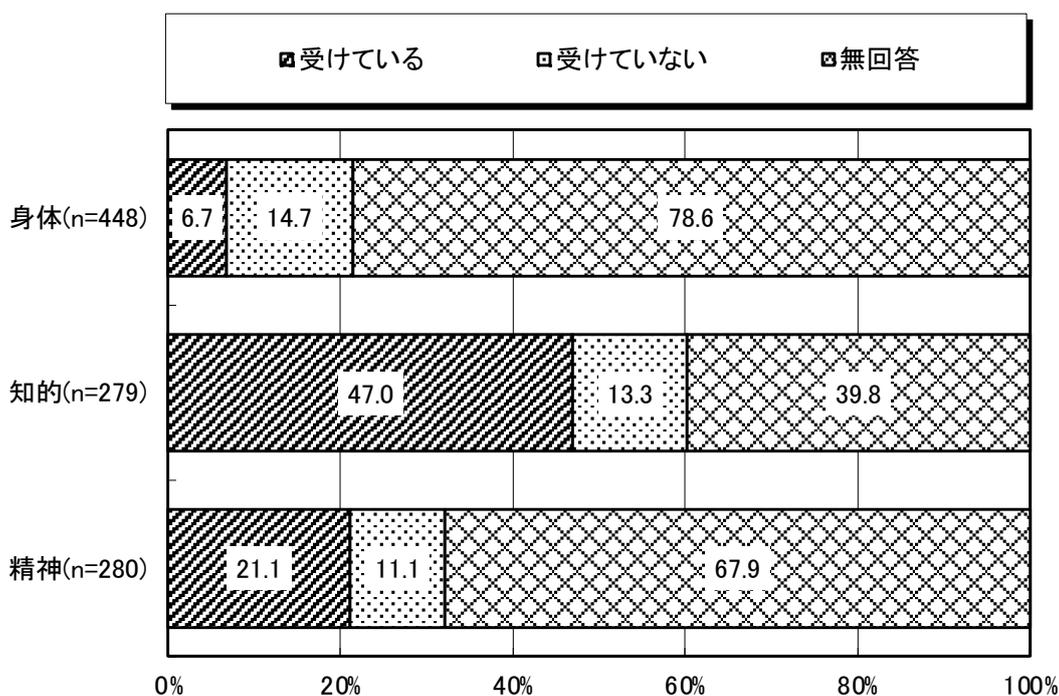
専門機関(病院、発達障害者支援センター等)から助言や指導発達障害の診断については、「受けている」が「受けていない」より多い。

障害種別では、「受けている」は身体障害では6.7%であるが、知的障害では47.0%にのぼり、精神障害では21.1%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

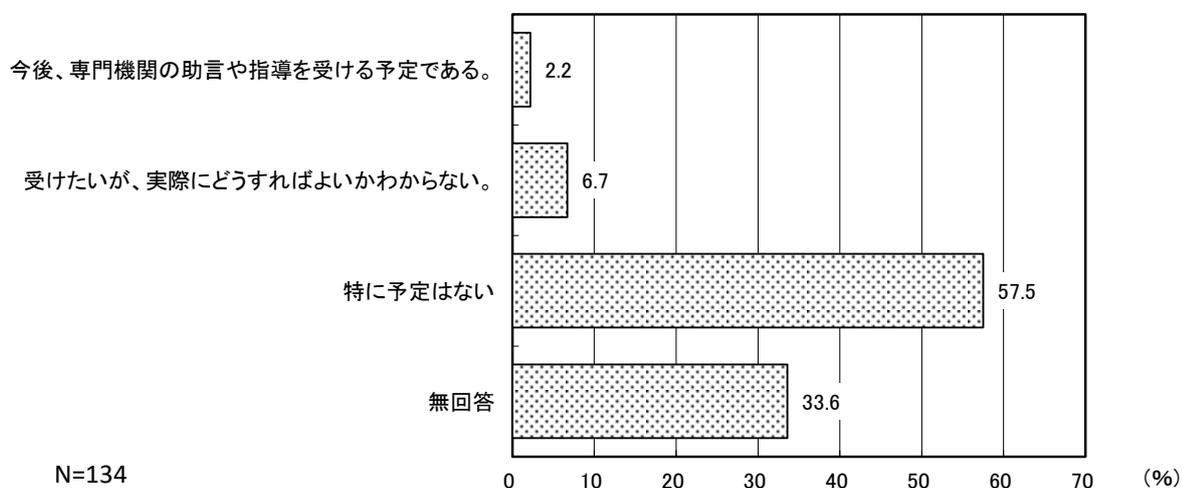


問 18-1 「2 受けていない」とお答えいただいた方におたずねします。今後の予定について、あてはまるものをひとつ選んで○をつけてください。

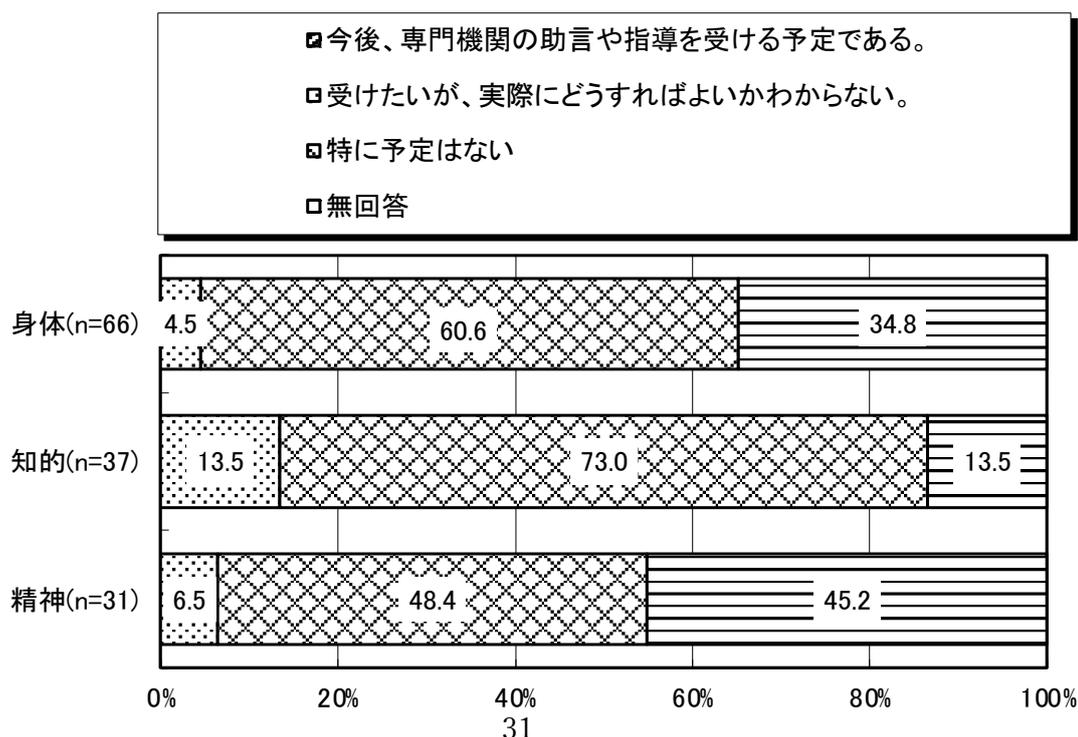
専門機関（病院、発達障害者支援センター等）から助言や指導発達障害の診断について、「受けていない」人の今後の予定について、「特に予定はない」が最も多く、続いて「受けたいが、実際にどうすればよいかわからない」の順である。

障害種別でも、「特に予定はない」が身体障害では 60.6%、知的障害では 73.0%、精神障害では 48.4%であるが、知的障害では「受けたいが、実際にどうすればよいかわからない」も 13.5%であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

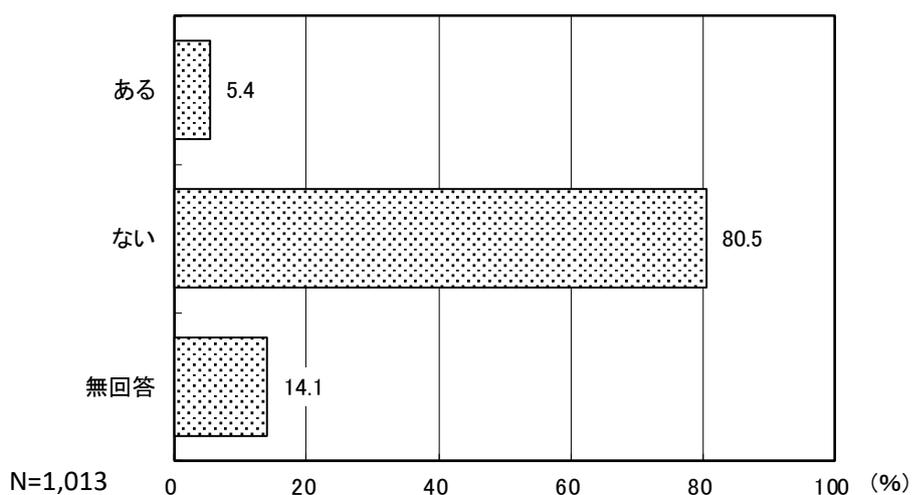


問19 あなたは強度行動障害 があると言われたことはありますか。

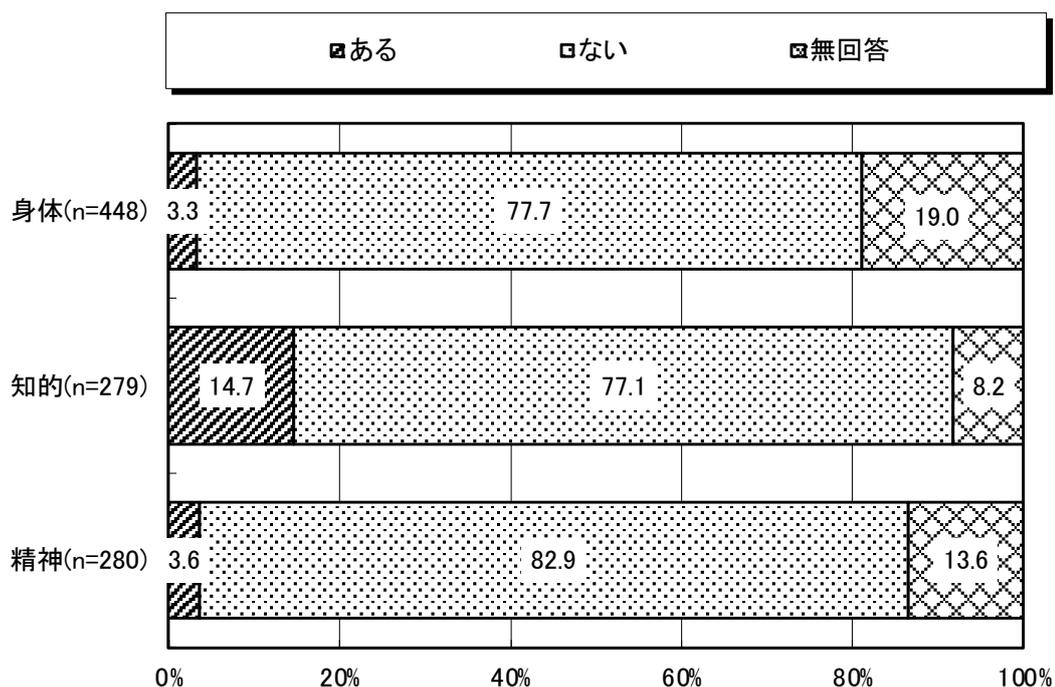
強度行動障害があると言われたことがあるかについて、「ない」が80%以上である。

障害種別でも身体障害、知的障害、精神障害ともに約8割が「ない」だが、知的障害では「ある」が14.7%にのぼる。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

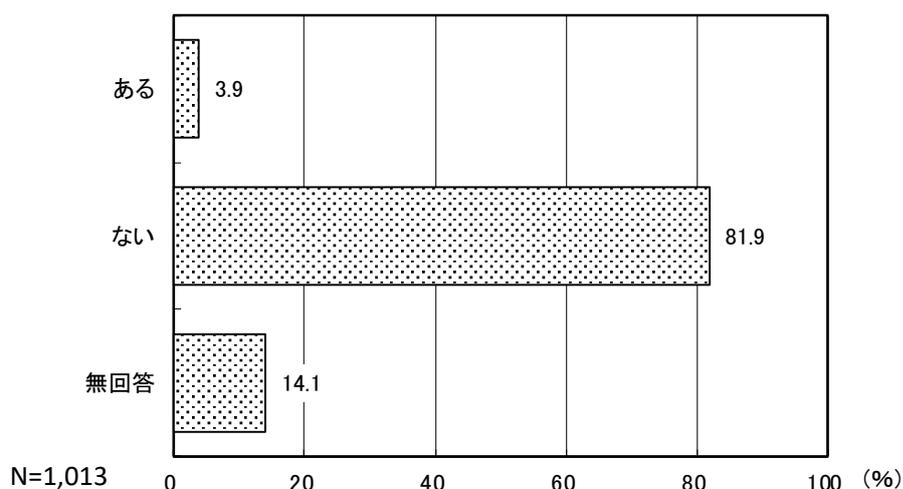


問20 あなたは高次脳機能障害と診断されたことがありますか。

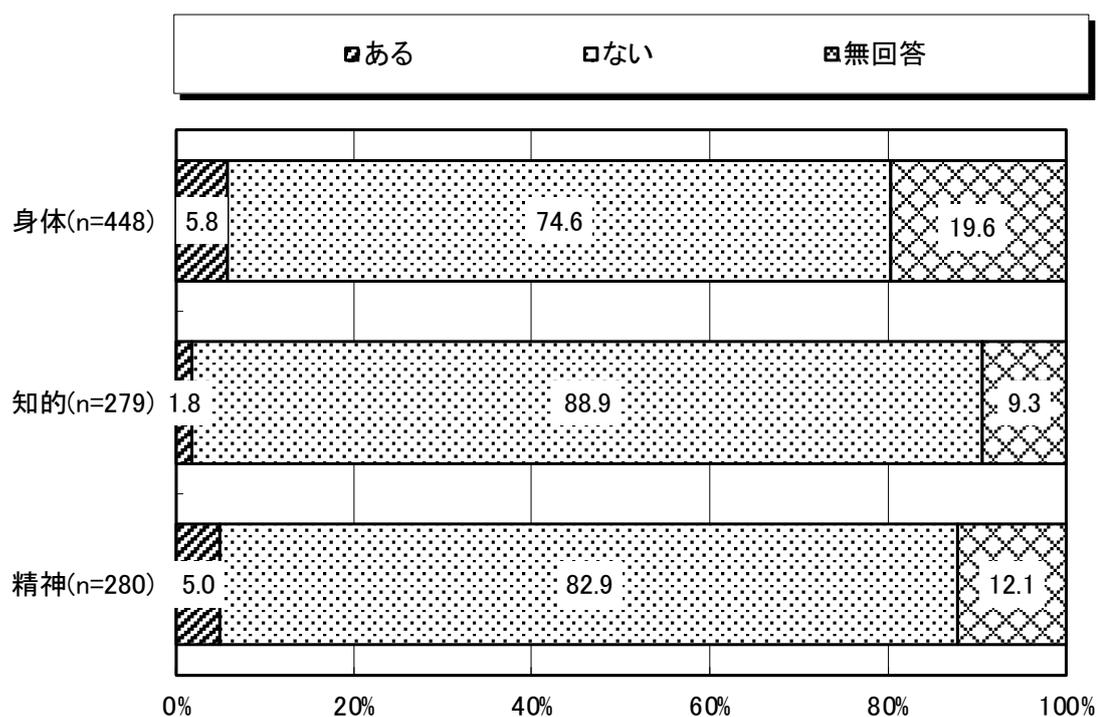
高次脳機能障害と診断されたことがあるかについて、「ない」が80%以上で、「ある」は3.9%にとどまる。

障害種別でみると「ある」は、身体障害では5.8%、知的障害では1.8%、精神障害では5.0%となっている。

■単純集計



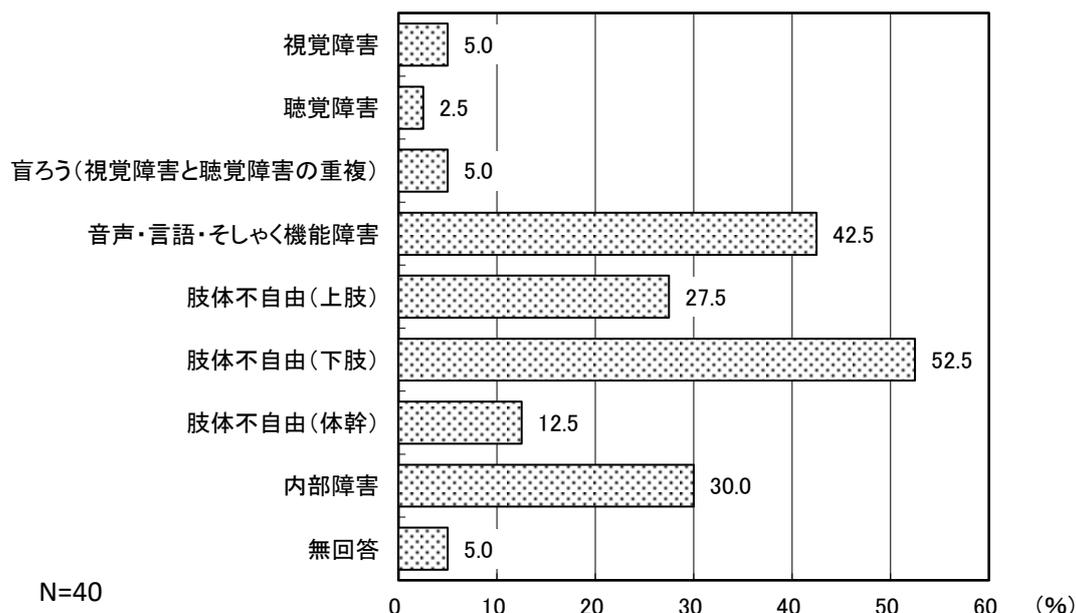
■クロス集計(3障害別)



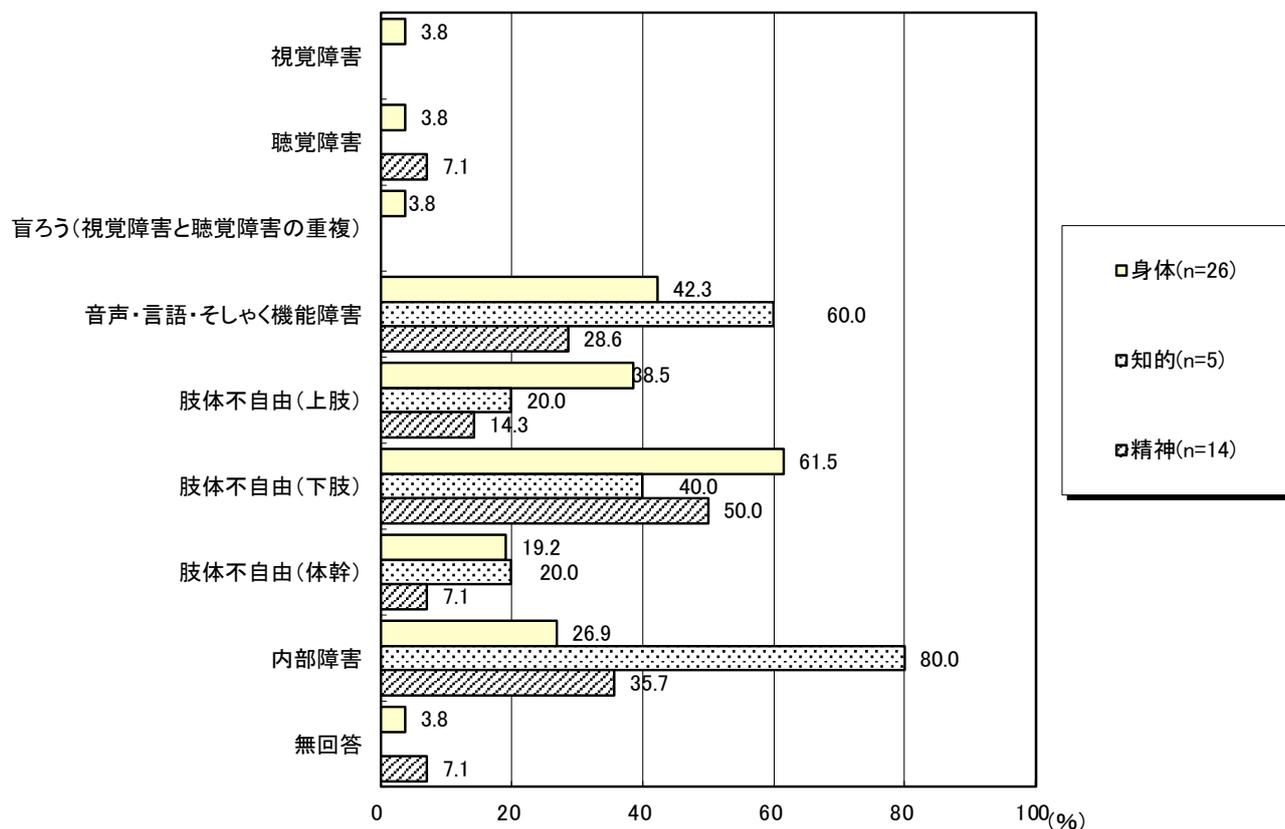
問21 その関連障害をお答えください。

関連障害については、「肢体不自由（下肢）」「音声・言語・そしゃく機能障害」の順が多い。
 障害種別でみると、身体障害と精神障害では「肢体不自由（下肢）」が最も多く、知的障害では「内部障害」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

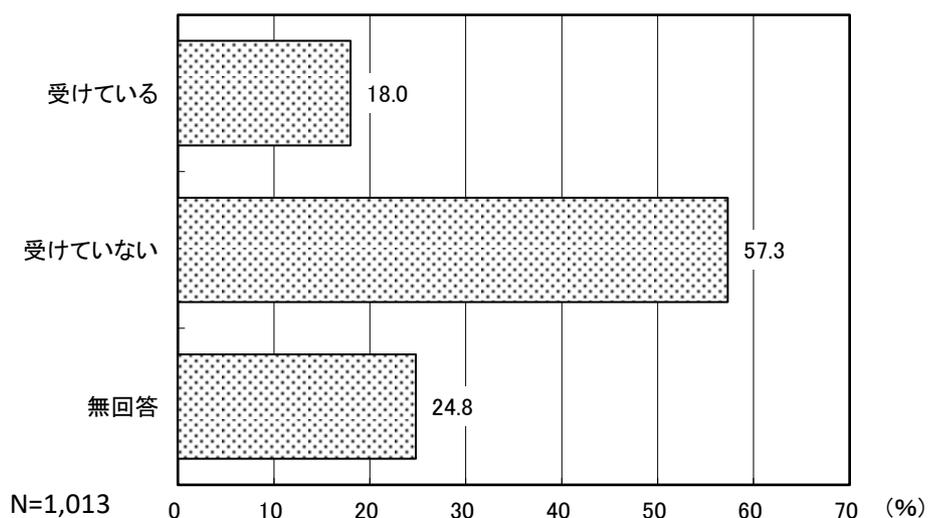


問22 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。

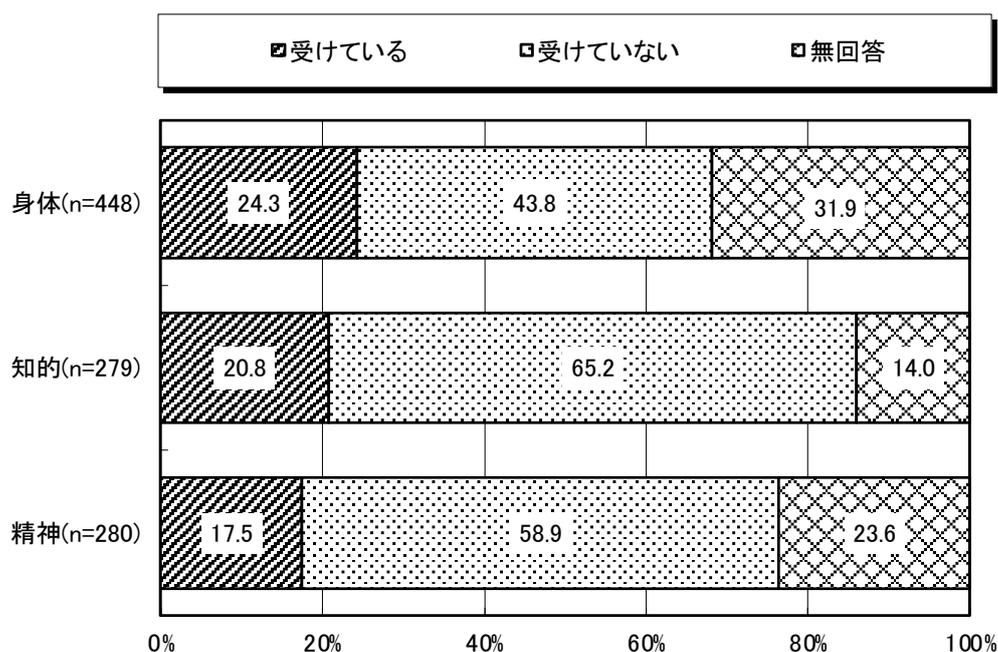
現在医療的ケアを受けているかについては、「受けていない」が多く57.3%、「受けている」は18.0%であった。

障害種別でみると、知的障害は「受けていない」が多く65.2%、精神障害では「受けていない」が58.9%、身体障害では43.8%にとどまる。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

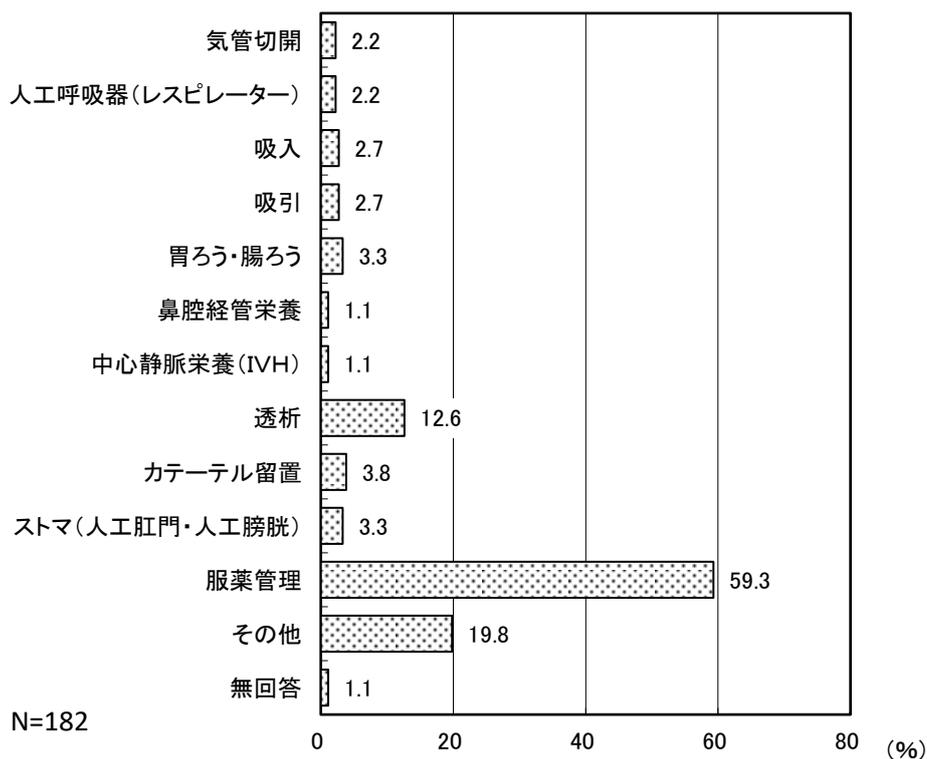


問23 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。

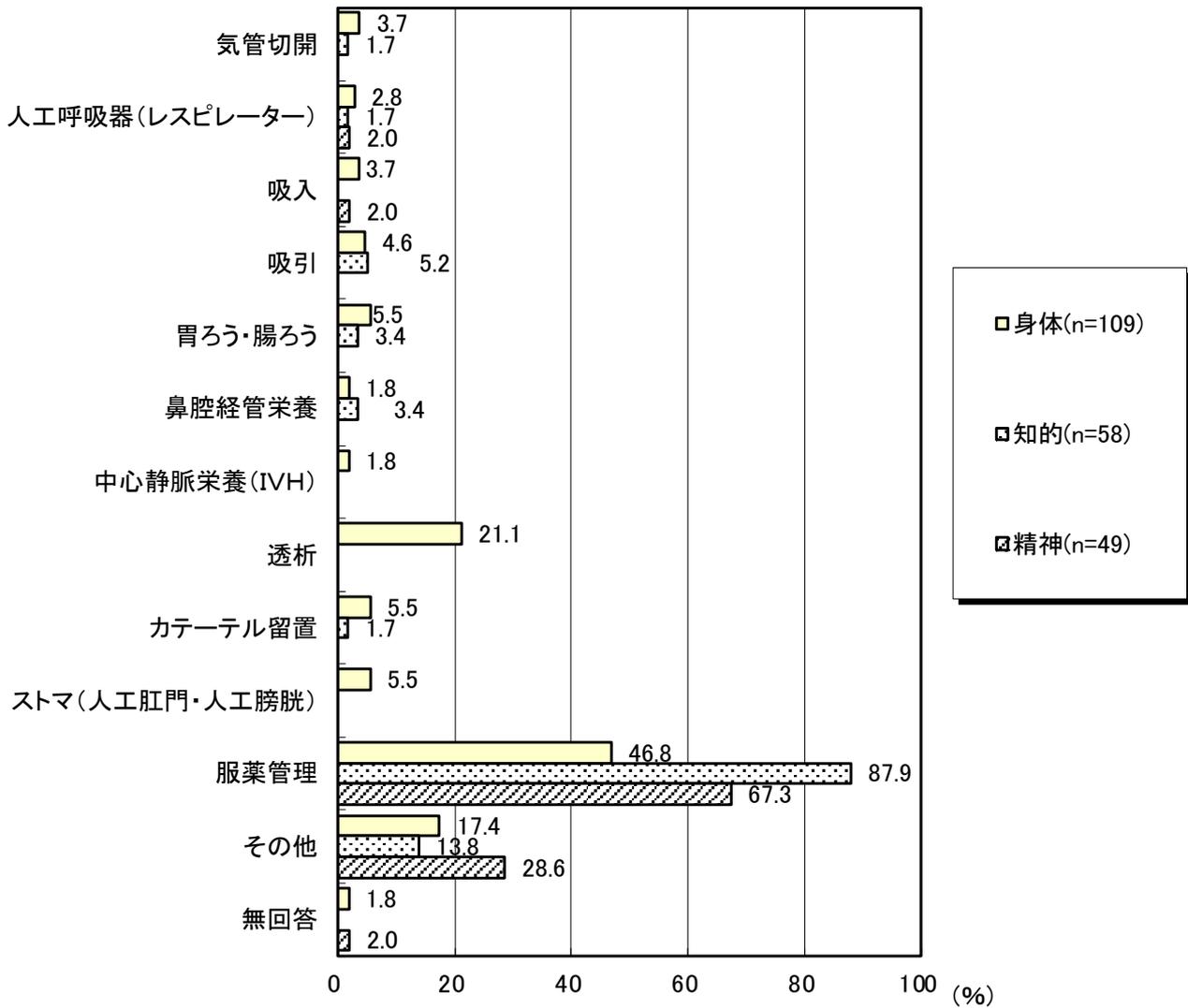
現在受けている医療的ケアについては、「服薬管理」が最も多く、続いて「透析」である。

障害種別でみると、身体障害、知的障害、精神障害ともに「服薬管理」が最も多いが、身体障害では「透析」が21.1%にのぼる。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

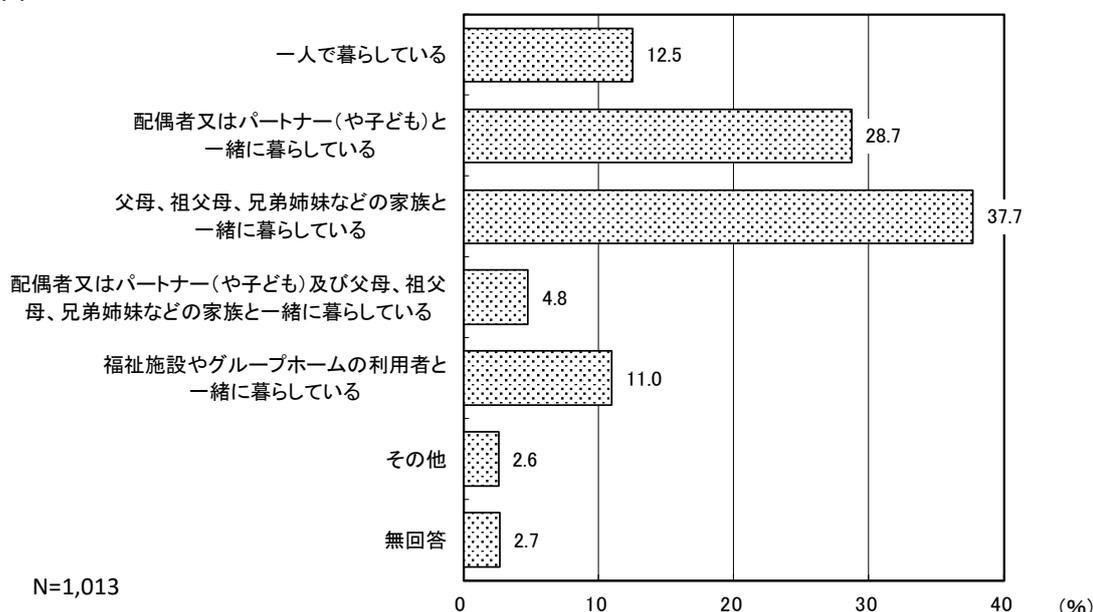


問24 あなたは現在どのように暮らしていますか。(一緒に暮らしている人の有無)

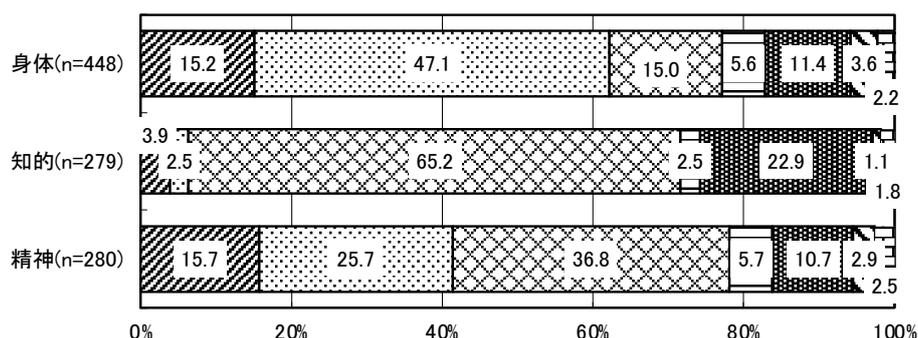
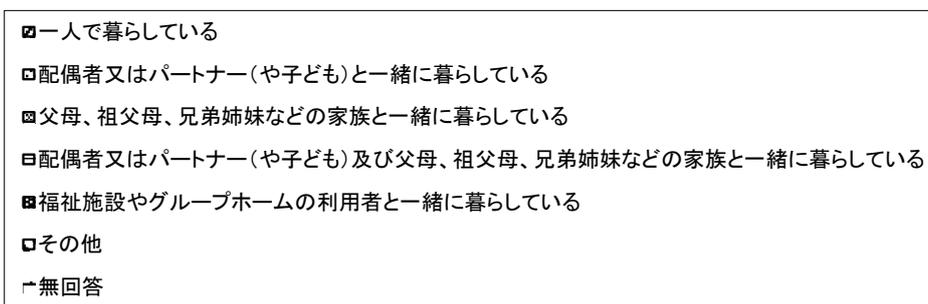
一緒に暮らしている人の有無については、「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしている」が最も多く、続いて「配偶者又はパートナー（や子ども）と一緒に暮らしている」であった。

障害種別でみると、身体障害は、「配偶者又はパートナー（や子ども）と一緒に暮らしている」が最も多いが、知的障害では「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしている」が最も多く6割以上であり、精神障害でも「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしている」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

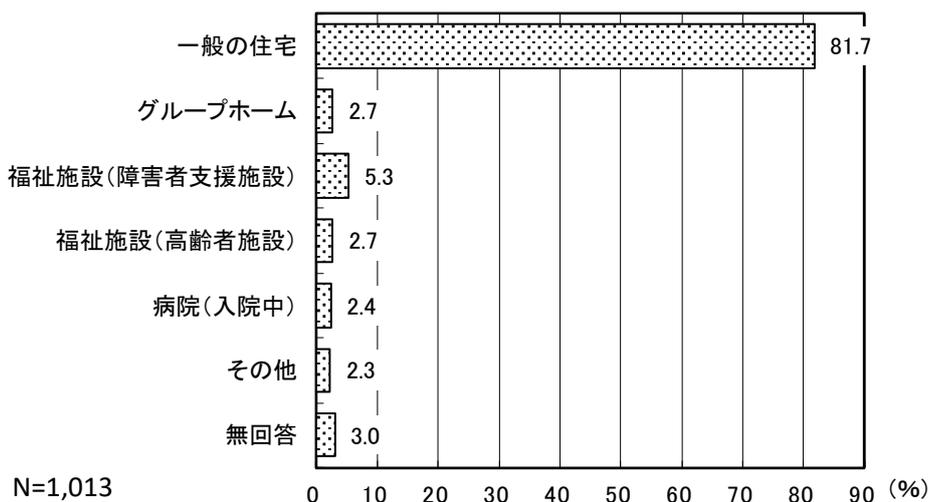


問24 2 暮らしている場所

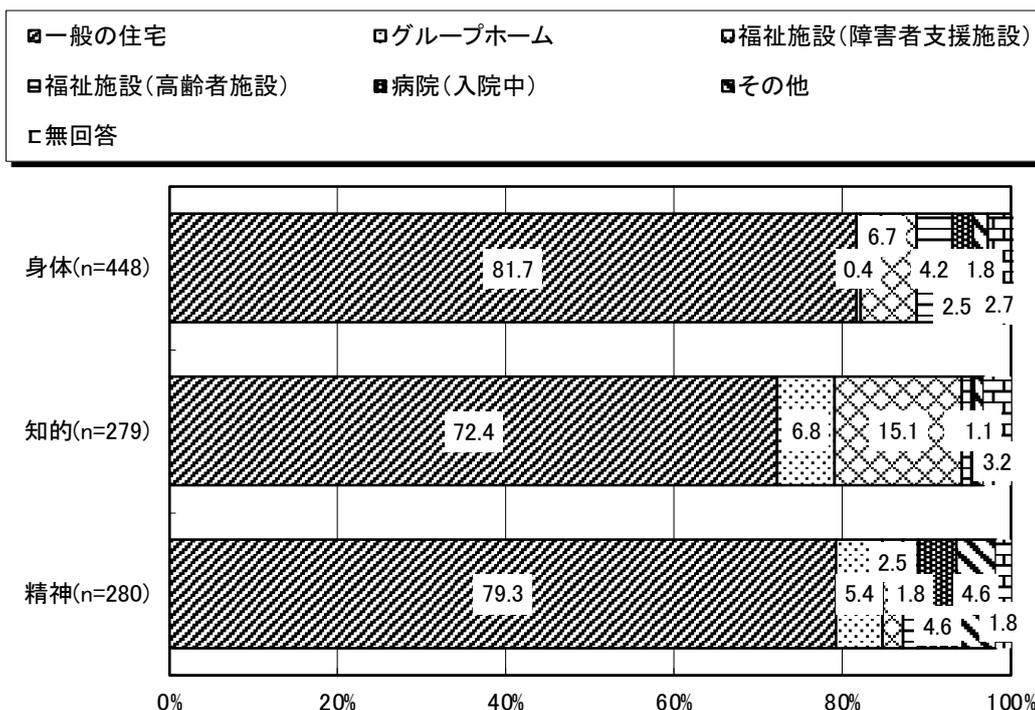
暮らしている場所は、「一般の住宅」が81.7%と最も多い。

障害種別でも、身体障害、知的障害、精神障害ともに「一般の住宅」が7-8割であるが、知的障害では続いて「福祉施設（障害者支援施設）」が15.1%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

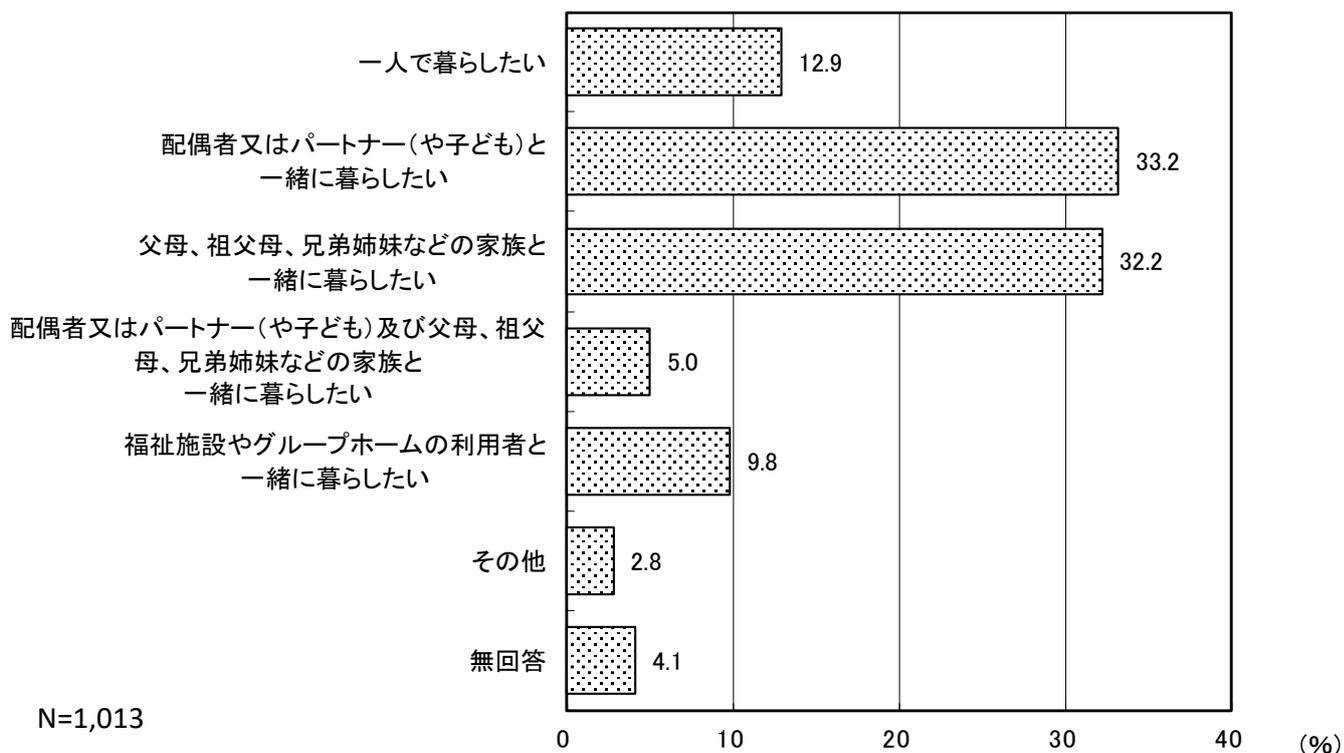


問25 あなたは今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。(一緒に暮らしたい人の有無)

今後3年以内に一緒に暮らしたい人の有無については、「配偶者又はパートナー（や子ども）と一緒に暮らしたい」「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい」の順に多い。

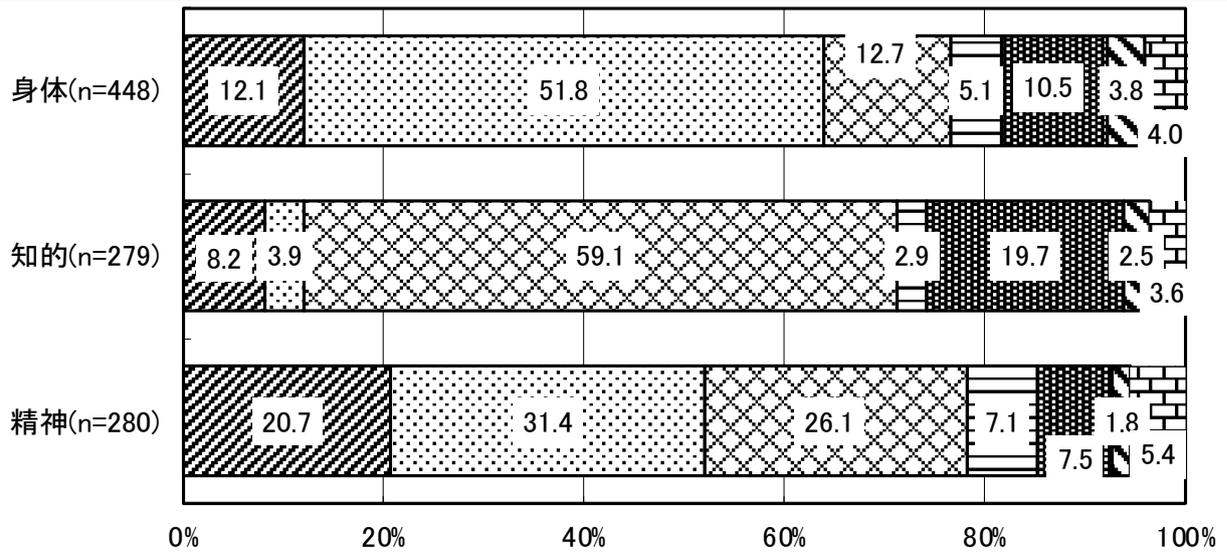
障害種別でみると、身体障害は「配偶者又はパートナー（や子ども）と一緒に暮らしたい」が一番多く、知的障害では「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい」が一番多い。精神障害では「配偶者又はパートナー（や子ども）と一緒に暮らしたい」「父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい」の順に多いが、「一人で暮らしたい」も20.7%にのぼる。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

- 一人で暮らしたい
- 配偶者又はパートナー(や子ども)と一緒に暮らしたい
- ▣ 父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい
- ▤ 配偶者又はパートナー(や子ども)及び父母、祖父母、兄弟姉妹などの家族と一緒に暮らしたい
- ▥ 福祉施設やグループホームの利用者と一緒に暮らしたい
- その他
- ⊥ 無回答

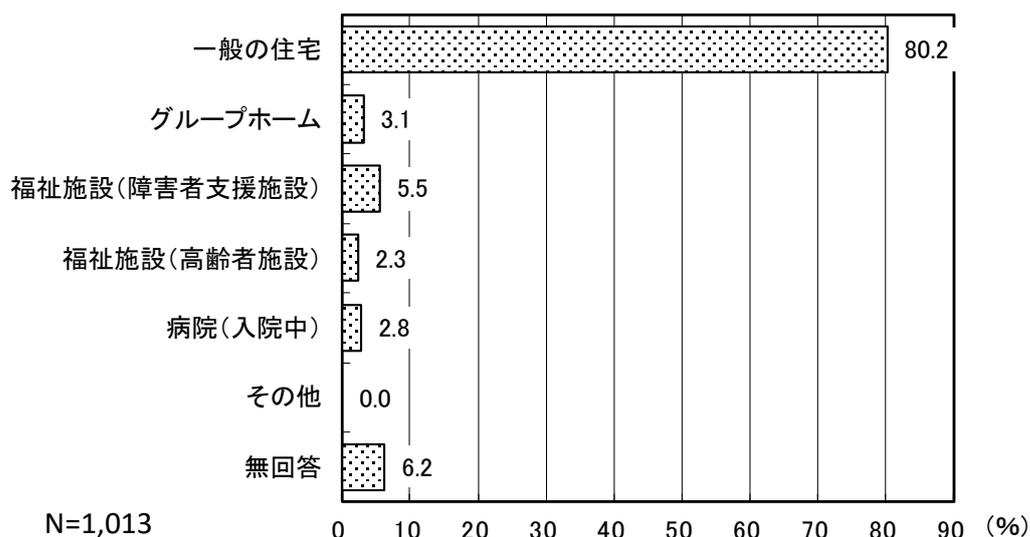


問25 2 暮らしたい場所

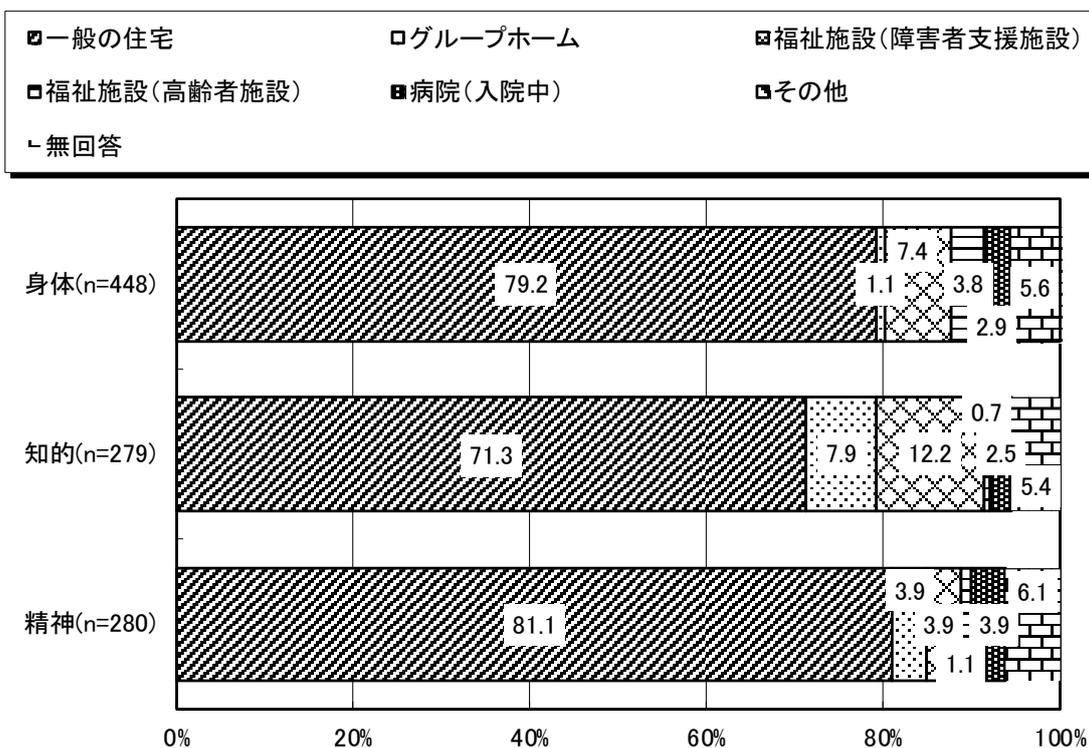
暮らしたい場所は、「一般の住宅」が80.2%と最も多い。

障害種別でも、身体障害、知的障害、精神障害ともに「一般の住宅」が7-8割である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

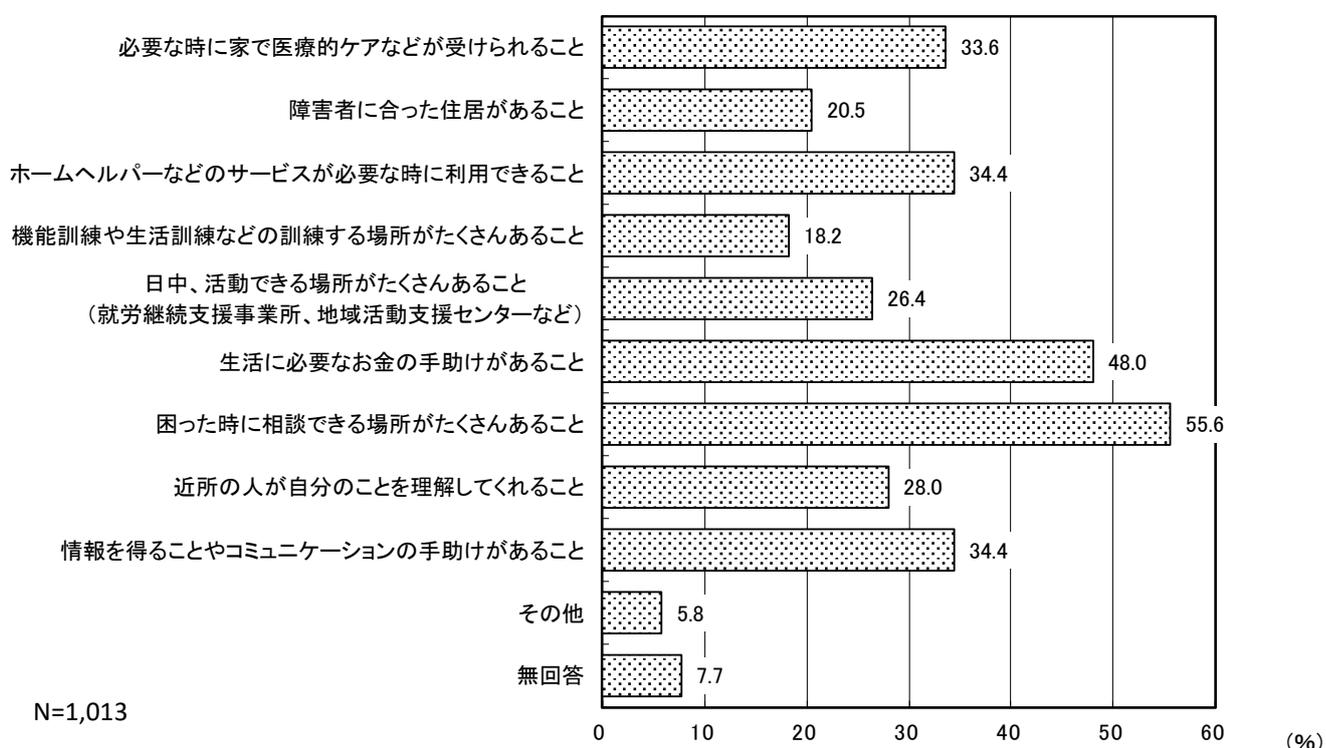


問26 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。

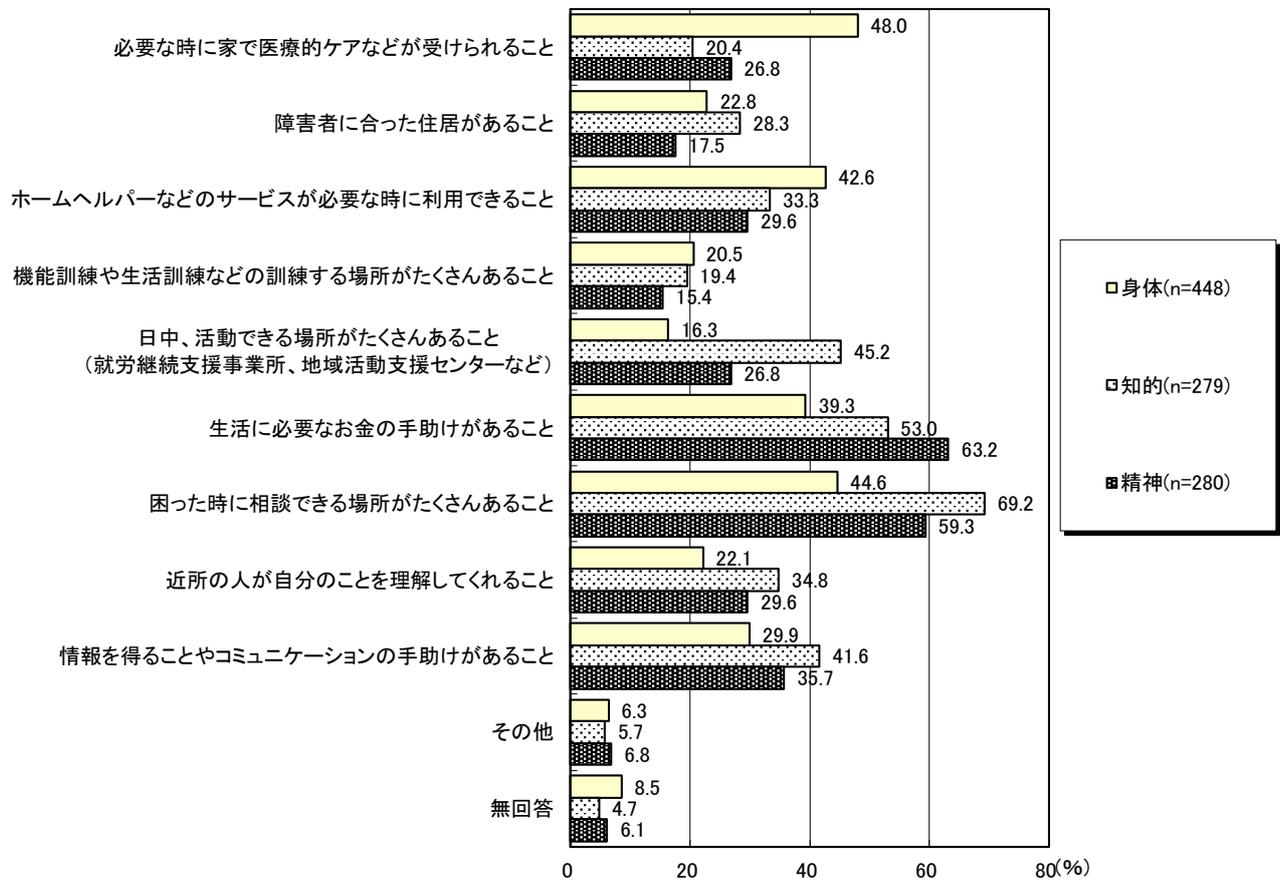
希望する暮らしを送るために必要な支援については、「困った時に相談できる場所がたくさんあること」「生活に必要なお金の手助けがあること」の順に多い。

障害種別でみると、身体障害では「必要な時に家で医療的ケアなどが受けられること」が一番多く、知的障害では「困った時に相談できる場所がたくさんあること」、精神障害では「生活に必要なお金の手助けがあること」が一番多かった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

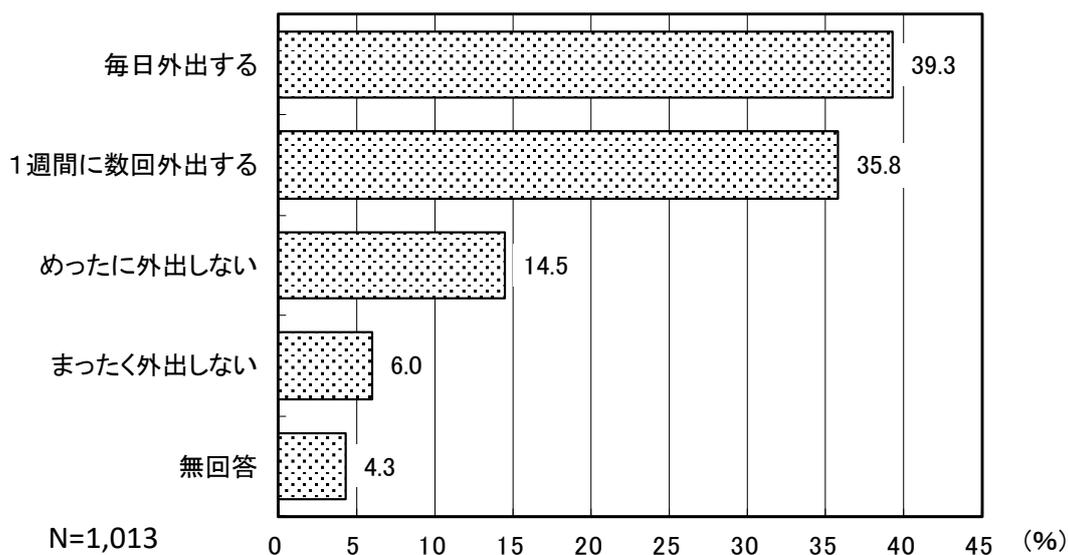


問27 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。

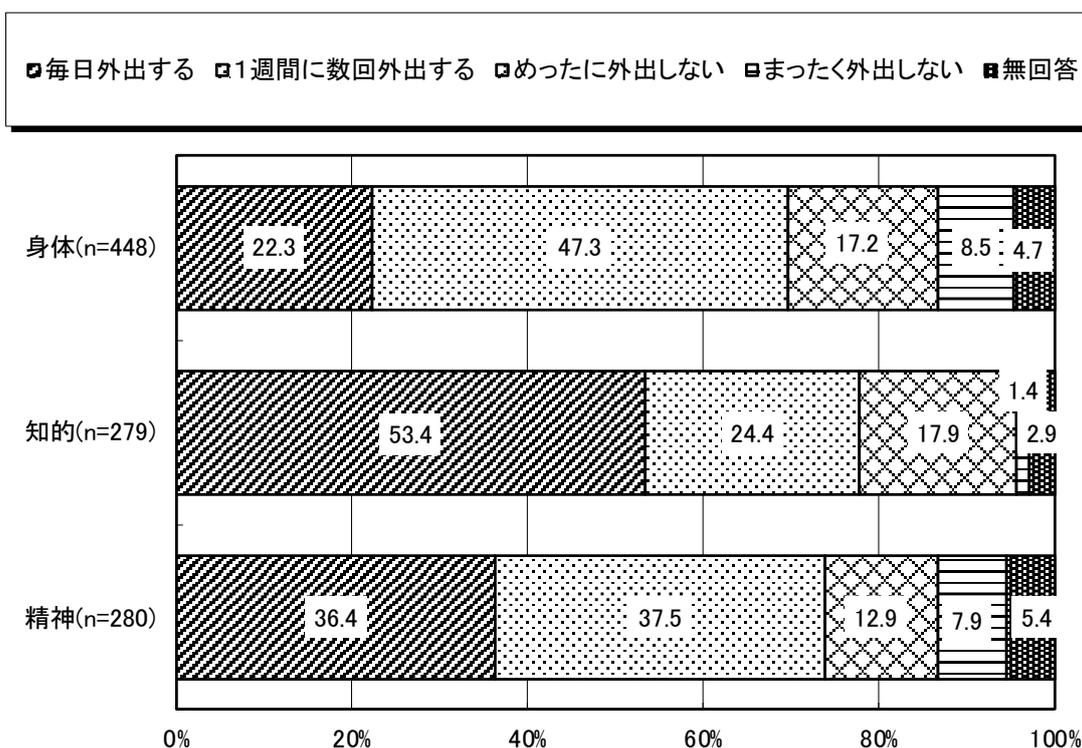
1週間にどの程度外出するかについては、「毎日外出する」「1週間に数回外出する」の順に多い。

障害種別で見ると、知的障害は、「毎日外出する」が一番多いが、身体障害と精神障害は「1週間に数回外出する」が多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

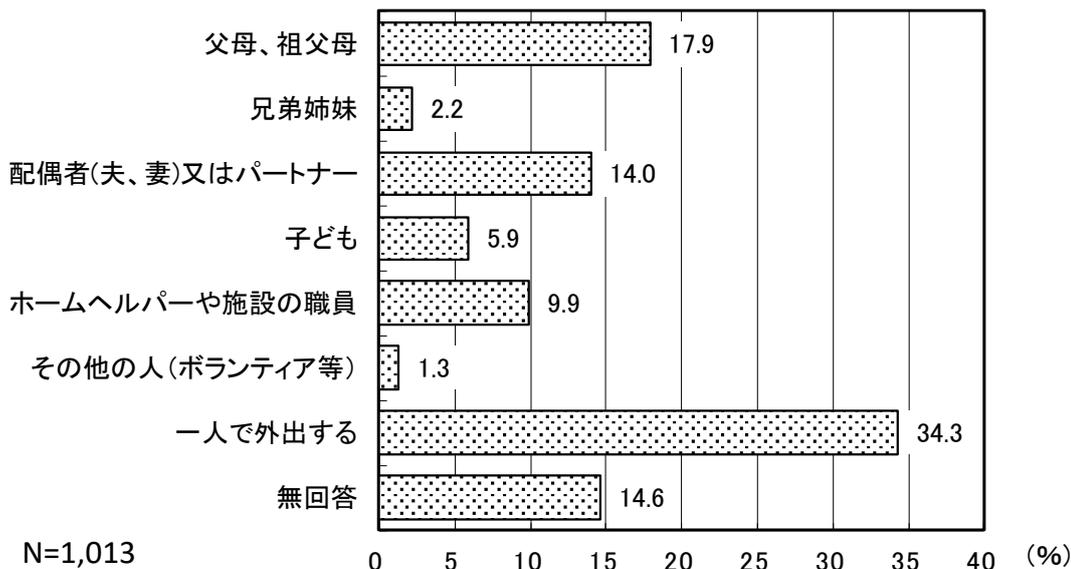


問28 あなたは主に誰と一緒に外出しますか。

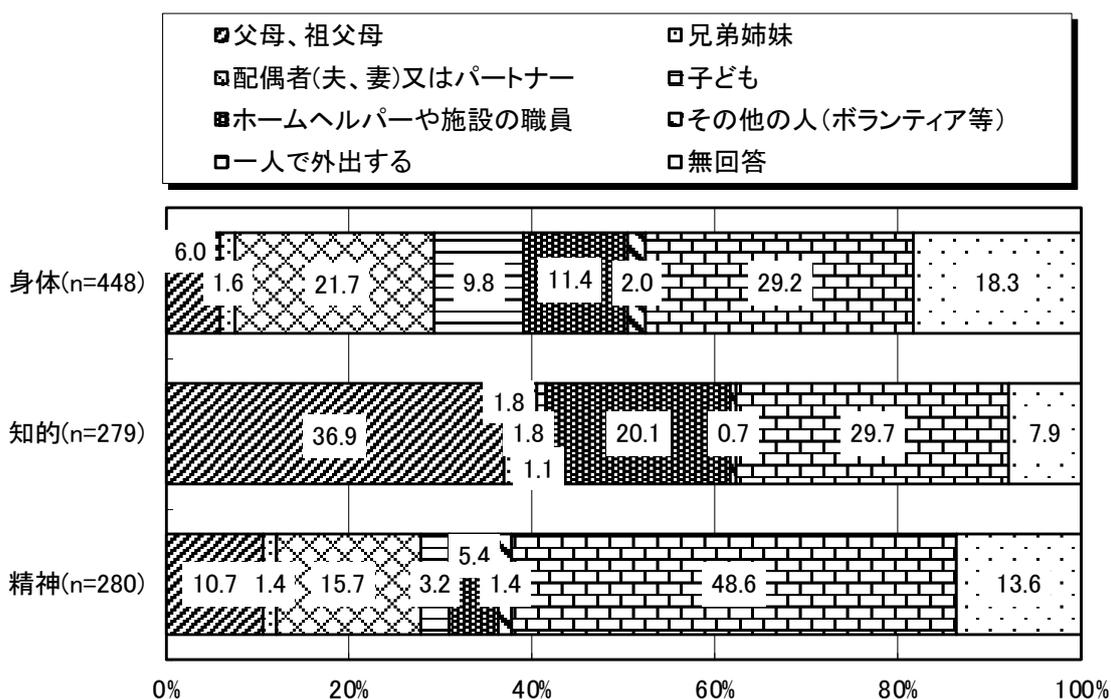
誰と一緒に外出するかについては、「一人で外出する」が最も多く、続いて「父母、祖父母」「配偶者(夫、妻)又はパートナー」である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「一人で外出する」が最も多いが、知的障害は「父母、祖父母」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)



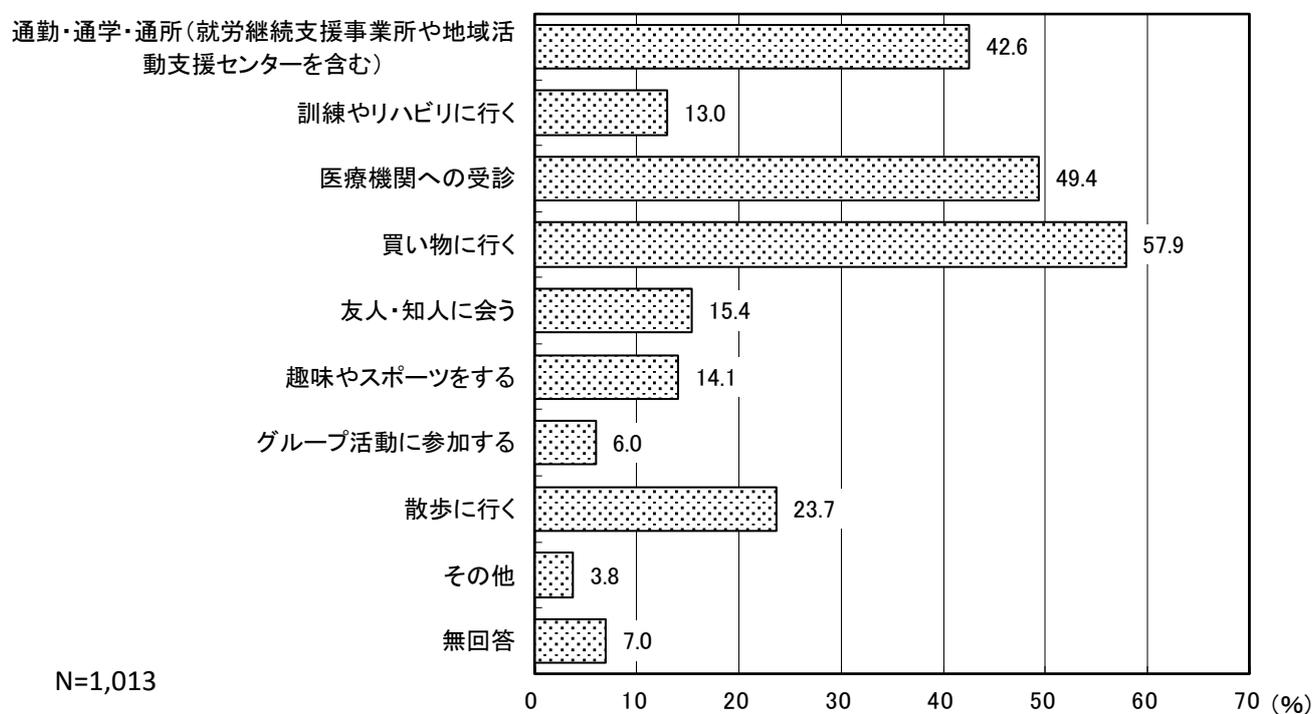
問29 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

通勤・通学・通所（就労継続支援事業所や地域活動支援センターを含む）

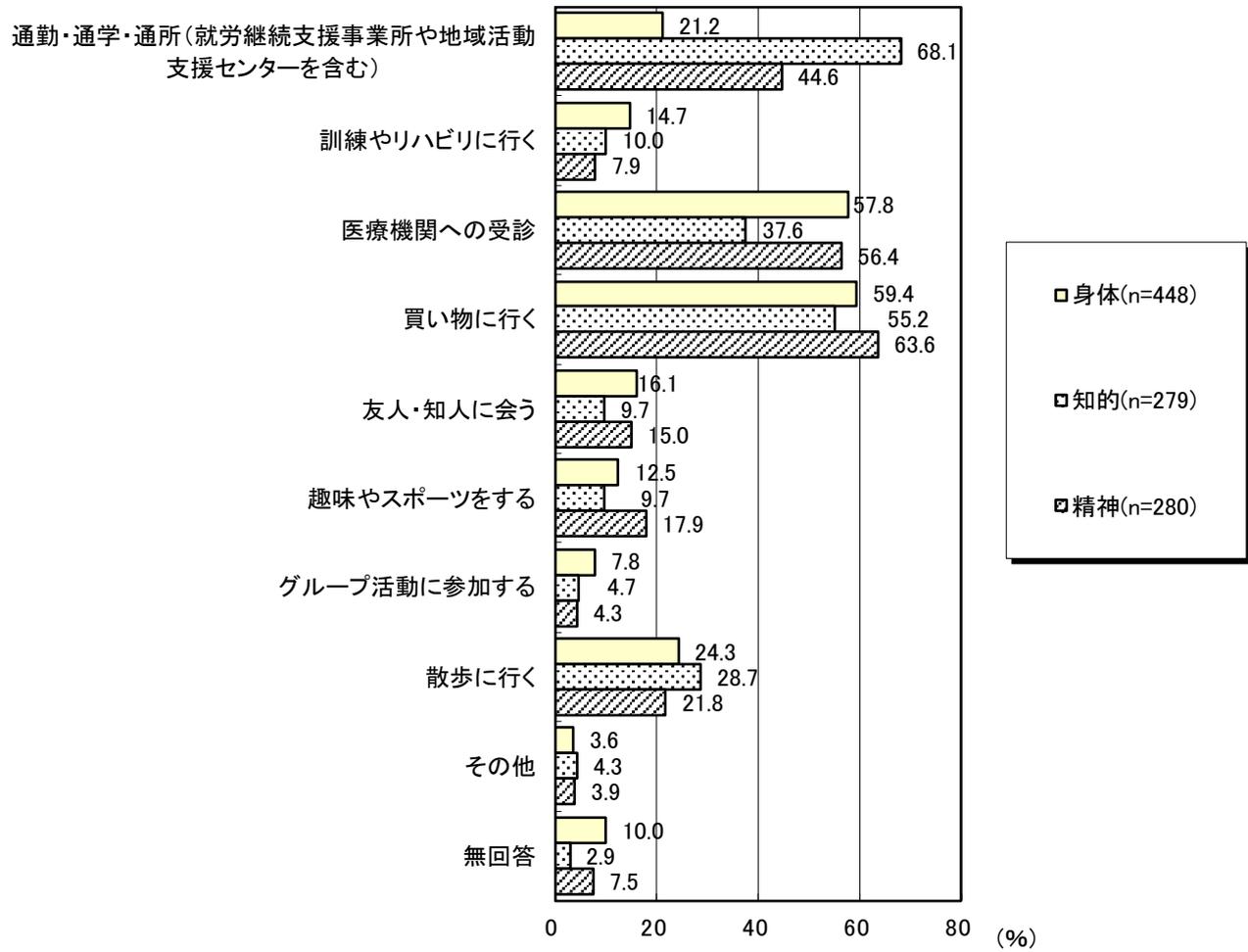
外出の目的は、「買い物に行く」が最も多く、続いて、「医療機関への受診」「通勤・通学・通所」である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「買い物に行く」が最も多く、知的障害は「通勤・通学・通所」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

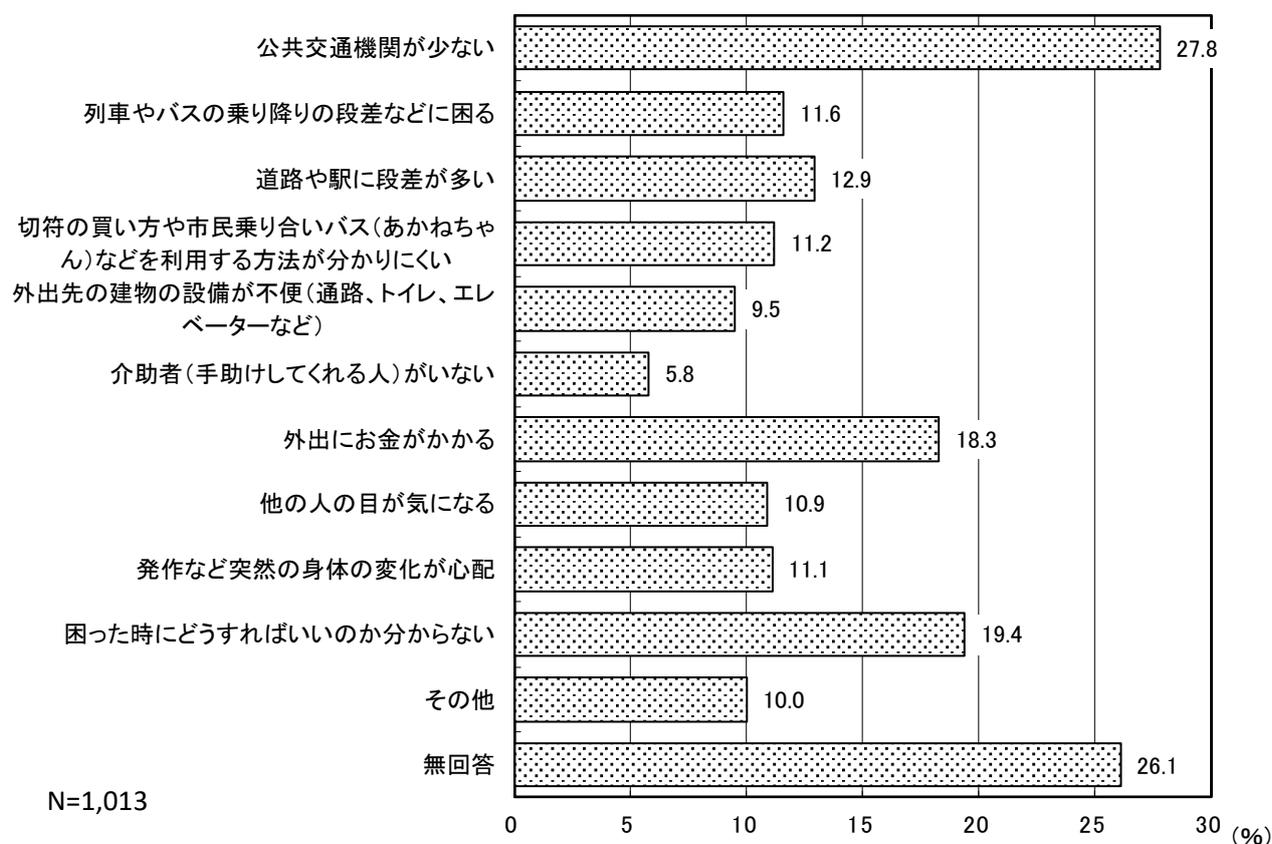


問30 外出する時に困ることは何ですか。

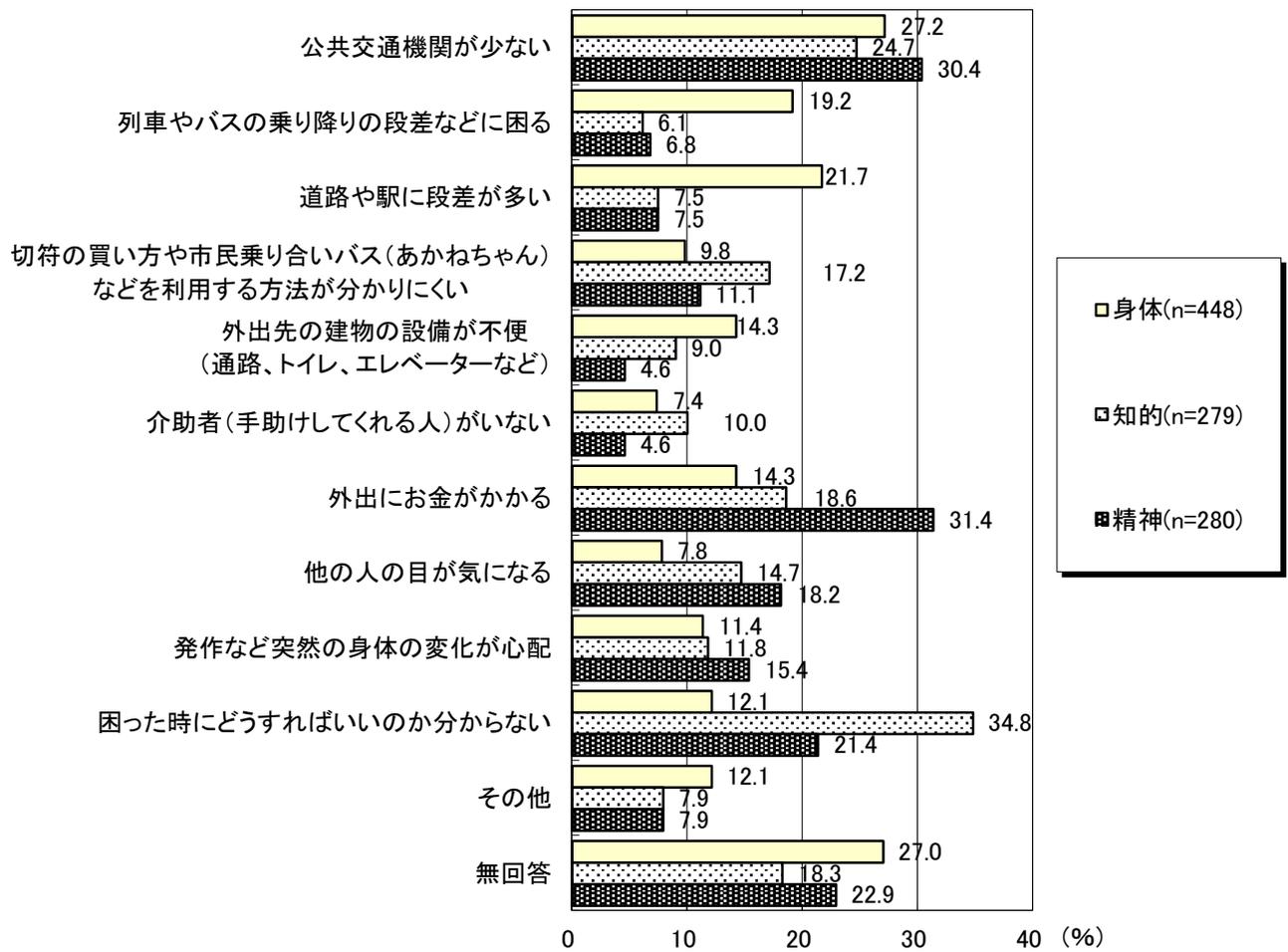
外出する時に困ることについては、「公共交通機関が少ない」が最も多く、次が「困った時にどうすればいいのかわからない」「外出にお金がかかる」である。

障害種別でみると、最も多いのは、身体障害は「公共交通機関が少ない」、知的障害は「困った時にどうすればいいのかわからない」、精神障害は「外出にお金がかかる」であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

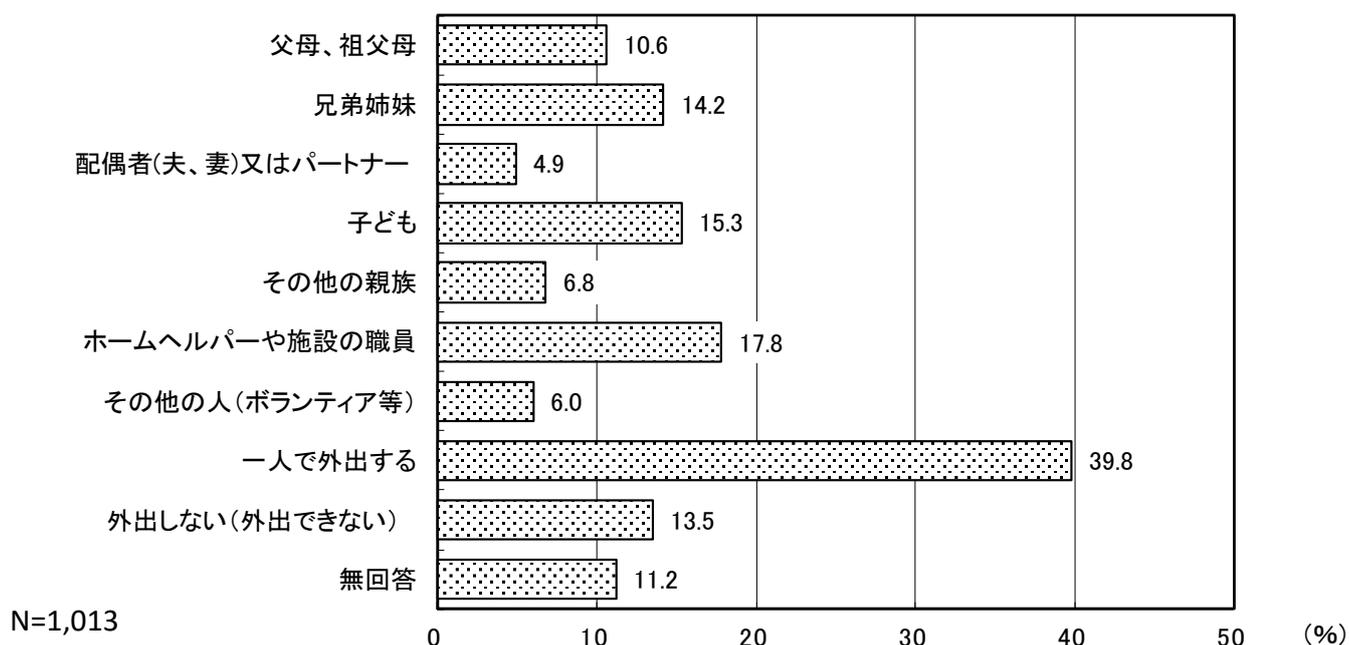


問3 1 現在、一緒に外出している方がいなくなった場合は、誰と外出しようと考えていますか。

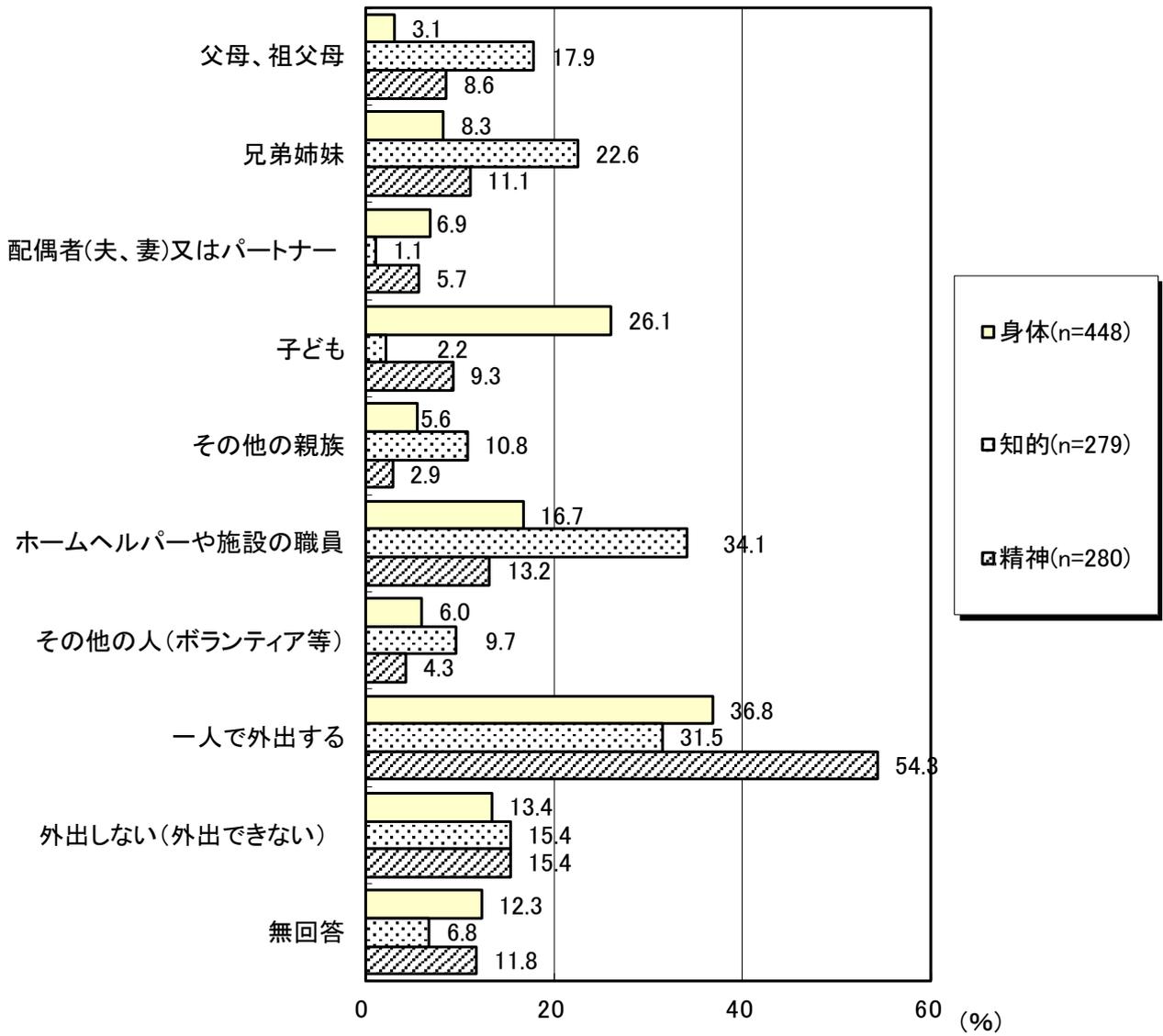
現在、一緒に外出している方がいなくなった場合に誰と外出するかについては、「一人で外出する」が最も多く、次が「ホームヘルパーや施設の職員」である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「一人で外出する」が最も多いが、知的障害は「ホームヘルパーや施設の職員」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

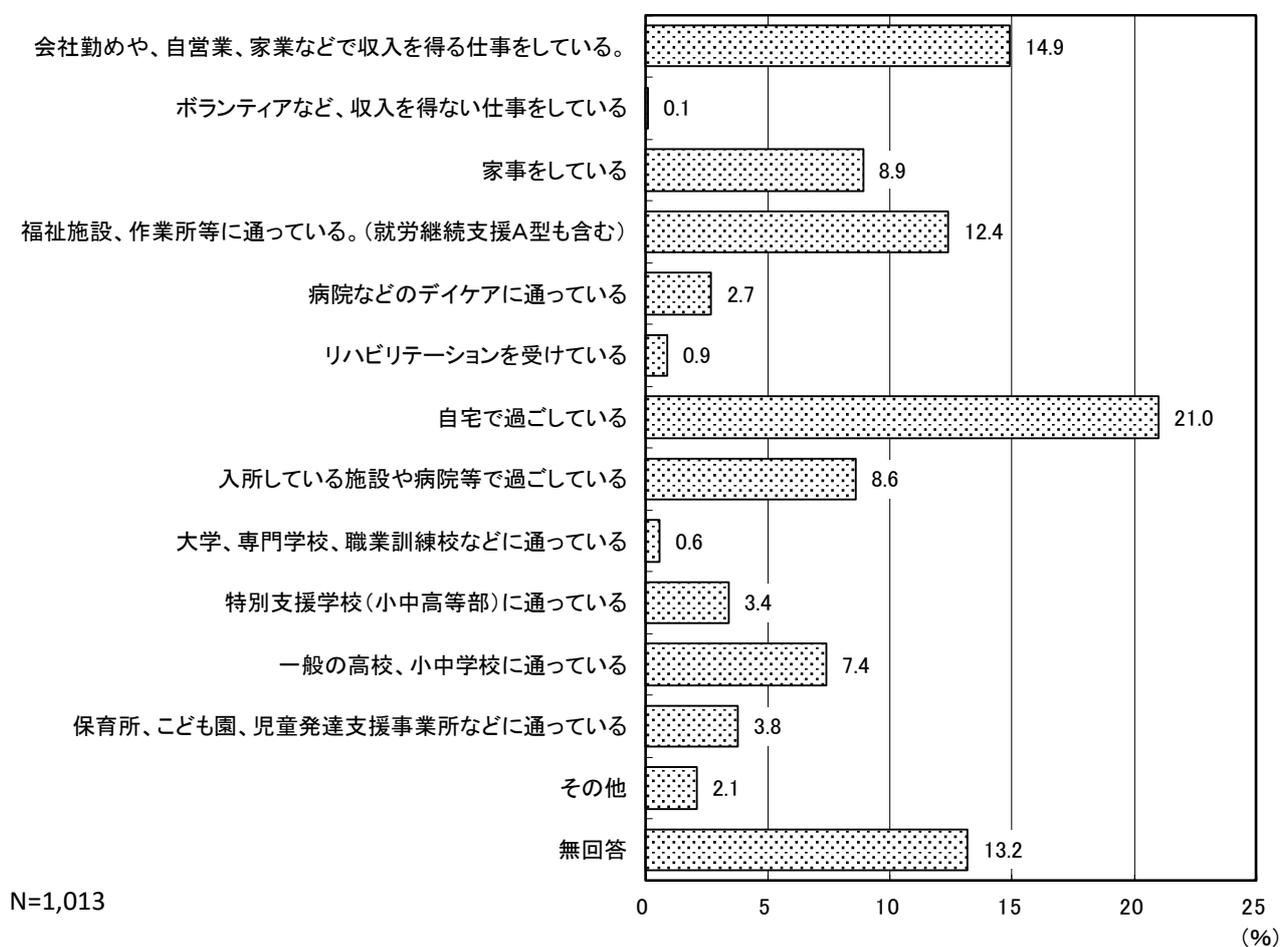


問32 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

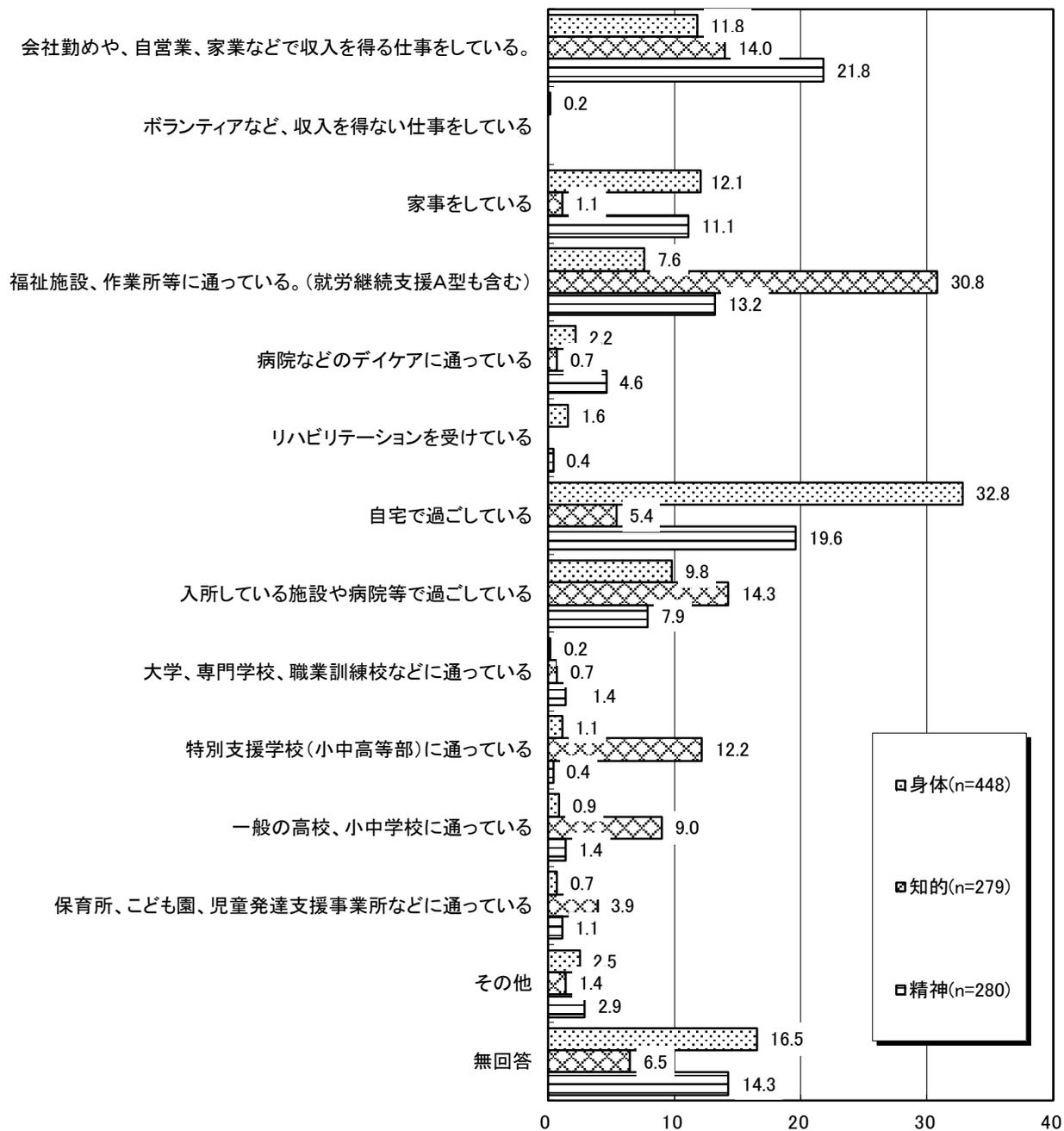
平日の日中の過ごし方については、「自宅で過ごしている」が最も多く、続いて、「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」「福祉施設、作業所等に通っている」である。

障害種別でみると、身体障害は「自宅で過ごしている」が最も多く、知的障害は「福祉施設、作業所等に通っている」、精神障害は「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

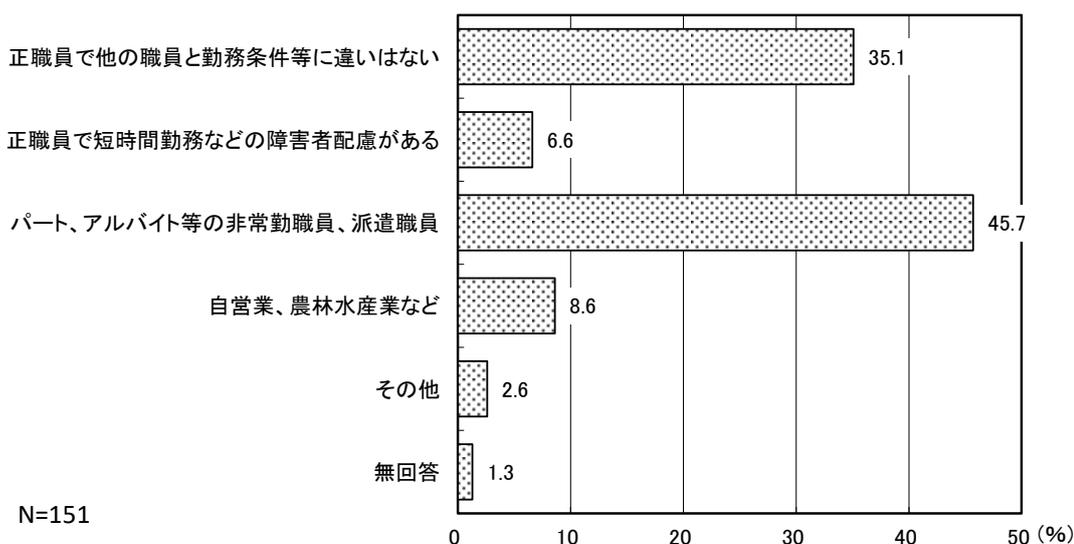


問33 どのような勤務形態で働いていますか。

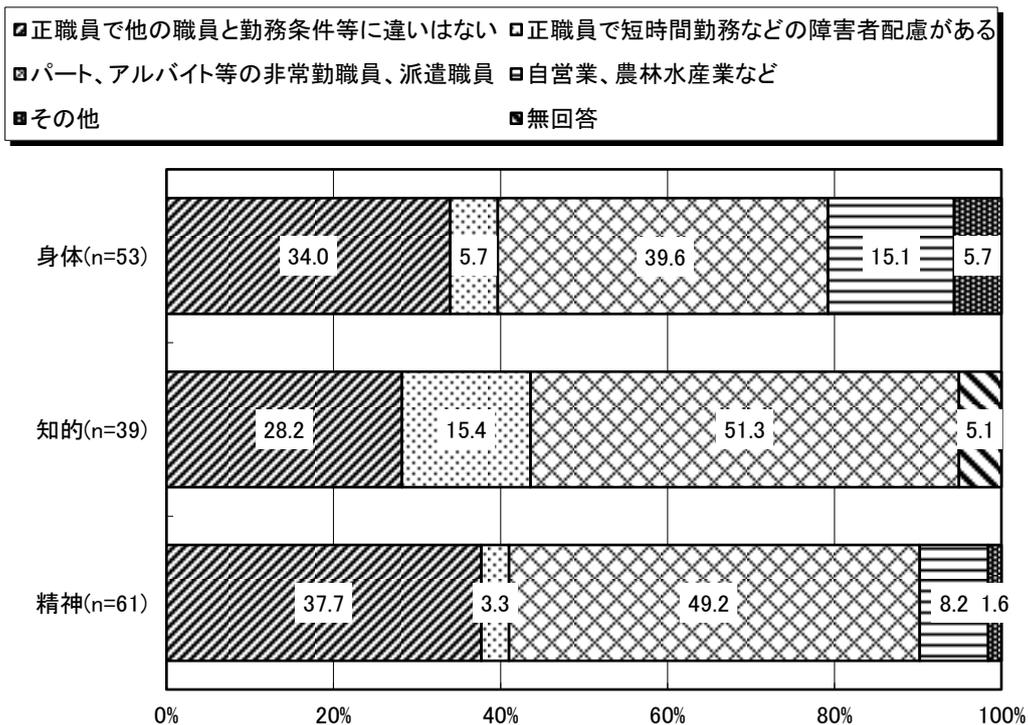
勤務形態については、「パート、アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が最も多く、続いて、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」が多い。

障害種別でも同様であるが3番目に多いのが、知的障害では「正職員で短時間勤務などの障害者配慮がある」のに対して、身体障害と精神障害では「自営業、農林水産業など」であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

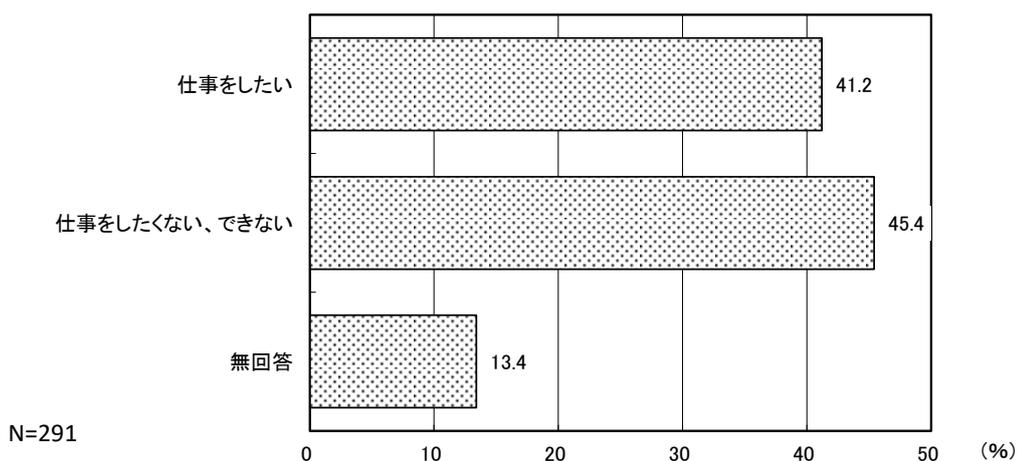


問34 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。

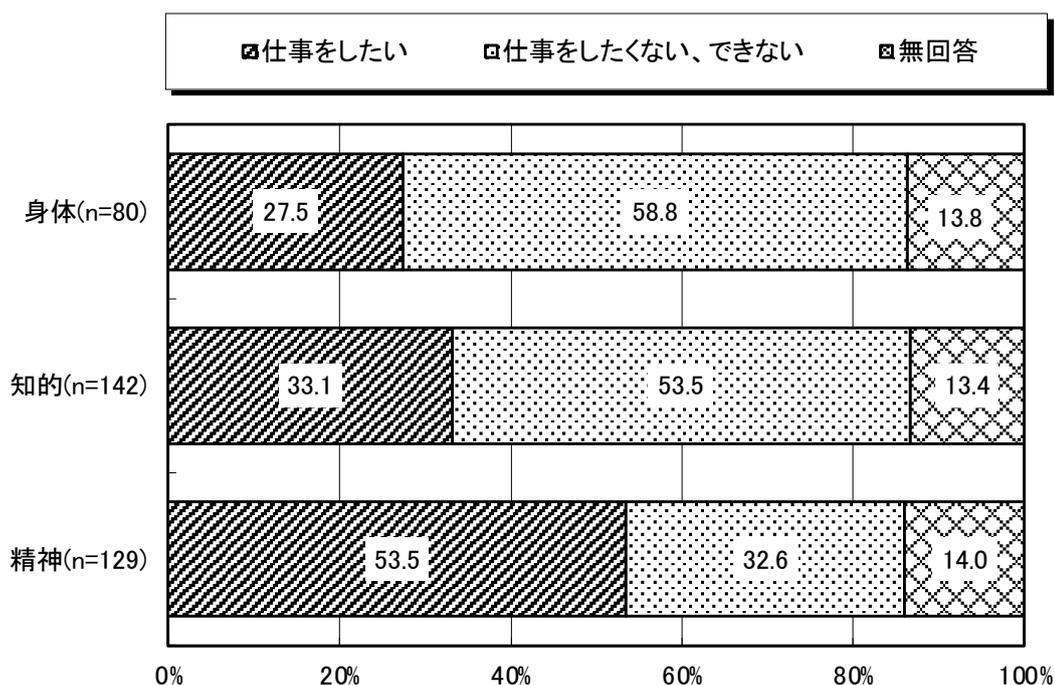
仕事をしたいと思うかについては、「仕事をしたくない、できない」が「仕事をしたい」よりも多い。

障害種別みると、身体障害と知的障害は「仕事をしたくない、できない」の方が多いが、精神障害は「仕事をしたい」の方が多く 53.5%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

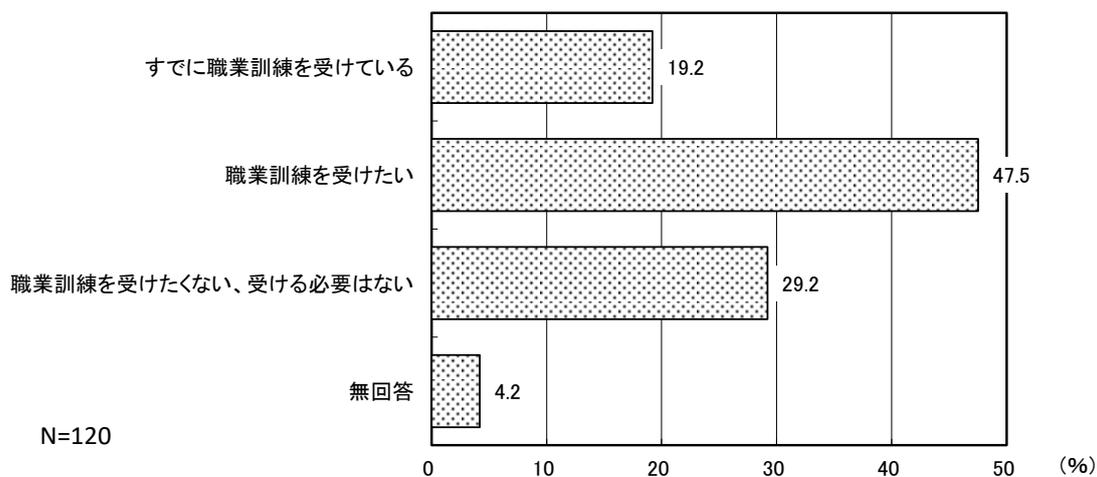


問35 収入を得る仕事をするために、職業訓練を受けたいと思いますか。

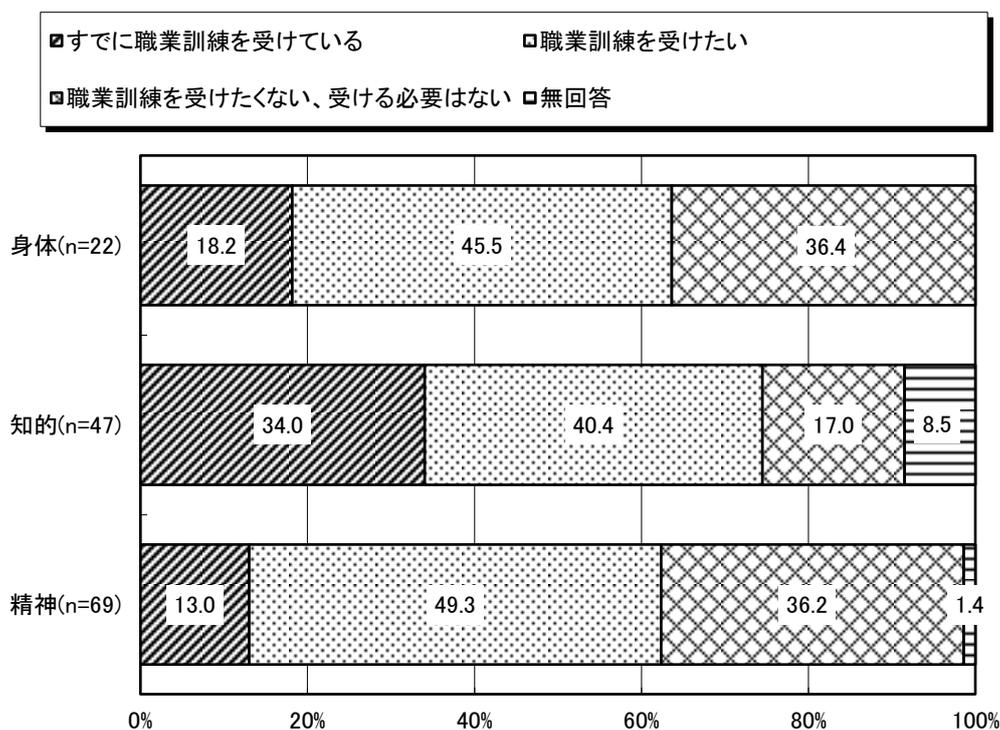
職業訓練を受けたいかについて、「商業訓練を受けたい」「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」「すでに職業訓練を受けている」の順に多い。

障害種別みると、いずれも「職業訓練を受けたい」が最も多いが、その次は身体障害と精神障害は「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」であるが、知的障害では「すでに職業訓練を受けている」であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

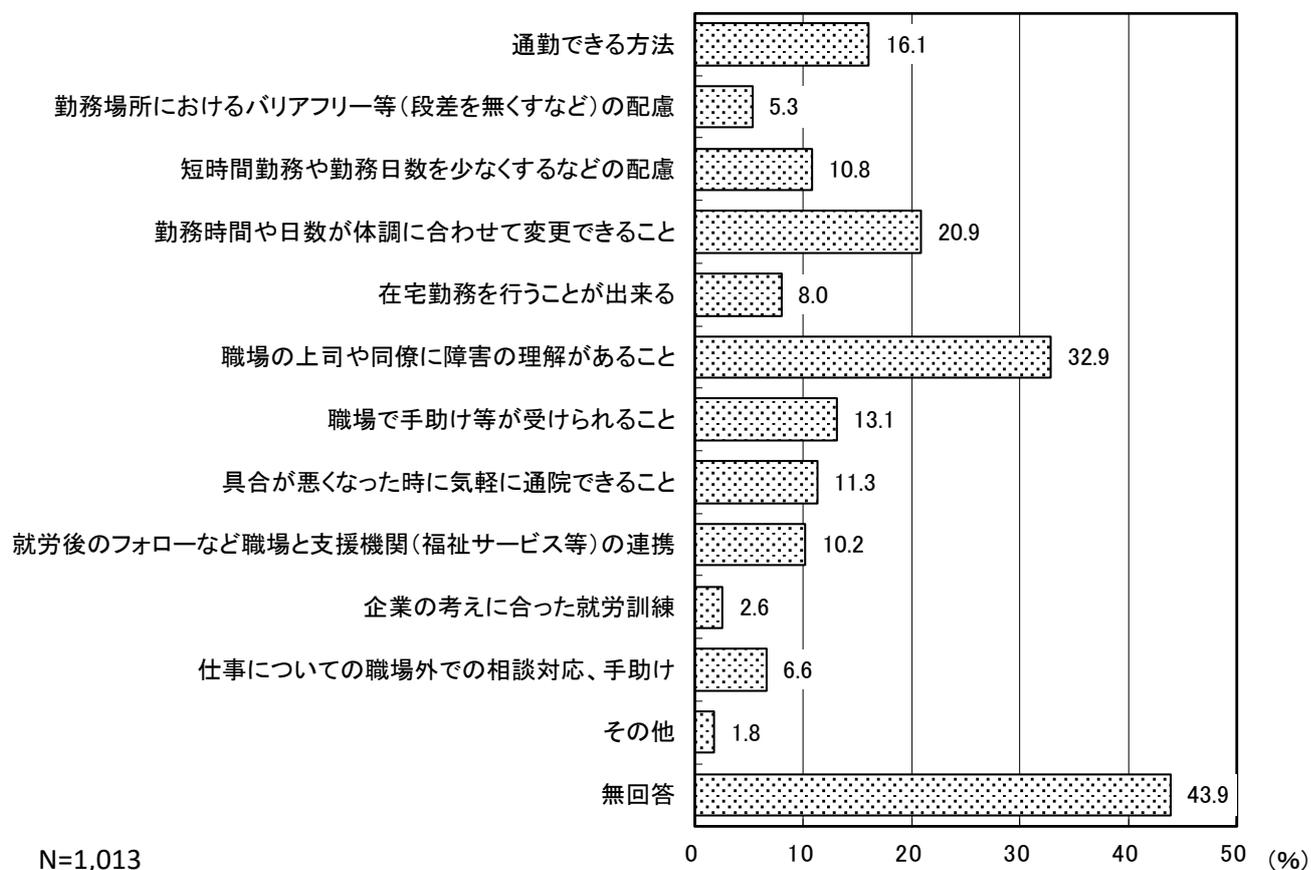


問36 あなたは、障害者の就労支援として、何が重要だと思いますか。

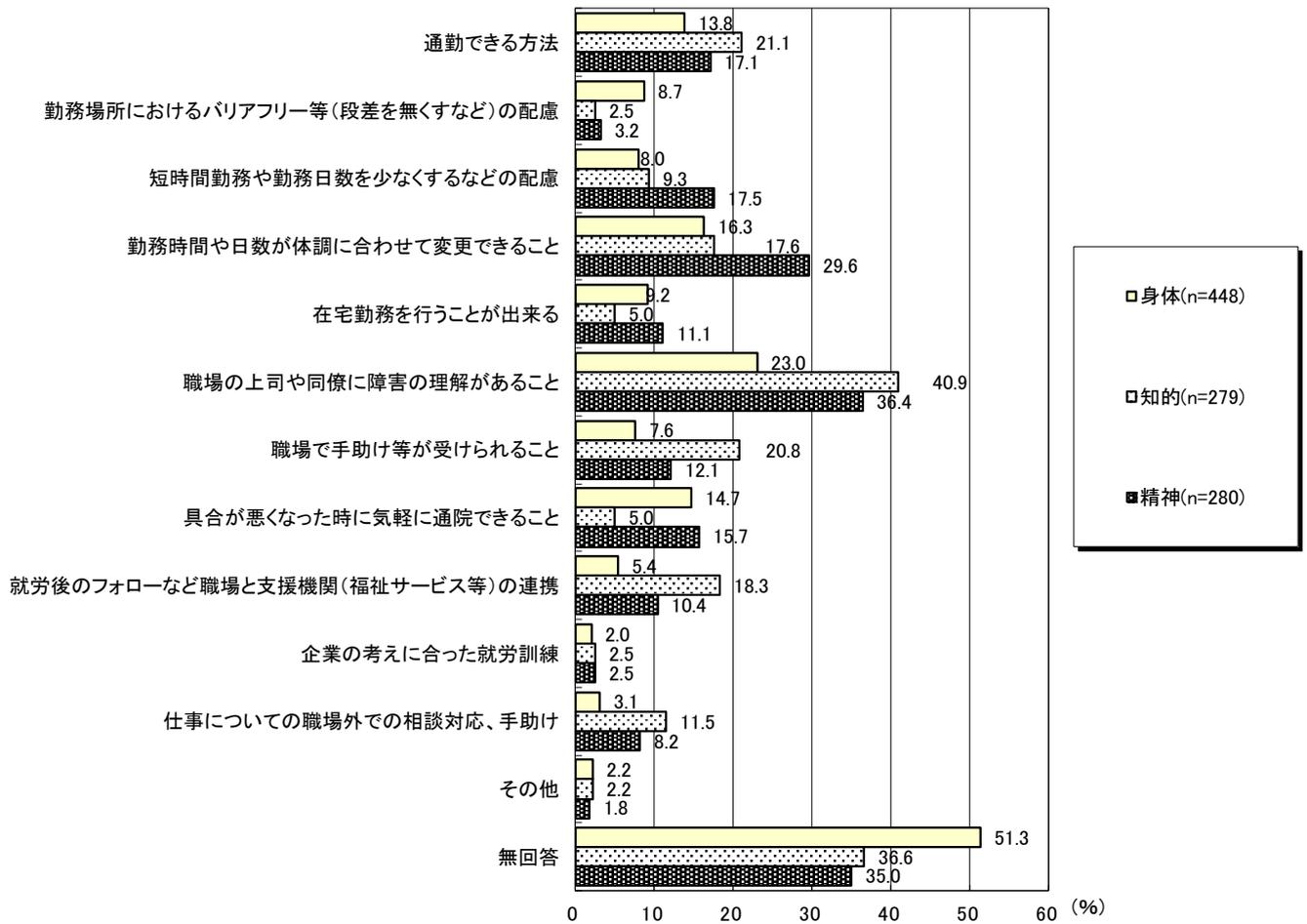
障害者の就労支援として、何が重要かについては、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」「通勤できる方法」の順である。

障害種別みても、いずれも「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が最も多い。その次に多いのが、身体障害では「具合が悪くなった時に気軽に通院できること」、知的障害では「通勤できる方法」、精神障害では「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

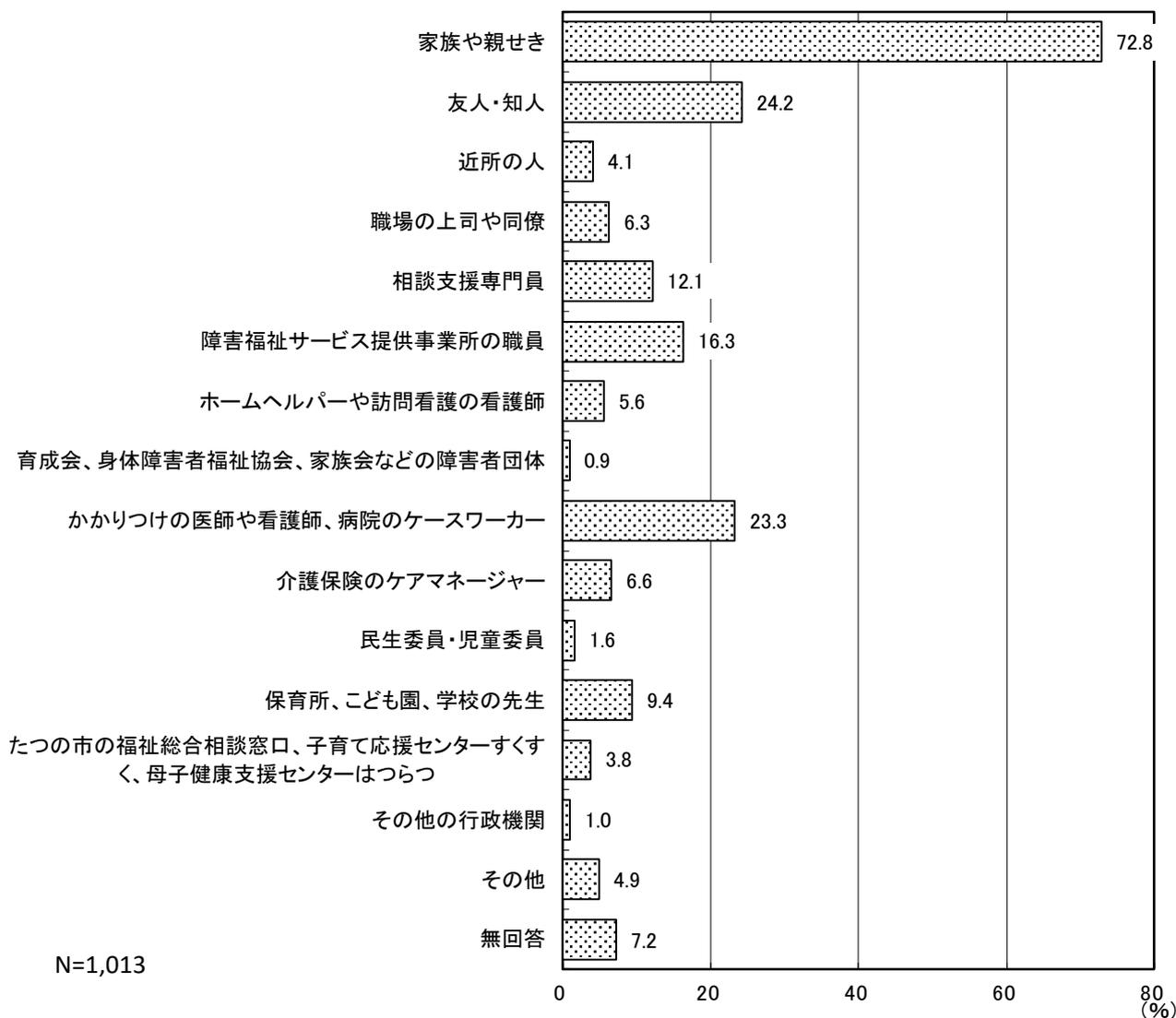


問37 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。

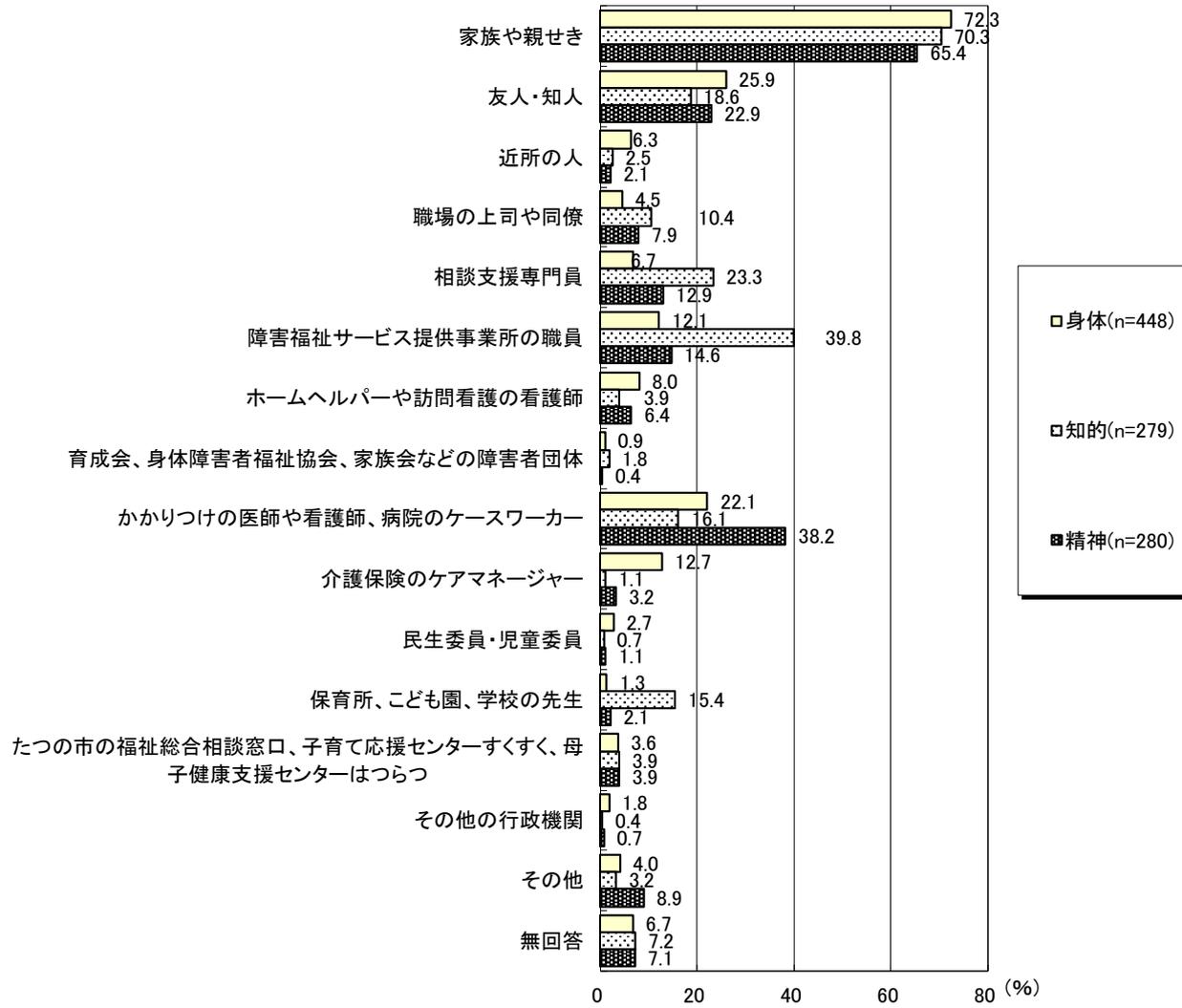
悩みや困ったことの相談相手は、「家族や親せき」が最も多く、続いて「友人・知人」「かかりつけの医師や看護師、病院のケースワーカー」である。

障害種別でみると、一番は「家族や親せき」であるが、2番目に多いのが身体障害では「友人・知人」、知的障害では「障害福祉サービス提供事業所の職員」、精神障害では「かかりつけの医師や看護師、病院のケースワーカー」であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

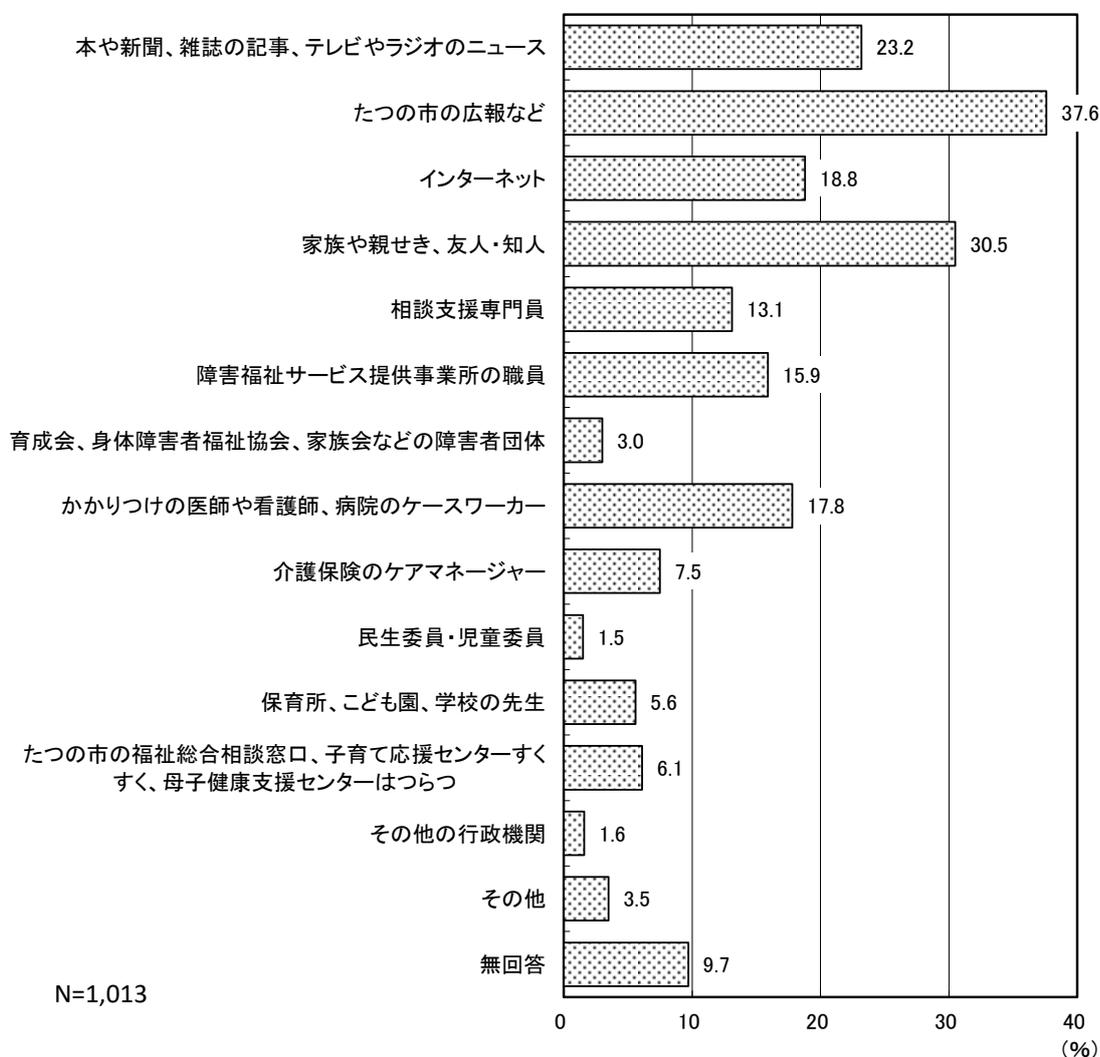


問38 あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。

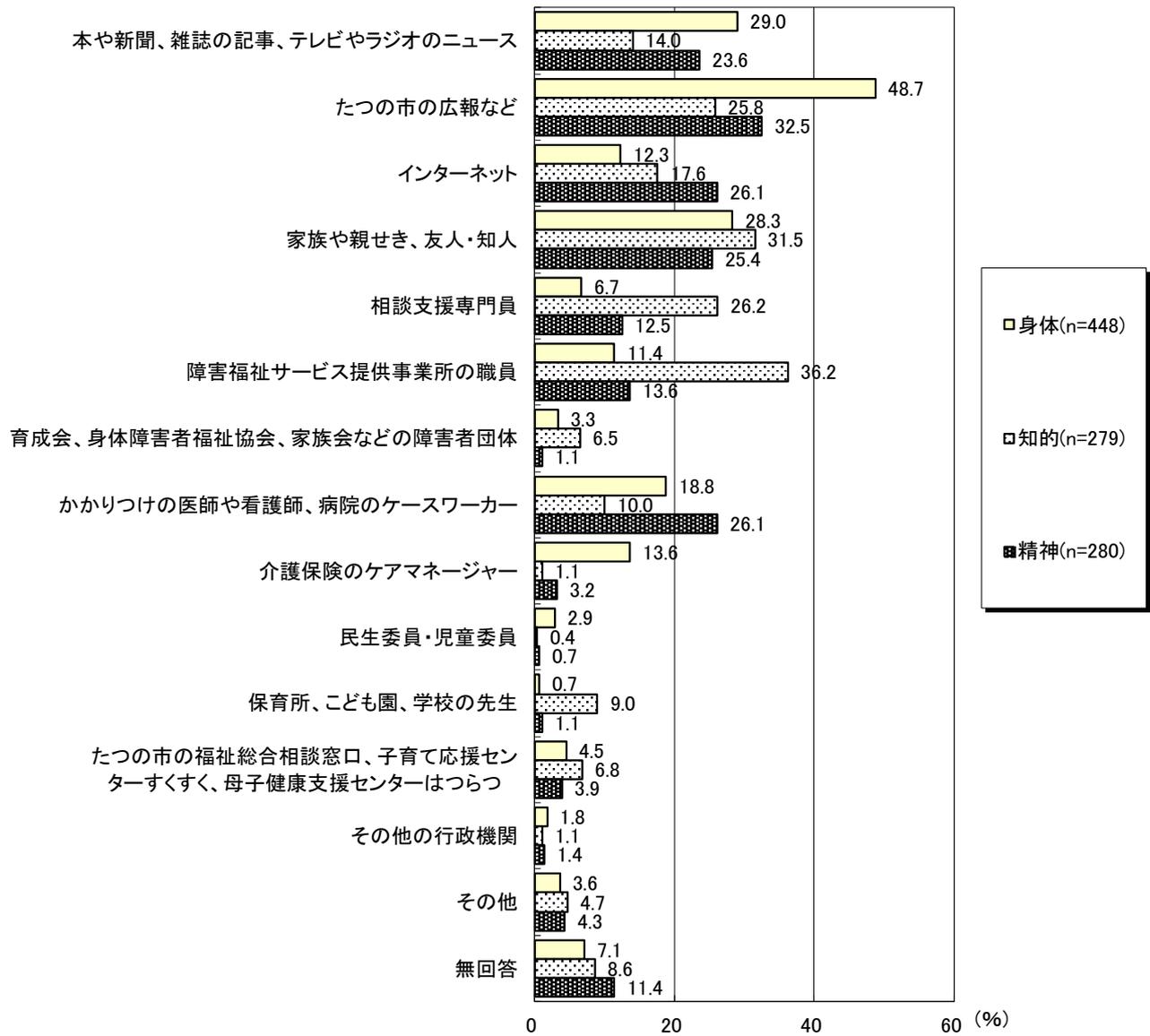
情報を得る場所は、「たつの市の広報など」が最も多く、続いて「家族や親せき、友人・知人」「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「たつの市の広報など」が最も多いが、知的障害は「障害福祉サービス提供事業所の職員」が最も多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

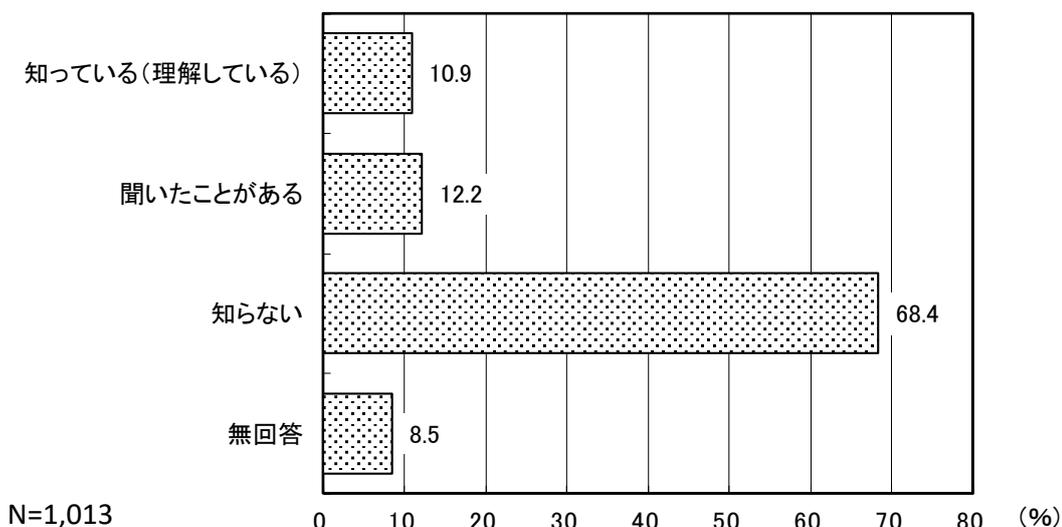


問39 あなたは障害支援区分について知っていますか。

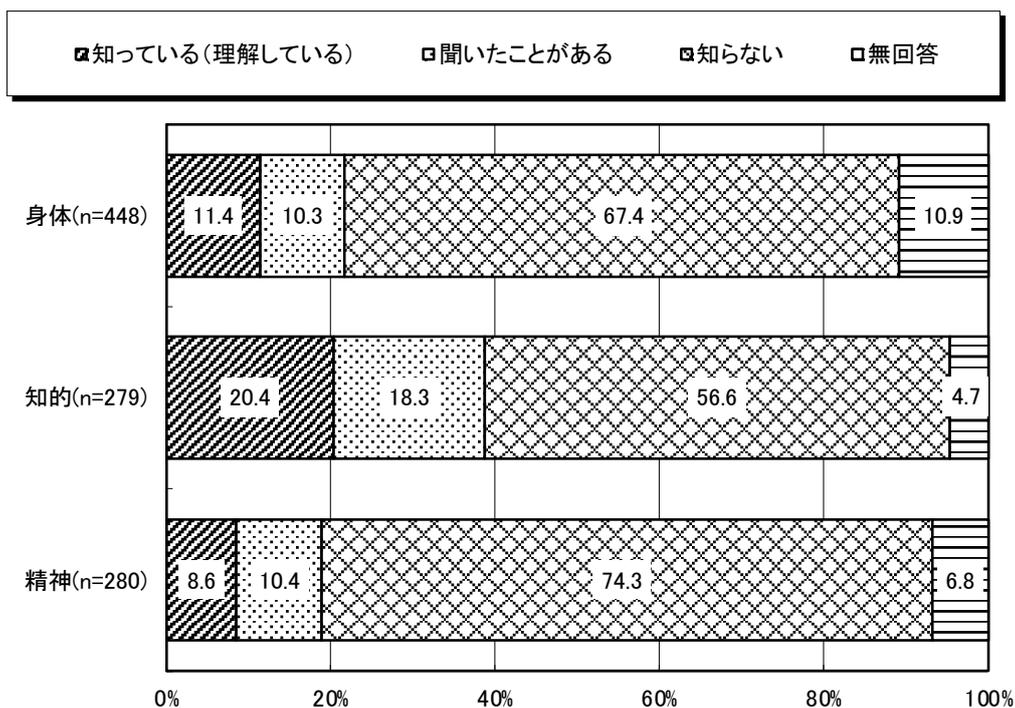
障害支援区分については、「知らない」が68.4%で、続いて「聞いたことがある」「知っている」である。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「知っている」「聞いたことがある」が20%程度に留まるが、知的障害では「知っている」が20.4%にのぼり、「聞いたことがある」も18.3%である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

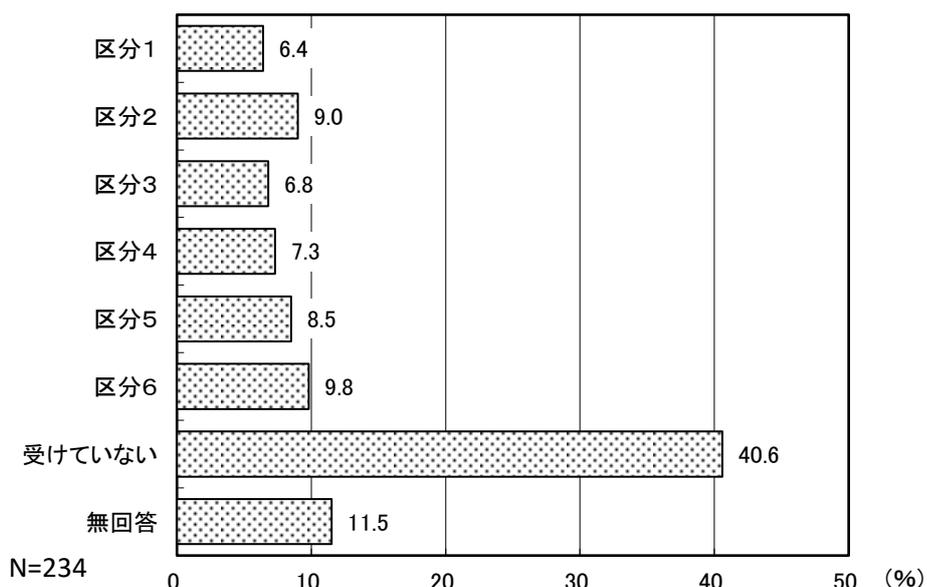


問40 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。

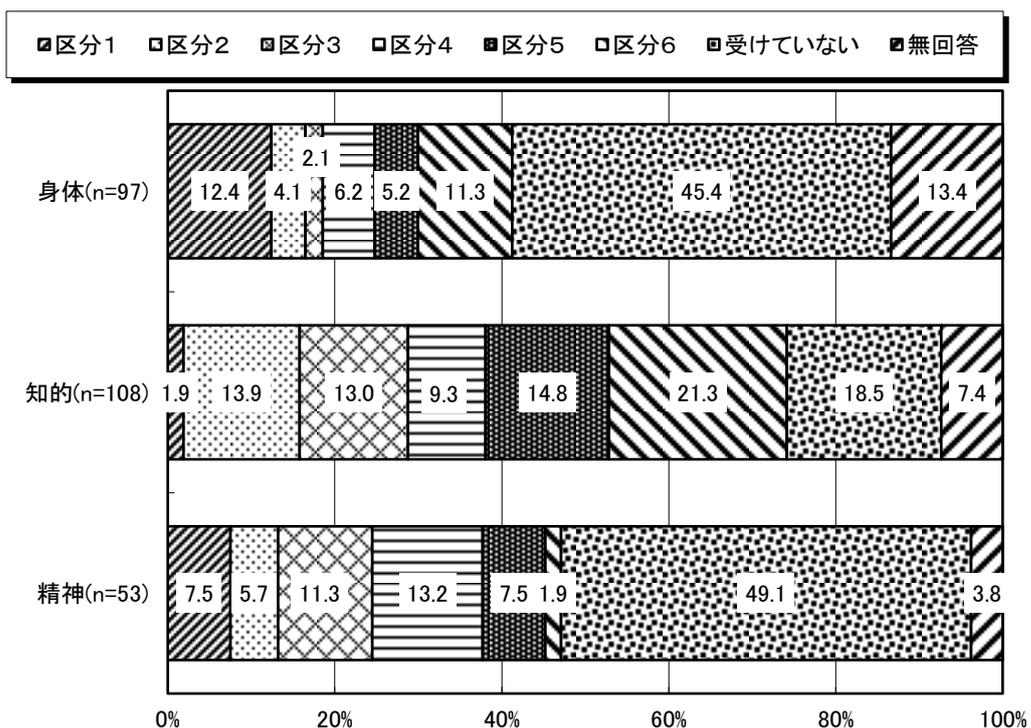
障害支援区分の認定については、「受けていない」が最も多い。

障害種別でみると、身体障害と精神障害は「受けていない」が最も多く50%程度だが、知的障害では「受けていない」は18.5%にとどまり、障害認定を受けている人が多い。区分は「区分6」「区分5」「区分2」の順で多い。

■単純集計

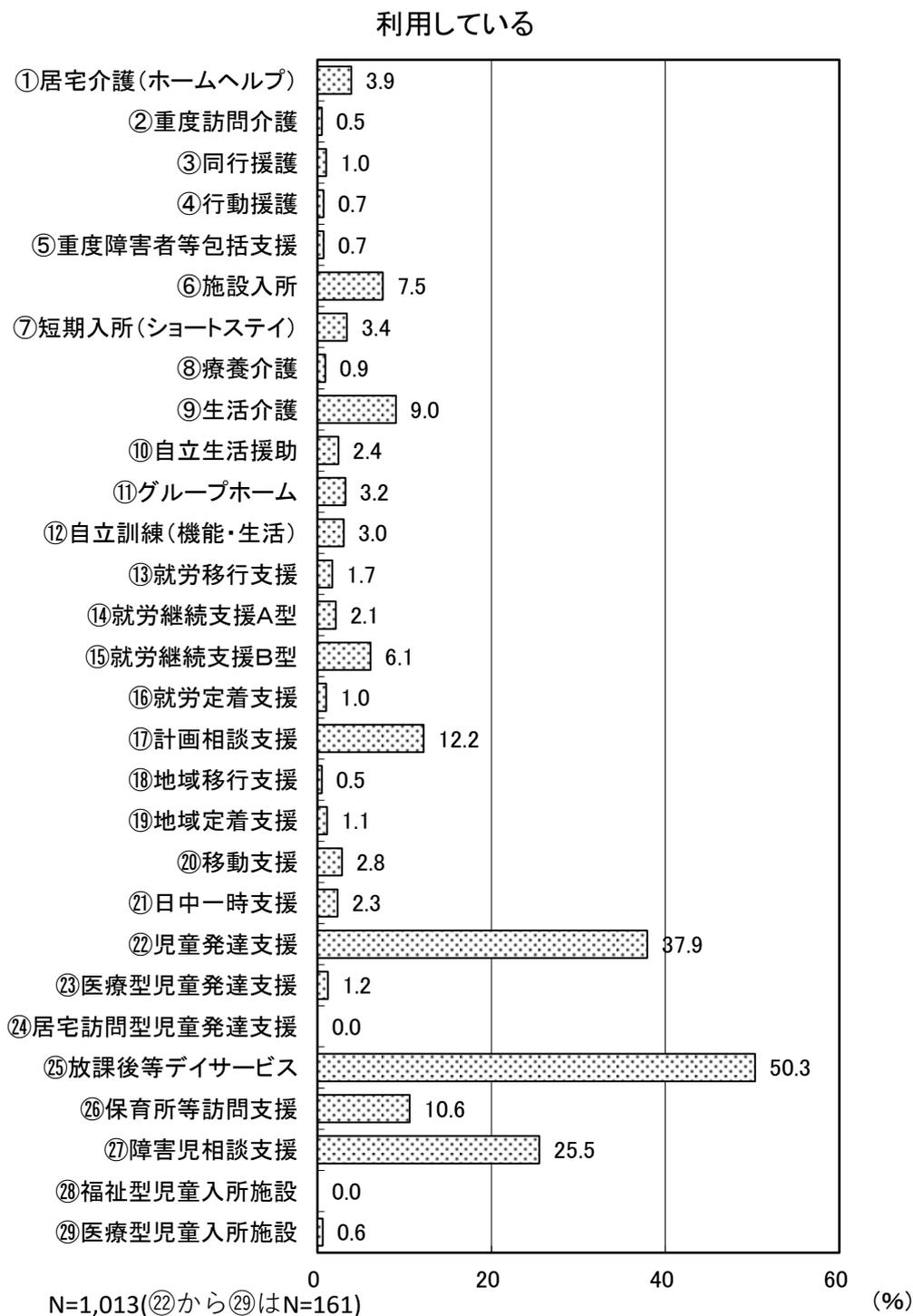


■クロス集計(3障害別)



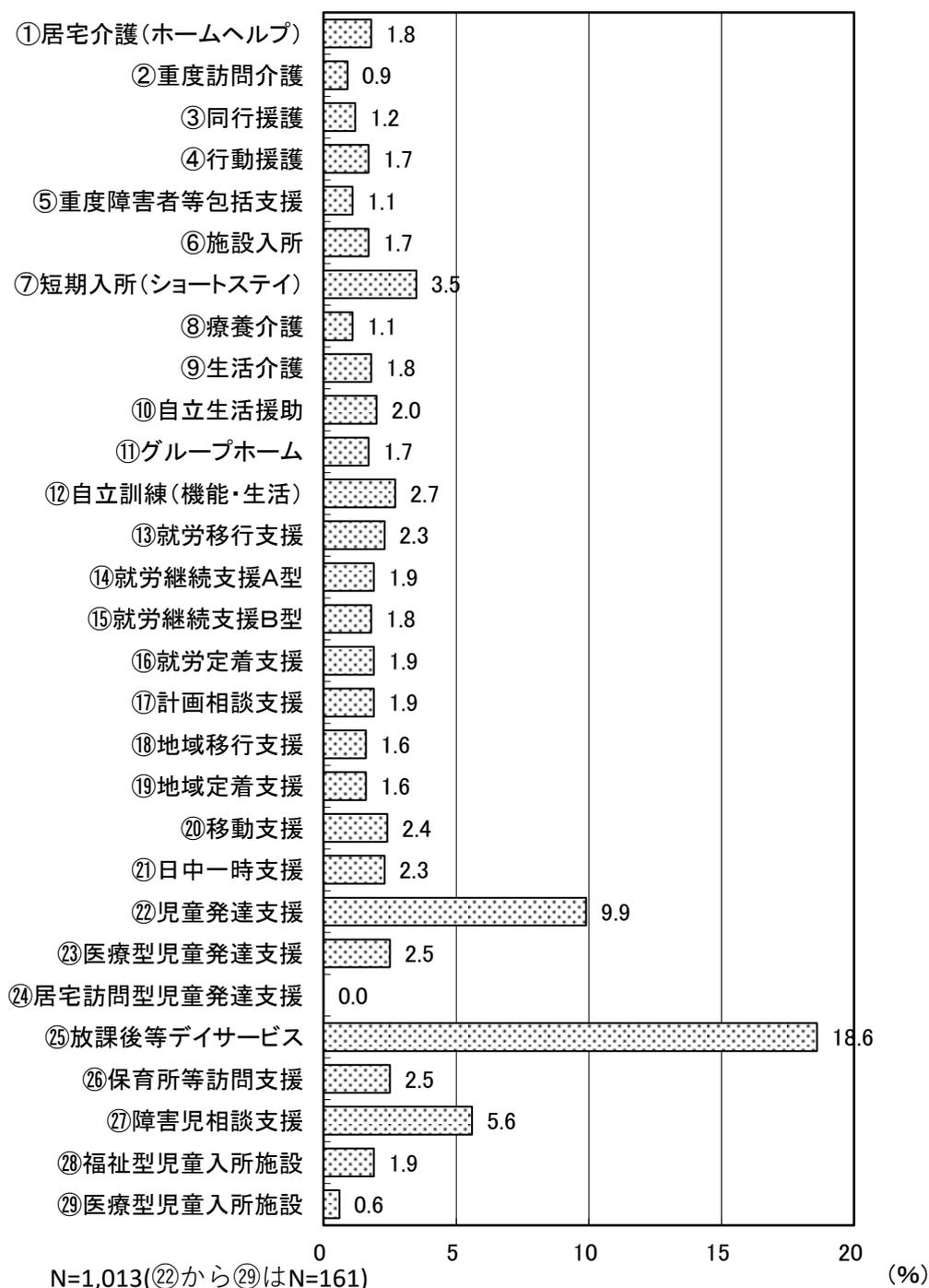
問4 1 あなたの障害福祉サービスの現在の利用状況と今後3年以内の利用希望をお答えください。(あてはまる項目に○、理由は下記から選択肢を選んでください。)

現在、利用している障害福祉サービスとしては、障害児では「放課後等デイサービス」が最も多く、次が「児童発達支援」である。障害者では「計画相談支援」を除くと「生活介護」が最も多く、次いで「施設入所」「就労継続支援B型」などとなっている。



今後、今よりも利用を増やしたい障害福祉サービスとしては、障害児では「放課後等デイサービス」が最も多く、次が「児童発達支援」である。障害者では「短期入所（ショートステイ）」が最も多く、次いで「自立訓練（機能・生活）」「移動支援」などとなっている。

今よりも利用を増やしたい

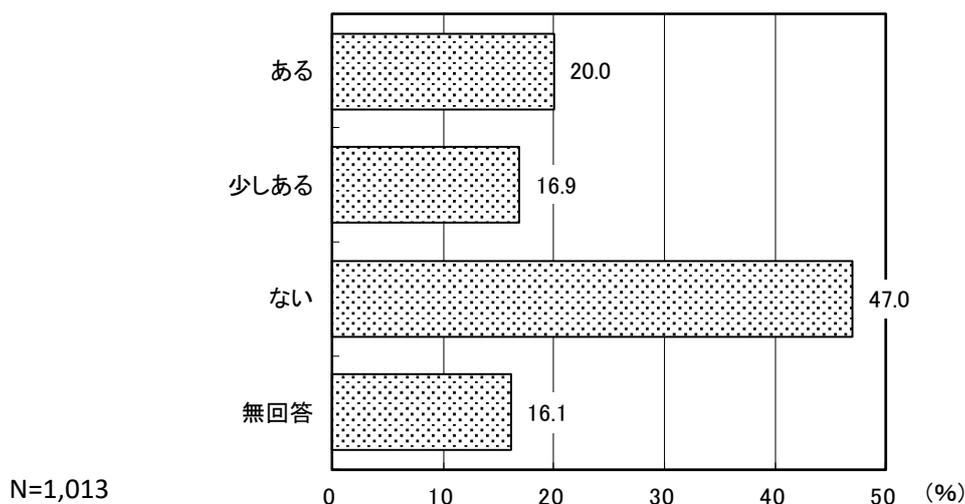


問42 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。

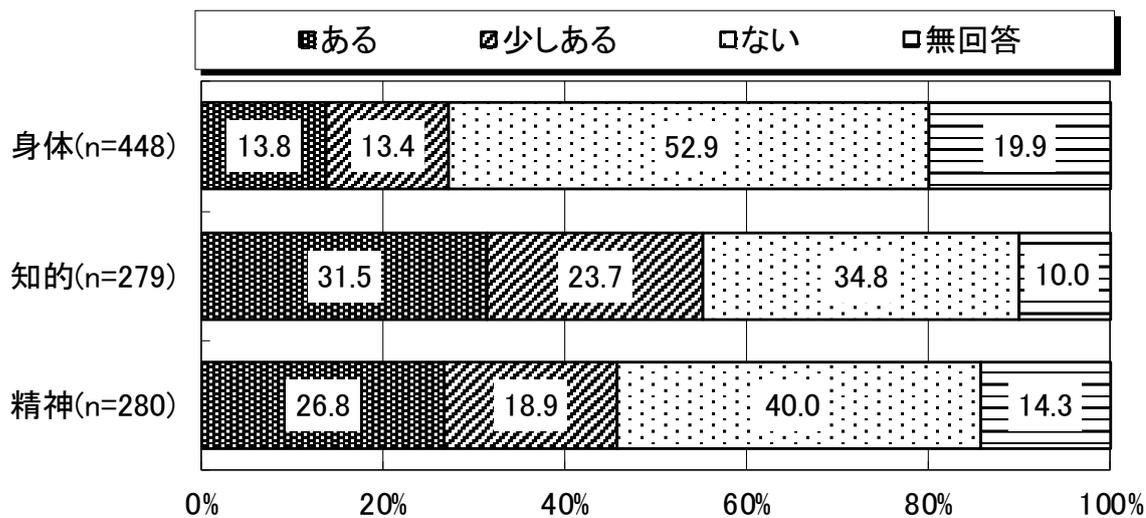
障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがあるかについては、「ない」が最も多く、次が「ある」「少しある」である。

障害種別でみると、「ある」「少しある」の割合は、知的障害が一番高く、続いて精神障害、身体障害の順である。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

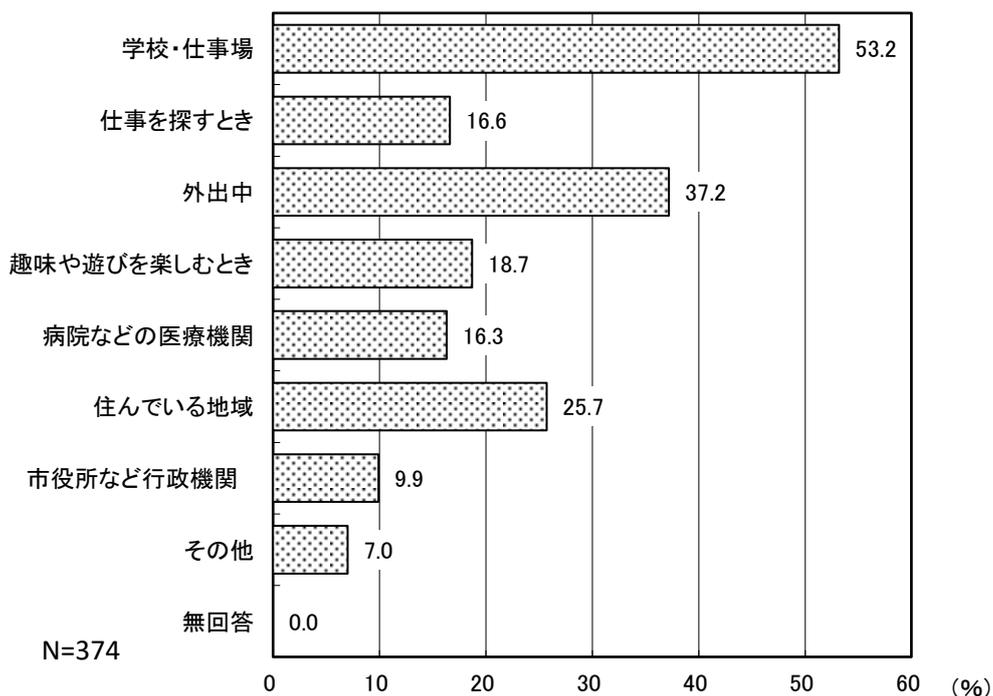


問43 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。

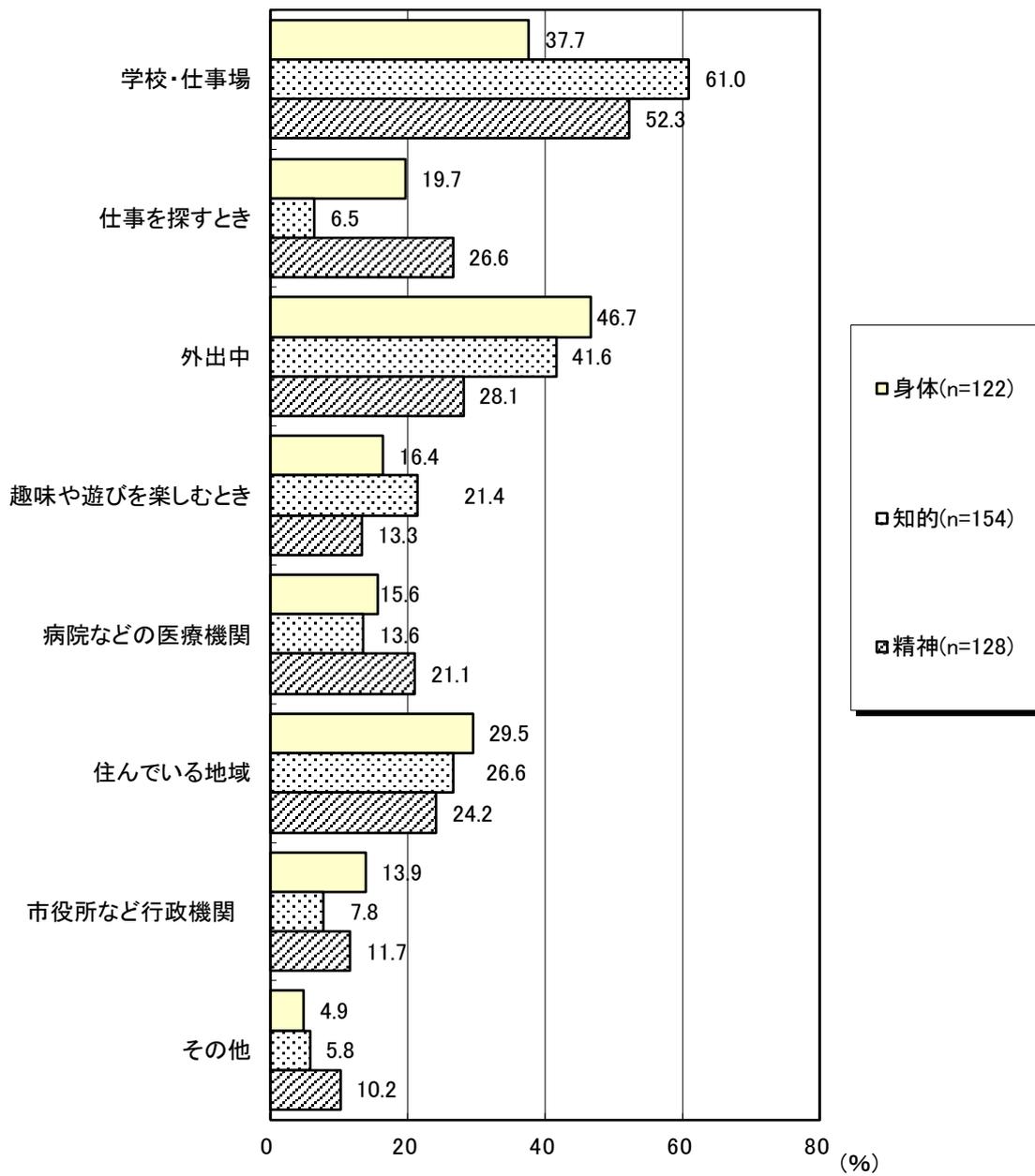
差別や嫌な思いをした場所は、「学校・仕事場」が最も多く、次が「外出中」「住んでる地域」である。

障害種別で見ると、身体障害は「外出中」が最も多く、知的障害と精神障害は「学校・仕事場」が最多であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

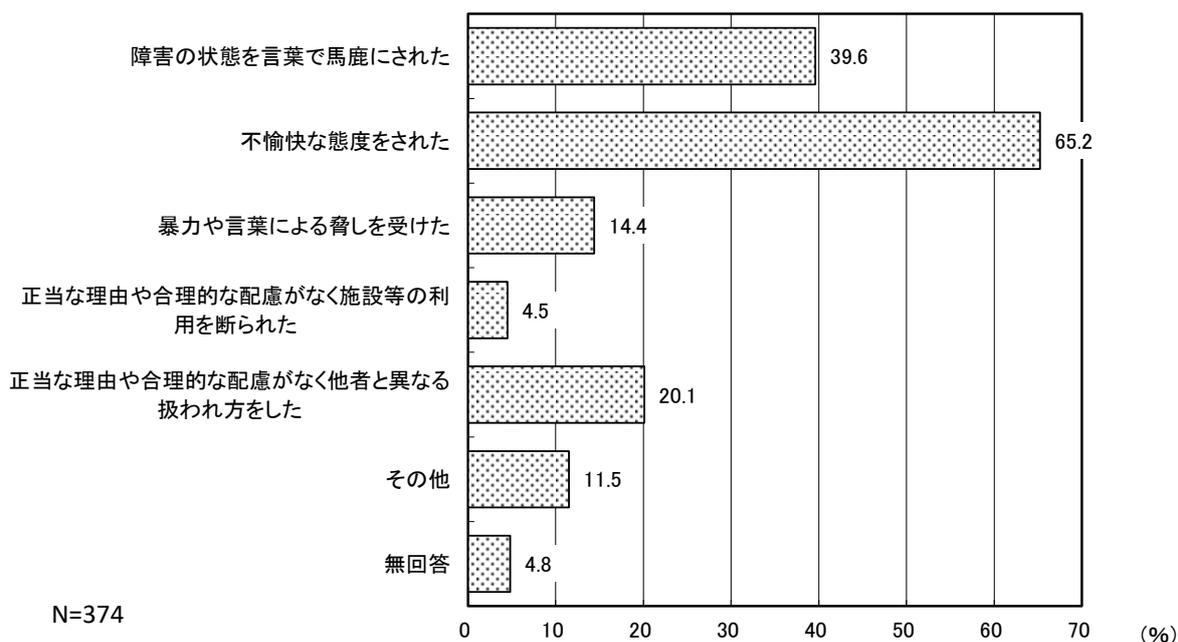


問4 4 差別や嫌な思いの内容はどのようなものですか。

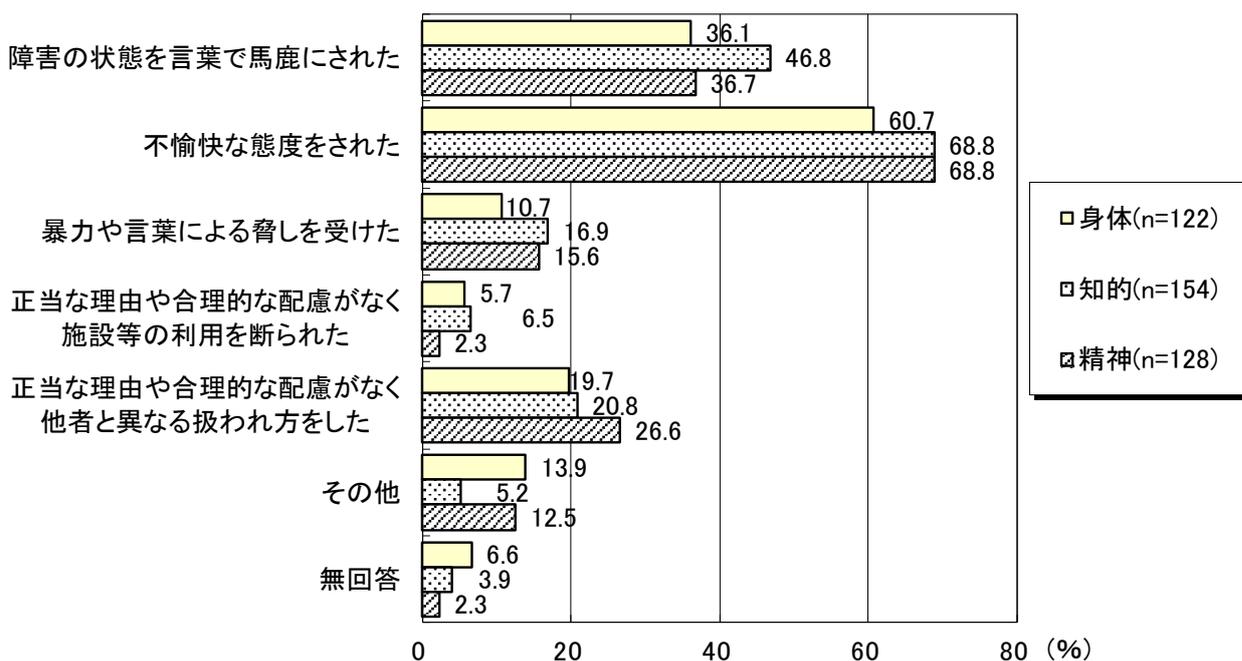
差別や嫌な思いの内容は、「不愉快な態度をされた」が最も多く、次が「障害の状態を言葉で馬鹿にされた」である。

障害種別でも同様であるが、知的障害は身体障害と精神障害と比べて「障害の状態を言葉で馬鹿にされた」人が多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

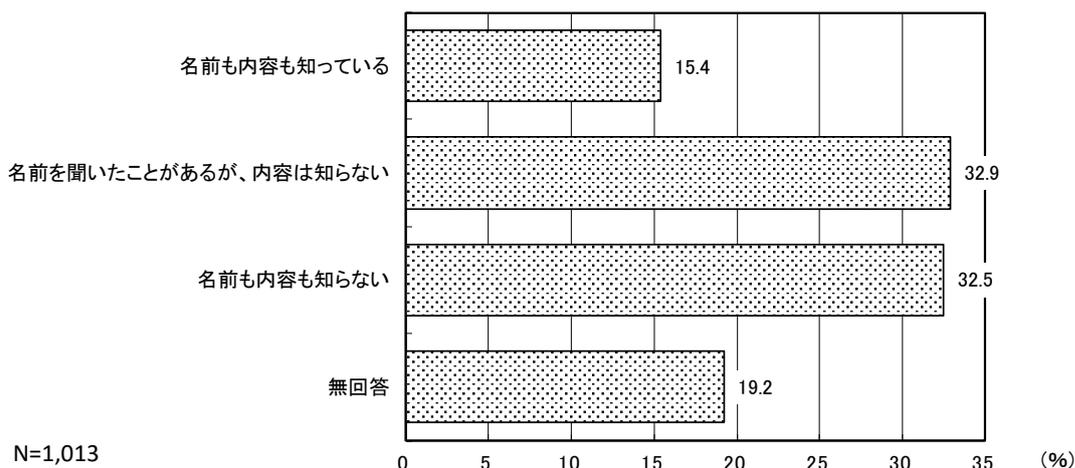


問45 成年後見制度についてご存知ですか。

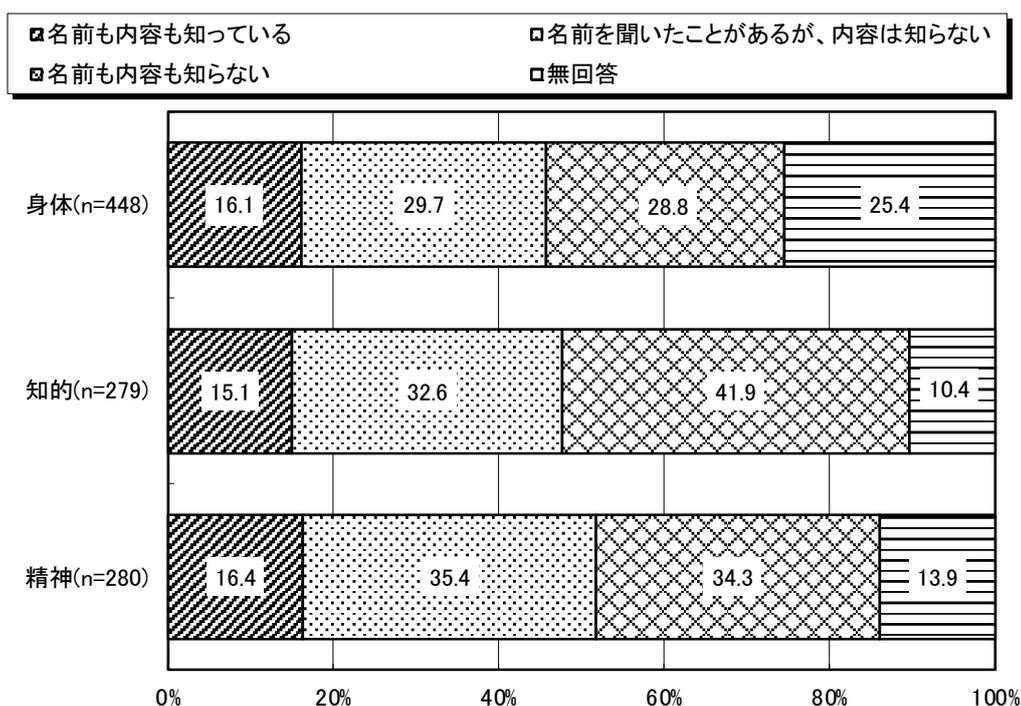
成年後見制度については、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が最も多く、次が「名前も内容も知らない」、「名前も内容も知っている」は15.4%であった。

障害種別でも同様の傾向であるが、特に知的障害では「名前も内容も知らない」割合が他の障害より多い。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

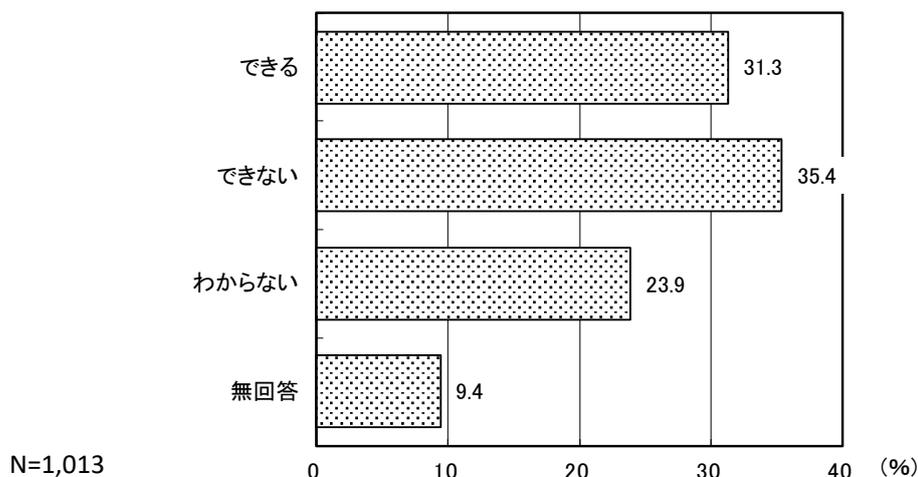


問46 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。

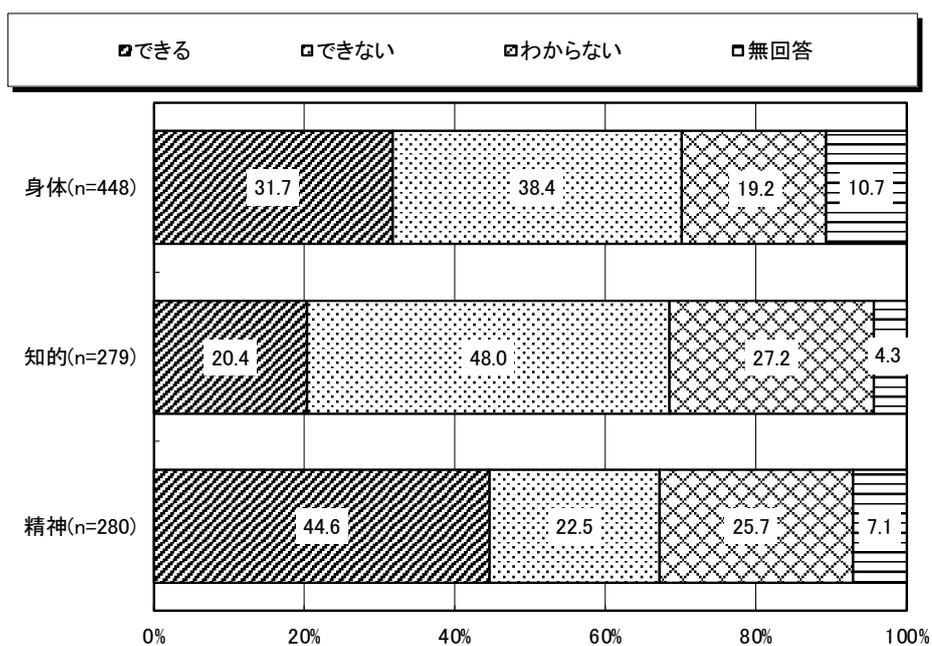
災害時に一人で避難できるか、については、「できない(31.3%)」が最も多く、次が「できる(35.4%)」、「わからない(23.9%)」である。

障害種別にみると、身体障害と知的障害では「できない」が一番多いが、精神障害では「できる」が一番多い。特に知的障害では「できない」割合が48.0%に上り、「できる」は20.4%にとどまった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

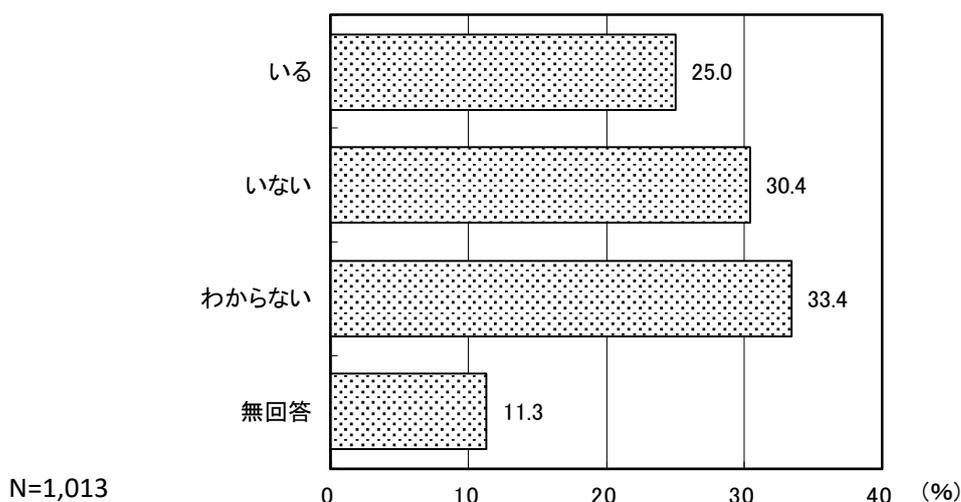


問47 あなたは、家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

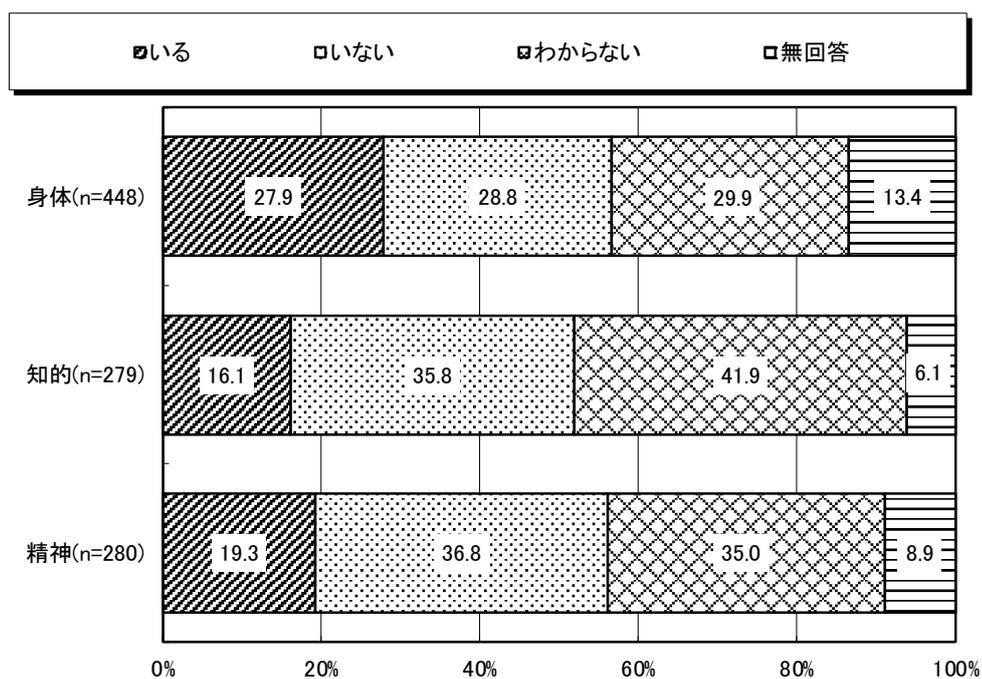
近所に助けてくれる人がいるかについて、「わからない(33.4%)」がやや多く、続いて「いない(30.4%)」、「いる(25.0%)」である。

障害種別にみると、「いる」と回答した人は、知的障害が16.1%と最も少なく、続いて精神障害(19.3%)、身体障害(27.9%)であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

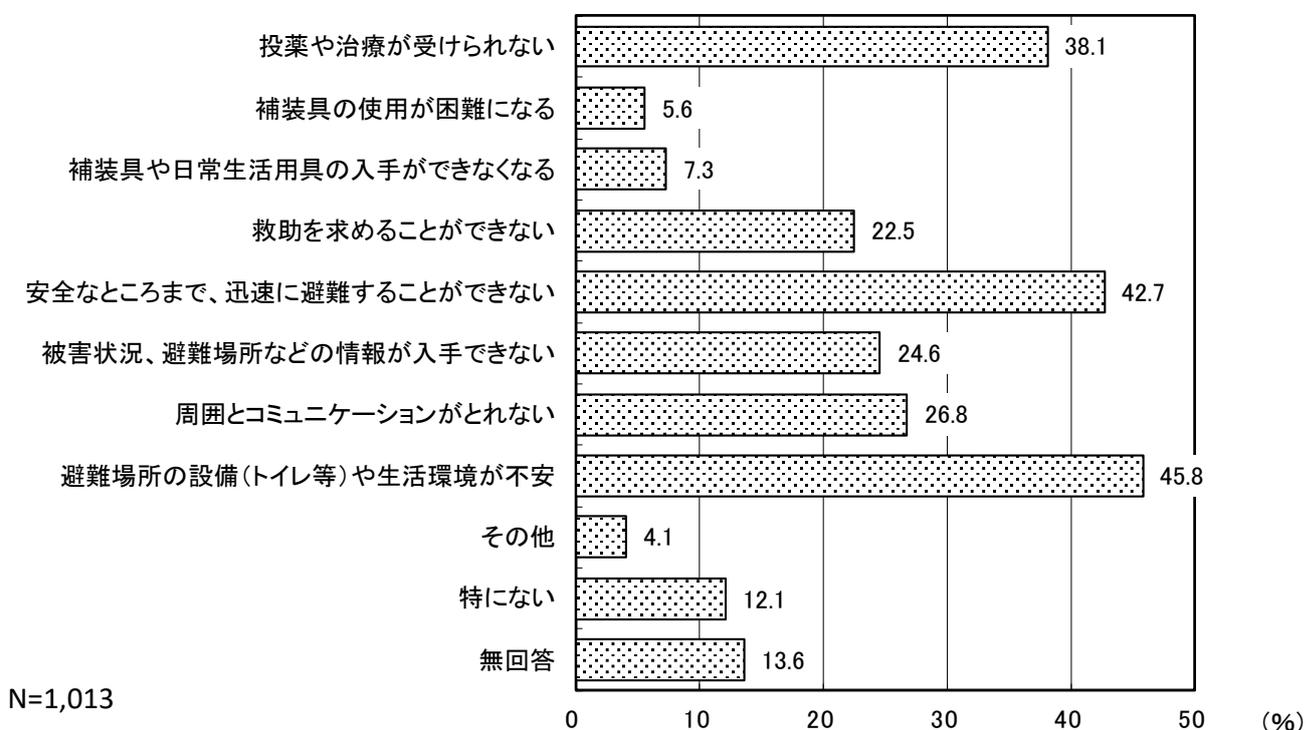


問48 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。

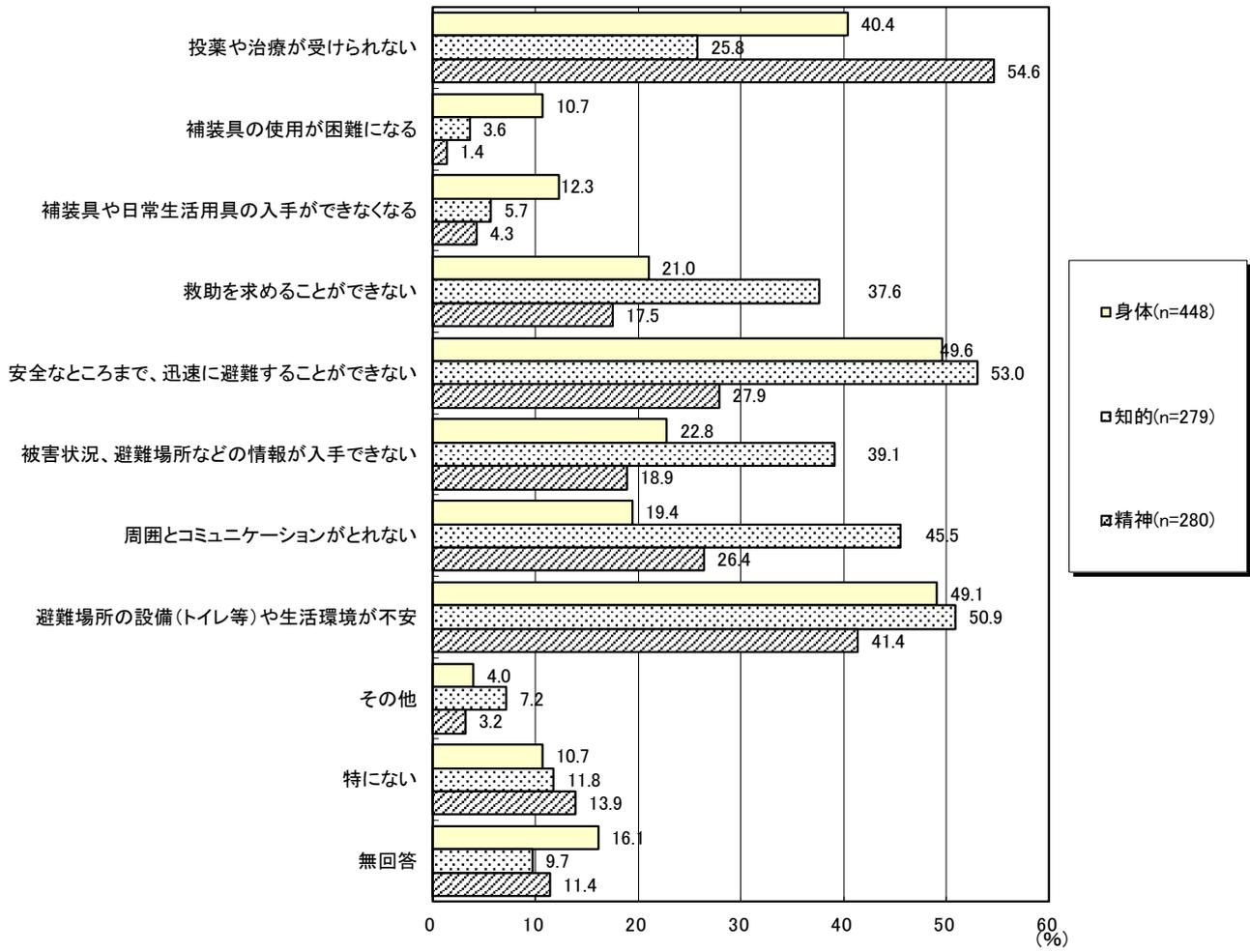
災害時に困ることは、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不」が最も多く、次が「安全なところまで、迅速に避難することができない」「投薬や治療が受けられない」の順である。

障害種別でみると、身体障害と知的障害は「安全なところまで、迅速に避難することができない」が最も多いが、精神障害は「10歳代」、精神障害は「投薬や治療が受けられない」が最も多かった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

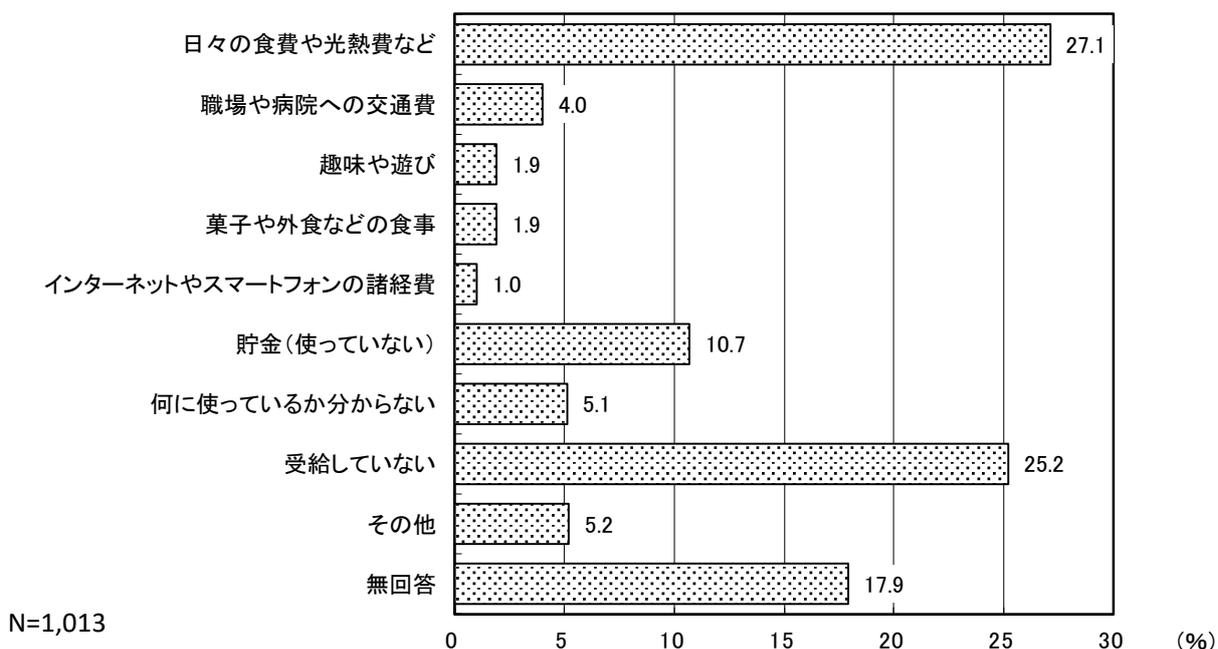


問49 たつの市で行っている障害者福祉金について、給付された福祉金は、主にどのように使っていますか。

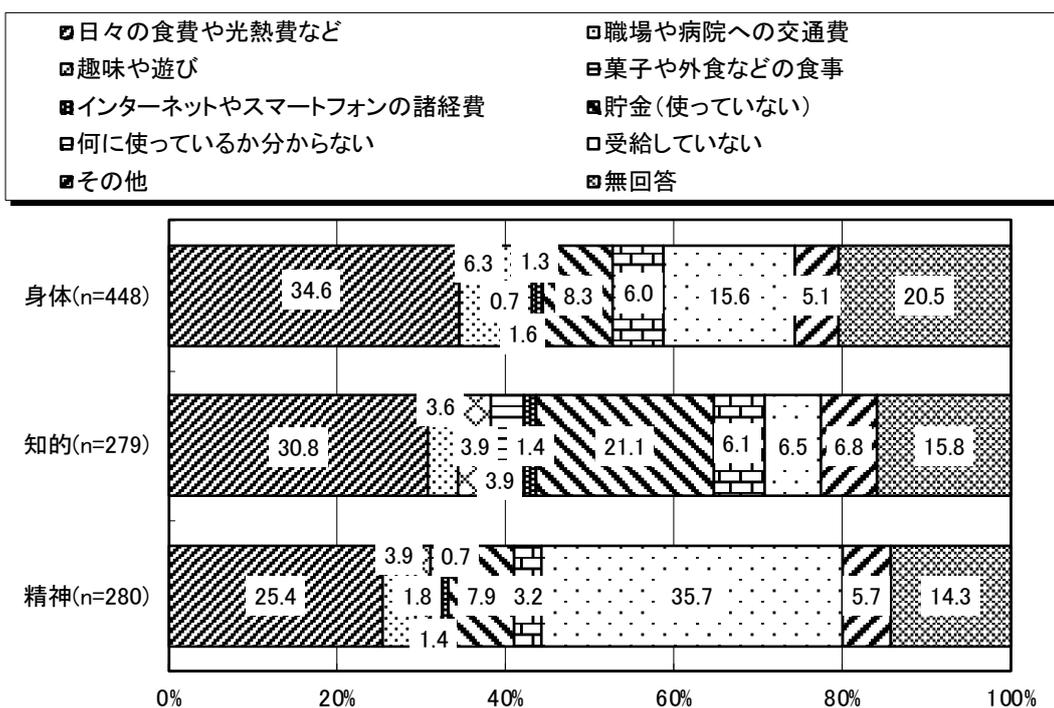
給付された福祉金の使い道について、「日々の食費や光熱費など」が最も多く、続いて「受給していない」「貯金（使っていない）」である。

障害種別でみると、身体障害と知的障害は「日々の食費や光熱費など」が最も多いが、精神障害は「受給していない」が最多であった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)

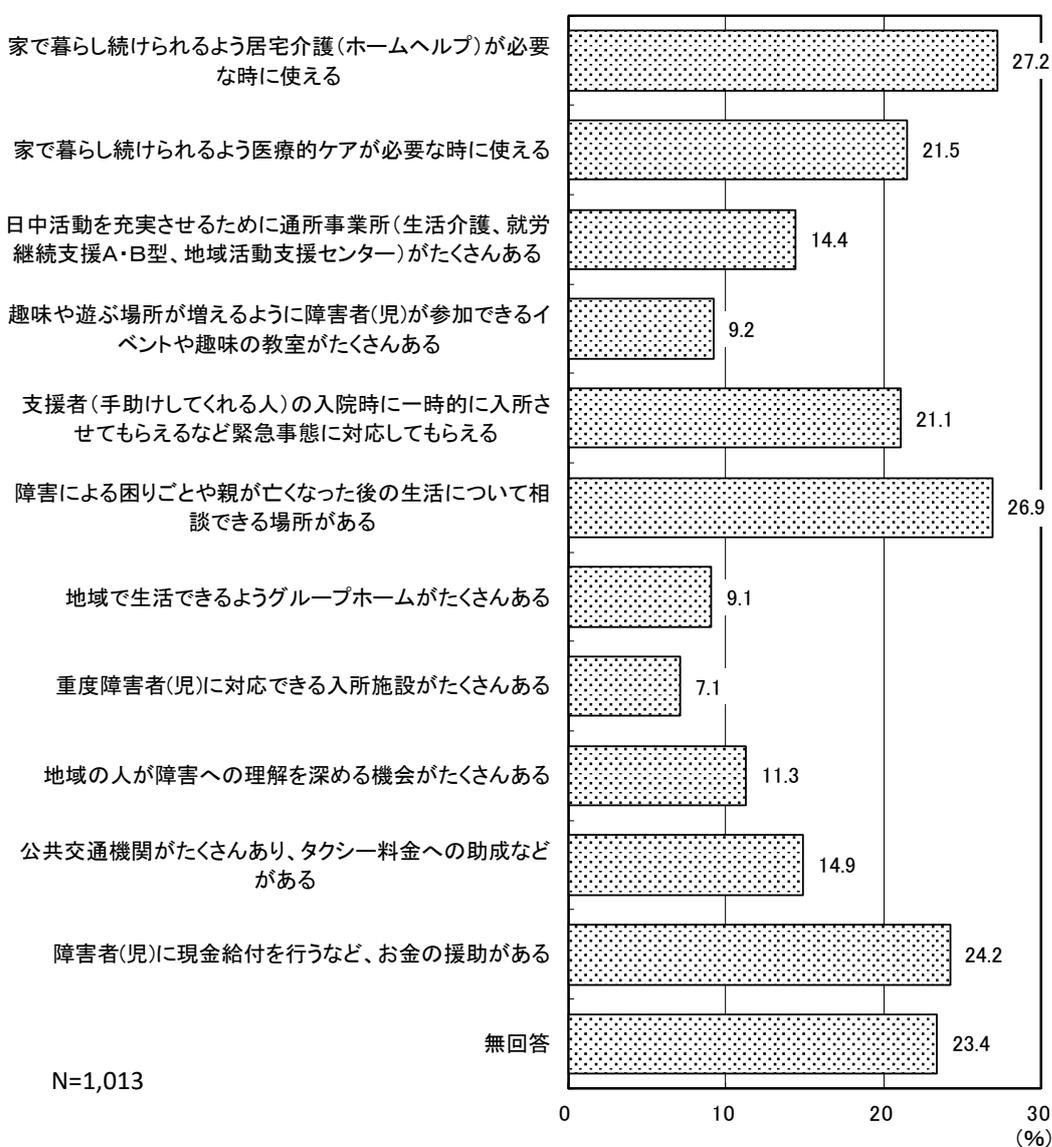


問50 あなたが望む障害者（児）施策はどのようなものですか。

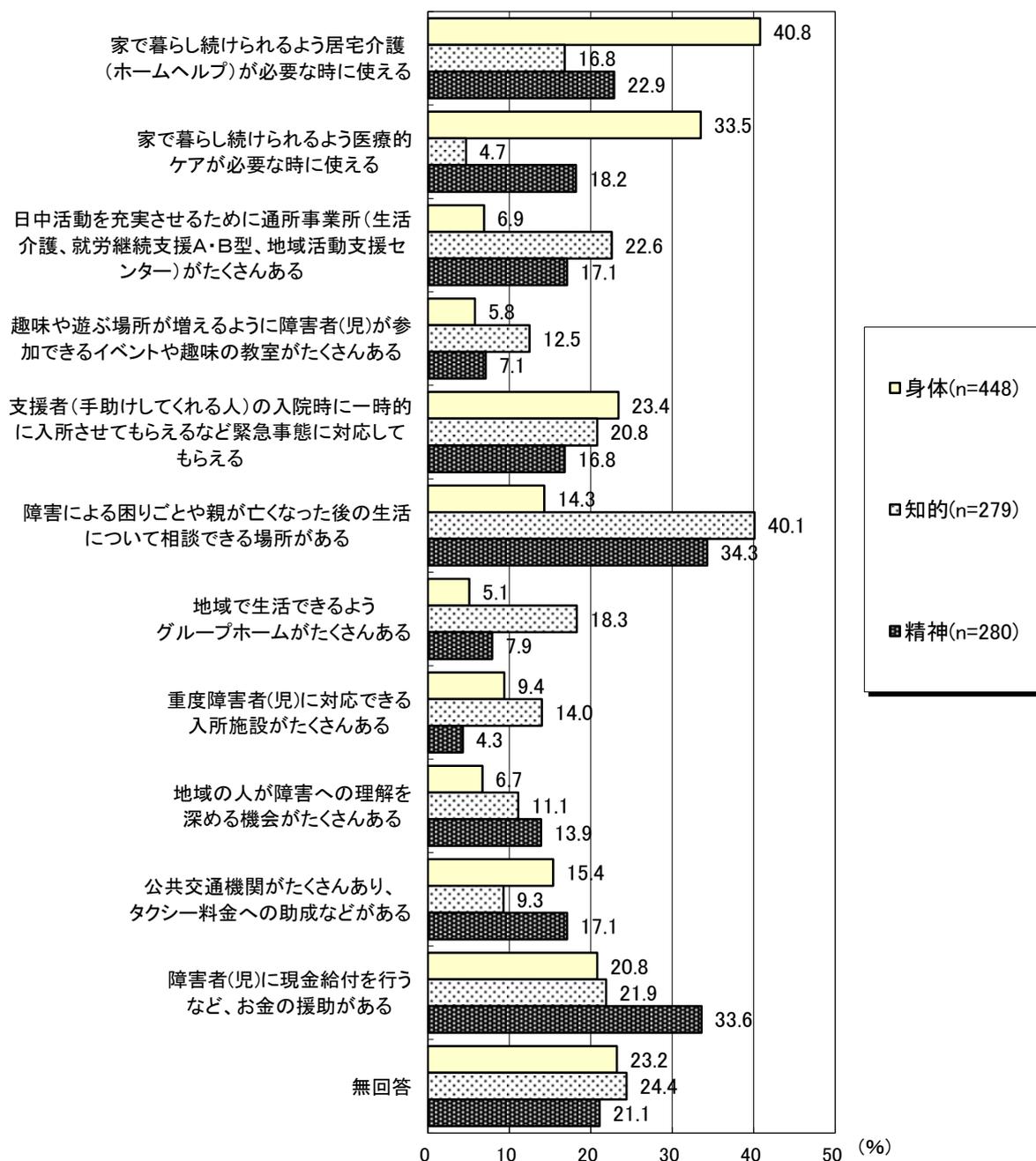
望む障害者制作は「家で暮らし続けられるよう居宅介護（ホームヘルプ）が必要な時に使える」が最も多く、次に、「障害による困りごとや親が亡くなった後の生活について相談できる場所がある」である。

障害種別で見ると、身体障害は「家で暮らし続けられるよう居宅介護（ホームヘルプ）が必要な時に使える」が最も多いが、知的障害と精神障害は「障害による困りごとや親が亡くなった後の生活について相談できる場所がある」が最も多かった。

■単純集計



■クロス集計(3障害別)



問5 1 その他、本市の障害福祉施策についてご意見をご記入ください。

※自由記載は、いただいたご意見を可能な限りそのまま掲載しています。

<p>「障害者」という呼び名の変更努力。せめて、「障害者」でなく「しょうがいのある者」、「しょうがいを持つ者」としてほしいです。「害」の字を使う限り、差別と偏見は減らないでしょう。あと、この用紙が返信用封書のサイズと合っていないこと自体、行政に理解がとぼしい証拠です。あの封書に入れるのに困難な人は沢山居ることでしょう。ありがとうございました。</p>
<p>タクシー利用の助成が、もうすこし増やしてほしい。</p>
<p>たつの市は障害や介護についての支援は進んでいるところもあると思いますが、日常生活での医療現場とかでは理解してもらいにくい事が有りました。（たつの市民病院）（高次能機能障害を全く理解されず、辛い思いをした。）</p>
<p>○気軽にコミュニケーションの取れる場所の設置（差別、ない所） ○誰とでも意見交換しやすい関係。</p>
<p>○市としては色々と福祉施策を行って下さっている様ですが身体障害者福祉協会の加入者が少なく手帳を持たれた方（発行）に市としても協会のPRをしていただき協会としての活動が発展することを願います 障害者同志の結びつきが希薄な様に感じられます。 ○障害者の色々な大会がある時の足の確保を考えてほしい。</p>
<p>○手話のできる人がふえてほしい ○UDトークみたいに文字ができるようにしてほしい ○窓口対応の時などにスマホで通訳が受けられるようにしてほしい。</p>
<p>就労継続支援などの工賃は現状1万円ない時があります。その上、食事代の補助をしていただいても本人負担があり、差し引くと5000円ほどしか（ない時も多々あります）手元には残らない状態です。せめて食事代（お昼代）の補助をもう少し金額を上げていただくか全額補助していただけたらありがたいです。学校給食は、無料（?）ですか障害者の方にももう少し目を向けていただきたいです。</p>
<p>他の市町へ行ける交通機関○広報誌は多岐にわたって記載されており見落としがある。もっと判りやすく記載してほしい。</p>
<p>中学、高校に入ってしまうと就職をするまで相談支援事業所に行かず学校からと市からのおしらせで知る情報が多いのもっと、市のHPから情報がえられればなと思います。進学や就職を前に、支援学校や支援の必要とする子が行ける、高校やA型、B型の事業所、や障害者を雇用している企業がわかる（どんな事業をしているかなど）HPがあれば助かるのにと感じます。今回ついていたサービス内容についてで初めてするサービスもあったのでそういうのだけでものせてほしいです。</p>
<p>○訪問かんで洗濯物を一緒に干すのをしたい ○グループホームを使って仲良しのいい友達と一緒に住みたいです。アネックスマンション ○市役所の中に、何んでも相談にのってくれる所が欲しい</p>
<p>給付できる金額少なすぎる為、生活できない。</p>
<p>○市の発達相談を待つ期間を短く出来るよう、必要人員の確保に努めて欲しい。 ○小児の発達について相談出来る市内の医療機関を揖保川病院以外にも設置して欲しい。</p>
<p>市外の医療機関等の交通手段 たつの市から太子や姫路につながるバス等があればよい（タクシーは料金がかかるので）</p>
<p>○障害のせいで仕事がつづけられない ○私の障害は目に見えないから健康そうに見えてまわりの人から『元気そうなのになんで仕事をしないの』とか『なまけている』とかいわれてよけいに仕事につきにくい</p>
<p>○放課後デイが18歳までしか利用出来ないの、18歳以降に、移動支援以外に利用出来るものが出来てほしい。 ○手帳を持っている人への（18歳以上）医療費補助。</p>

13ページがわからなかった
①アンケートに基づいた、障害者への迅速な対応を希望する！ ②アンケート結果を、公報などに掲載して欲しい！ ③障害者向けの冊子を作成して、配布して欲しい！ ④福祉事業に税金を使って、よりよい生活支援してあげて欲しい！ ⑤障害者の自立支援を向上させる為、仕事場を作って欲しい！
①意欲や能力の低下（障害2級以上）が著しい障害者の役員（隣保長等）は免除してもらいたい。 ②通院や役場などに行くための送迎（用事のみ）を頼みたい。
1施設をのぞいて、現在利用している病院、デイサービス、リハビリなどはすべて他市にお世話になっています。
ADHDの子どもなのに、このアンケートの意味は？
FA
P. 7をご参照下さい。いつも、手厚い支援をいただき、ありがとうございます。今後とも、ハンディのあるみなさまにとって、優しい町づくりを、宜しくお願い致します。
あかねちゃんタクシーが新宮町からたつの方面に行ける様にしてほしい。病院の通院にこまっています。
アンケート 問39・・・全くわからない。そもそもこれって何？どのような制度？問41 項目の内容がよくわからない「こやすの家」利用4回／週していますがこれはどの区分？→役所的区分でわかりづらい 個人の障害の内容のアンケートがないので個別の状況が把握できないのではないかと回答してハガユイ ちなみに・当方 介ゴ認定3・認知症 失語・パーキンソン病と診断されています。障害の度合により要望も全く異なると思う 同一用紙でのアンケートでは無理がある。そもそも入口がちがう
アンケートがむずかしい
いつもお世話になっています ありがとうございます。
いつもお世話になっております。電動カートを使用する折に歩道がこわい時があります。
いつもお世話になり“ありがとう” ございます。
いつも親身に相談にのっていただき、ありがとうございます。欲をいえばキリがないですが、障害があっても堂々と安心して暮らしていける街であってほしいと切に願います。特に親亡き後、就労、住む場所に力を入れていただきたいです。
いつも丁寧に対応してくださりありがとうございます。 子どもの対応やケアで就労が難しくなってしまったので、給付が受けられて助かります。 今後もよろしくお願いします。
いろんな福祉サービスのおかげで1人暮らしの練習（サテライト）や余暇（移動支援）にチャレンジしたり、楽しんだりすることができています。本当にありがとうございます。
インターネットでは様々な障害給付金 e t c があるのに全く情報を出さず、知っている者だけが得をするのはやめてもらいたい。一律案内をして平等に扱って欲しい。
おこころ使い頂きありがとうございます。
オムツ等の他に、ペットシーツの特大を使用し、ベッド布団などの汚れ、濡れ防止をしているが高額のため、費用援助があると良い（オムツでは漏れてしまう現状。）使い捨て大型ペットシーツが便利です。洗たくが大変なのです
このアンケートは配慮が足りないと思う！小学生の子が回答しにくい内容になっていてまた、自分の障害のことを知らない（話をしていない）のにこのアンケートで知ることになるとは、ひどいと思ったちょっとあり得ない！！子供宛になっていて子供が1人でアンケートに取り組みだした

<p>このアンケート調査が今後の福祉施策に必要な事は理解できますが、この内容を本人が答えるには、非常に難しい設問ばかりです。聞き取り代筆をしましたがこのアンケート結果が、より良いものにつながる事を期待します。</p>
<p>コロナ、インフル等、感染症になった時に、親が調子が悪くても面倒を見ないといけなかったり、保菌者かもしれない為あずかってもらうところがない。そういう、困っている時にこそ、あずかって頂ける様な施設等あれば、助かります。かくりが出来ない為、保護者が病気になると本人にもうつってしまふ。</p>
<p>こんにちは。いつも。たつの市の障害福祉課にお世話になりありがとうございます。障害（児）者がよりよく理解を自らできるように社会参加のできる趣味の会、（例えば手芸・かんたん編み物）・かんたんお菓子づくり・工作・折り紙・等を実施為していただけたら頭の脳とココロのトレーニング能力を高めることもできることでしょう。更に、ゆったり休める落ち着けるサロン茶話会も定着させて頂けたら幸せが増えますね。（笑）</p>
<p>ご意見箱に 三年～四年前より①段差の目じるし（黄色のテープ東入口くらいのでテープー全面に）②ホールに丸いトケイ 総務の係の人、市の担当者にも会っておねがいしました 半年程前に入口受付の“ ”様にもお願いしました（最近）は“あきらめ”ました） ①と②何回かはわからないほどしつこく、たのみました 全く、無視です 私の（TEL）もかきました 返事まってましましたがー全くありません ご返事を待ってます 私の意見が常識はずれだったら謝ります。</p>
<p>ぜいたくでない移動、例えば公共施設・病院等への移動については、コミバス・あかねちゃんの利用等の交通費を無料に出来ないか。</p>
<p>タクシー券をいただいて助かってます。</p>
<p>タクシー券をもらってはいるがまったく足りない。市内でもいなかのためどこに行くにも交通機関が必要だが不便だ。コミュニティバスもなくあかねちゃんも行き先がかぎられる。タクシーも費用がかかりすぐになくなってしまふ。人それぞれ乗るきまりがちがうので不幸平だと思う。あかねちゃんが7時～17時すぎまで使えばそして土日祝もつか使えるのであればいいのだけど。市民まつりやイベントにいきたくてもたいてい日曜のためいけない。タクシーつかえば4枚くらいかわないといけない。そしたら1か月に1回片道しかつかえない。だからまったく足りない。タクシー券1枚1割ていどで市内ならどこにでもいけるとかならもっと出かけられるのに・・・そしてもう少し枚数を増やしてほしい。そしてコミュニティバス、あかねちゃん両方つかえる人たちがうらやましいです。あかねちゃんのない7時～8時 17時～18時せめて各地区に100円バス コミュニティバスをはしらせてほしいです。</p>
<p>とても親身になって対応していただいています。</p>
<p>なぜこのようなアンケート用紙が私のところにとどいたのか不思議なのですが何か私がひっかかっているのですか？（医療関係等などに）</p>
<p>はたらくことができず（ドクターストップあり）収入がないにもかかわらず、年金等のたいしよう外でことわられている。日々の食費にもこまっている。たすけてほしい。</p>
<p>みんな違って、それでいい。と、思ってもらえるように、なってほしいです。現在、児童発達支援で受けさせてもらっています。手厚くしていただき、息子の成長がすごく伝わってきます。障害福祉施策に、本当に助けていただいています。ありがとうございます。これからも、よろしくお願い致します。</p>
<p>むずかしい制度が多いので地域ケア会議のような定期的に行われる、学びの機会を幅広く伝え気軽に参加できるセミナー等が普及すれば良いと思います。改定の多い介護、障害者支援法のZOOM等も多くあればと思う。関係ない人も知ってもらうことで生きやすい障害者の生活につながるのではと感じる。</p>
<p>よく成されていると思います。</p>
<p>よろしくお願いします。</p>

暗い道が多く、目の悪い私は夜道を歩くことが出来ない為、外灯等の設置をふやして欲しい。うらの前は真っ暗で一度みぞに落ちた事があり大変困っています。道をあかるくして欲しいです。
移動時の車いすと一緒に乗れる市の車がない（例あかねちゃん）
一言で、自閉症と言われても、一人一人症状が異なり、10人いれば10通り、100人いれば100通りの症状等がある。外見だけで、判断され、きちんと向き合っ解決できるようにしては、もらえないことが多々ある。今回のこのアンケートについても、本人だけでは理解が難しい内容の質問が多く、どう答えて良いのかすごく戸惑っていました（母より）
一時的に軽度の障害診断を受け、療用中であり、不安の中、働きながら、重度障害に近い体の不自由な親を支援していかなければならない生活活動の不安や、金銭的援助についても対策を考えて頂きたいです。
一般の大人が参加する福祉体験があっても良いと思う。福祉職の方も今一度！！（市役所の方も）
一般的によく知られていないことが多いのではないかと もっとわかりやすい調査を願う
夏ごろ市内に通う全児童ハンドセル用の保冷剤を配布するとあったが、西はりま特別支援学校へ通っているからか、もらえなかった。（ランドセル登校）学校もスクールバスが出ているが公共交通機関の整っていない僻地にあり、乗り遅れると休まなくてはならず、困る。障害の程度に関わらず、手帳持ちは、タクシーなどの助成があると助かる。
我が子はまだ小学生で小さいです。それでも人との会話がある程度できるようになり、自分が言った事が相手に伝わる喜びを感じています。そのため、長々と同じ事を話したり、相手との距離感もつかめていないため、1人で、家から出ていく事が多いので、あからさまに無視されたり、家に入っていかれしたりします。（近所の方が）私が必ず付いて行くべきなのかもしれないのですが、子の自由に外へ行ける時間も大切にしたいと思う気持ちもあり、日々、もやもやしているのが現状です。
介護タクシーの助成があると良い他市ではオムツの支給がある
介護施設を利用するに、自己負担がかなり生活費の負担になり、満足な利用が出来ない。そのため自宅での介護者に肉体的、精神的な負担がかなりかかっている。
感謝しています。
恐らく単独で暮してみないとわからない事が、多いと思う。今の生活を続けて行くのが、精一杯ではないか。悩みをどなたに相談すれば良いのか、慣れるのに、大夫、かかりそうである。こういった施策がある事を深く知らなかった。
軽度（発達障害）の子どもたちの進む道（選択肢）は増えてきているとはいえ、市内には少なく、限られている。増加している軽度の子どもたちの為、勉強、自立に向けて何か「道」が・・・と望むばかりです。
月に障害者の手当をあげて下さい おねがいします
現金給付の増額を希望致します。
現在自宅で1人暮らしをしています料理も自給自足が多いです。買物は嫁（息子嫁さん）が明石から帰って来れます。皆やさしいです。毎日メールを嫁さんが時間をきめてしてくれます。有難度ネ・・・
現在本人は小学生で放デイの利用をしています。特別支援学校に通学しているので周囲の友たちも、放デイ利用の方、多いですが、放デイの施設が少ない！！と感じます。又、療育の施設なども少ない！それにともなって大人になってからの生活・活動の場も少ない！施設の増設を願います！！

後期高齢者医療保険 介護保険に入っているのに担当してくれるケアマネがないのはなぜですか。こちらからさがしてお願いするのですか。介護認定更新の時に相談するのですか窓口は市役所ですか、施設事業所ですか。
御津には行ける作業所が全くありません。障害者が余かをたのしめる所ありません。すみにくい場所です☆病院はどこへ行ってますか？のこうもくほしいですネー
御津町はたつの市なのに、JRのたつの駅までのバスなどが無いのは困る。御津町には、ほうかごデイサービスがないので遠くまで行かないといけなくなる。もう少し近くに支えん学校などがほしい。療育もなかなか入れないのでこまっている。
交通機関の割引が充実していたら嬉しい。障害等級3級でも他県では、割引があります。兵庫県、たつの市も力を入れて頂きたいです。よろしくお願ひいたします。
厚生年金を支払った事がない（学生の頃から精神病）ので障害年金を受け取れないのが辛い。本当にお金に困っている。（父なし、母の給料5万円）
広報等にもっと情報を掲せてほしい。
今のところ、生活保護の援助を受けられている。ありがとうございます。
今のところたつの市の障害福祉施策は私にとって十分であると思います。何かがあったときのために相談できる個人や組織がある、もしくは登録していると障害者にとって心強いと思います。
今の所、大丈夫ですが、いつ介護が必要な身になるのか不安です。 プライバシーを守られつつ、家と病院との往復、書類等（入院時）代筆してくれる方が、身近におられると、安心です。
今は、なんとか仕事ができ子どもを育てて、生計をえています。これから年をとり症状がかわったり、災害にあうなど、したときには、不安があります。そんなときに支えてくれる地いきであってほしいとねがっております。
今は会社に行っていますが、給料が安いので1人になった時は受給をお願いする事になります。が宜しくお願ひします
今は児童思春期外来を受診するため、明石まで通っています。下の子をつれてとなると、とても大変なので、通院しやすい環境を作ってほしいです。
今後利用出来るサービス、支援を受けられるものがあってもそれを知る事が難しい
災害時の避難場所について 奇声をあげたり異常行動をすれば他の方に迷惑がかかるので、障害者のみの場所があればよい。
在宅介護の中で、介護に必要な物は、沢山あり、その中でも高額な物もあります。役所に相談をしても、高齢者のことは、わかっても、障害者のことがわからない、人が多くみられます。障害は、人それぞれちがうのと年齢もさまざまなので、年齢のことで、支援時をうけられないと断られたこともあります。
山崎の病院に行く時、自転車、専用道平見あたりをつけてほしい。
子どもがあそべる場所（公園など）の施設が少ない。
子供は、走る事が大好きなので、障害の子が気軽に遊べる様、体育館（障害の人利用）出来る日（日曜日）を作ってもらえると嬉しいです。雨の日でも遊べる場所がほしいです。
市の行政と年金事ム所など、又、管轄する機関と連携して充実した施策してほしい。特に届出などむずかしいので指導、助言をのぞむ。福祉が必要な人間が不利にならぬような手助けを届む。
市役所で相談（何でも）できるようにしてほしい。親身に聞いてくれる環境がない、職員が少ない、窓口が通路で他者が見ており配慮がない。

市役所に行った時にとてもいねいに対応してくださいました。
市役所に相談をしに行ったことがあるが、話を聞いてくれるだけで特にこれと言った対応をされなかった。もう少し話を聞いた後の対応等をしっかりして欲しい。
市役所等の入口階段 段差の区別がしづらいので階段であることやスロープをつけて下さい。
私は、軽度の障害者です、重度の障害者の方の、意見（アンケート）調査へ協力を、お願いした方が、よいと思います。
私はたつの市様から支援金を頂いています。とてもありがたいし、気兼ねもします。本当にありがとうございます。
視力障害を含め障害が3件重複しているため、家での色々なサービスを受けたいです。自分の家では慣れているため。
児童発達支援を受けているが、相談員さんをつけないといけない所が、手間である。他の県から引っ越してきたが、前の所ではセルフプランでもOKだった。親が共働きになってくると、連絡回数が増えるのは困る。“障害をもっている”と診断された子の親のメンタル面のケアも必要だと思う。
自分の事が出来なくなった時、苦しまず安楽死を選択できれば有難い。
自立支援の受給者証を直接かかりつけ病院へ送付して下さっていますが、他市では自宅に届くらしくいつも窓口で行き違いになってしまいます。（受診時には手元 コピーのみ届いているにも病院 届いていない（原本） にもない） 毎回説明しています。でも、とてもありがたい方法なので続けて下さい。
自立支援医療が高い。職が少ない。ネットで手続きができてほしい。
手帳や自立支援の更新手続きをオンラインでできるようにして欲しい。平日に有休をとって手続きに行く必要があり、また、手書で記入する箇所が多く手間であり苦痛。手続き中に知り合いに見られるのではというストレスも大きい。
手帳申請から発行までもう少し早くなったらありがたいです
就労継続支援A型事業所を利用している方は交通費（通勤手当）が事業所から出ないことが多く、遠くの（市外の）事業所を利用する場合、交通費負担が重い場合があります。他市町のような通所手当（補助）があればと思います。
宿泊ができない施設が日中一時支援の認定が取れない点に疑問があります。太子町は宿泊ができる、できないは問わず認定している。そのため、生活介護で太子町の施設を利用しているが、太子町民は生活介護も日中一時支援も利用できるのに、たつの市民は日中一時は他施設を探さなくてはいけない。探しても、送迎がなかったり、入所者の生活を守るため（コロナ予防）に一般の利用ができないことが多い。たつの市内で日中一時支援を受ける施設が少なすぎると思います。使いたくても定員数も少なく、利用できない人が多いです。別紙の日中一時・・・のサービス内容に在宅の障害者を介護する方が病気などの場合・・・と書いてありますが、今の状態で市内に受けってくれる施設は1ヶ所ぐらいしかないことをご存知なのでしょうか？改善すべきだと思います。
出来るだけ自立した生活を送りたいので余計な事は言いたくない。
所得に関係なく受けられる給付は平等にして欲しい。
書類等を出す為何度も役所に行かないといけない 自転車で移動してるがそろそろ限界 郵送出来るといいのですが。
助かっています。ありがとうございます。
小やけ小ではほほえみ教室（通級）が2年間しか受けられない。3年間とか、6年生までとか、もっと長くしてほしいです。

小学校の規模が大きすぎる。少人数なら地域の学校に通わせたいが不安が大きすぎて支援学校に魅力を感じる。支援級と支援学校の間の子が安心して通える学校を作してほしい
少し分かりづらい。細かいことまで記入しないといけない。と思った。
詳しく知りません
障害という生きづらさを抱えながらも地域で頑張っている生活している障害者に理解をお願いします。
障害のある子がいる家庭では両親ともがフルタイムで働く（共働き）が難しい。学校への送迎、留守番など親が必要なため。母親もフルタイムで働ける環境作りをしてほしい。将来のため、お金の援助もしてほしい。
障害基礎年金の増額をお願いします。
障害者が暮らしていくためには、周りの人に理解してもらい、助けてもらうことが必要になると思います。そのような福祉のまちづくりに、市はどこまで力を入れているのか。市は福祉（障害者）をどこまで理解し、よりそってくれようとしているのか、とおもいます。
障害者だという事で言葉の差別をなくしてほしい。
障害者の子を持つ親として、親が先にいなくなった時の心配が心労です。施設にあずけても、医療コウイができる人が居ないと、ショートも利用することが難しく、親が体調を崩ずしても、みてもらえる人がいなくて、困ります。
障害者の人権も重要だがサポートしていただく方の人権も守らないといけないと思う。福祉という武器を武器にはいけないと思う。
障害者を持つ同居家族への理解を得るためにフォローが欲しい。まず家族が障害について理解していないとDVにもつながると思う。
障害者手帳の台帳から無作為には良いのですがウチの子供は7歳と3歳です。とてもこのアンケートの内容がマッチしているとは思えません 子供向け用とかあったほうが実態も把握しやすいのではないのでしょうか
障害者年金が少ないので生活に困るので年金を増やしてもらいたい
障害者年金が少なく暮らしているのもっと年金を上げて欲しい
障害者福祉金がもらえる事は知らなかった。どのような人がもらえるのかな？と思う。
障害者福祉金とは、何ですか？重度の八級です支給可能ですか？
障害年金受給額で国保になり年金額で入所費用が逼迫している
乗りあいタクシーの送迎がもっと気軽に都合よく使えるようにしてほしい。送ってもらって、帰りが不便。
乗り会いタクシーあかねちゃんを利用したい
乗合いタクシーちいき別にせずにつの市内を走れるようにしてほしい
親がいなくなってしまう後に安心して入所できる施設が増える事を願います。
親が亡くなった時兄妹に負担が掛かるので安心してらせる様、フォローして下さる方が少しでも多くいてほしいです。場所も少しでも増えてほしい。（グループホーム）
親が無くなれば身寄が無いので不安です。1人身なので。
身の上、法律上の説明はいただけることはできますが、相談者に代わって、必要な場所に連絡調整していただける力を職員がしっかり身につけていただきたいです。
身体不自由の人にたいして福祉はあまり関係がない もう少し軽度の障害も考えてもらいたい。

<p>精神3級ですが、運転を禁止されているため、自転車しか外出方法がありません。障害者福祉タクシー券の補助の要件を緩和するか、その人の状況を見て判断する等に変えてほしいです。あかねちゃんタクシーは1日町をまたげないなど、通院にはとても不便です。近隣市町と比べて、たつの市は全く充実してないと思います。</p>
<p>精神障害者3級にも障害者福祉金を出してほしい。</p>
<p>税金は正しく使ってほしい。（困っている人のために）</p>
<p>全ての職員の知識レベルアップ支所では相談しても答えられない本所へ問い合わせ待ち時間が長い本所でも担当が席を外してるといわれることが多い</p>
<p>相談し易い窓口にして下さい。自分の足で窓口へ行けるあいだは良いけど、行きにくくなった時にどうするか？電話の相談で全てが伝われば良いですけど。</p>
<p>相談行きたくても行きにくい。</p>
<p>送迎のある就労施設が、あれば良いと思います</p>
<p>他市で断られた保育園の入園をすんなり認めて下さり大変感謝しています。ありがとうございました。今後求める事としては、小学校以降の長期休暇期間中の本人の居場所の提供です。具体的には長期休暇中に毎日利用できる放デイ（重症心身障害児が1日すごせる）の設置や誘致です。今は共働きでも保育園へ通えているため、問題ありませんが、小学校へ進学すれば夏休みなどは親が面倒をみなければなりません。また利用できるデイも限られています。障害児をもつ親でも働き続けられる希望した人生が送れるようになってほしいです。</p>
<p>知らない事が多く、このアンケートで知った事も多かった。 情報発信やサービスの拡充に力を入れて欲しい。</p>
<p>知的障害者の入所施設が少なく、親が高齢になり、不安が増すばかりです。グループホームのような施設を考えて頂ければ幸いです。</p>
<p>地域に普段から相談出来る人を配置して下さい。民生さんもおられますが、なかなか、なか、かかわりにくいです。</p>
<p>聴覚障害のため放送が聞こえません。行政に尋ねたいこと、相談があっても電話が聞こえず窓口に出向くには交通手段がない上、行けたとしても会話ができません。障害者が孤立しない対応をお願いします。</p>
<p>通院・入院・投薬などにお金がかかるため、金銭面での援助がほしい。体調により仕事を休まなければいけない時もあるので不安。収入が減るのが困る。</p>
<p>通院の病院が姫路市等あかねちゃんの範囲外なので、タクシー代が多額必要となっています。</p>
<p>通所施設の利用時間を8：00－18：00等拡大させることによって自宅で暮らし続けることが可能になると考えます。また、重度障害者の入所施設が少なすぎて将来が不安です。この2点を改善する施策を速やかに実施していただきたいです。</p>
<p>途中障害者（児）にも、おむつ代支給。（生まれつき、老介護のみ支給はおかしい） 介護保険のように、児童、成人の障害にも適用できる制度をとり入れて欲しい。（必要な物が、高額すぎて、断念し、介護する側も負担になり、介護できない状態におちいる。）</p>
<p>当事者は発病以来40年余、家族はありとあらゆる場所に相談に行き、今に至り、何とか病院でお世話になっています。コロナ、肺炎と次々とくり返し、家族は日々、死と向き会い暮らし続けています。共に死にたいと毎日考えない日はありません。これは家族でないと、絶対わからない事です。どこで相談してもきれい事ですまされます。今は、病院の方々に感謝のみです。このアンケートもあまり意味なく、申し訳ありません。</p>
<p>特にありません 入院が長期間になっているので、病室や薬の代金が安くおさえられる事がとても助かっています。</p>

<p>特別養護老人ホームへの入所がなかなかむずかしいのですが介護③以上に改められたそうですがなお入所難ですが経済的な面で一般の介護老人ホームは高いので今現在は悩んでいます。今後益々養護老人が増えてきますが困ったことです。</p>
<p>特別養護老人施設（安価）を増やした方が良くと思う</p>
<p>入所施設を増してほしい。</p>
<p>年齢が、50過ぎているので、介護をするとき、助けを求めるときに、対応してくれる人がほしい</p>
<p>発達障がい者への就労支援について、どのような施策があるのか、目に見えにくいので、社会になじめず二次障がい（うつ等）で就労がうまく行くか心配。</p>
<p>発達障害（大人の）の作業所がありません。子供の発達障害者相談場所がほとんどで、大人の発達障害の相談をする専門の場所がない。発達障害で引き込みりの相談専門の人がいない。精神障害をひとくりにせず、障害に応じて専門の人と場所を増やしてほしいです。</p>
<p>姫路市など、JR、神姫バスなどにかかるお金の免除があるがたつの市にはない。あかねちゃんタクシーを、子供が、1人で呼ぶ事ができないと思う。</p>
<p>病院のつきそいのサービスがあれば助かります。（こちらが知らないだけであるのかもしれませんが）歯医者さんなど車いすから診察のいすに移動させるのが親だけでは大変になってきています。</p>
<p>夫妻とも77才で買物が一番こまる。家の前まで買物が出来る移動車があれば良い。車がないので不便です。</p>
<p>福祉に関しての情報が少ないと思う。現在、療育を利用しているが、利用を初めてする時、事業所の情報など、社協などから教えてもらったりできればありがたいと思う。</p>
<p>福祉のお金が給付されるようにしてほしい。もう10年くらい精神をわずらっているので給付してほしい。生活がままならない。</p>
<p>福祉充実のための施策推進に感謝致します。さまざまな障害にあった支援、サービスの充実を期待します。</p>
<p>分かりにくい障害（精神障害によるコミュニケーションの障害）などに目をむけて頂きたいです。働いている障害をもつ人まず本市で働く障害者雇用の方に、現状聞きとりを行うなどして、足元を見つめて欲しいです。そこから地域へ広がってほしい。</p>
<p>保護者です。意見ですが、この様なアンケートはバリアフリーになっているのでしょうか？難しい漢字がありふりがなをふってはいますが、内容を全て（全てでなくても大体）理解し、回答している方はいるのでしょうか？私はアンケートを作成した人こそ、しょう害者への理解が足りないのではないですか？少々キツイ言葉になってしまいましたが、このアンケートを見た印象を述べさせてもらいました。もう少し分かり易いものをお願いします。</p>
<p>歩行道低くしてほしい。自転車にのってボコボコしてたら、自動車道行ってしまいますから、あぶないので念のために低い道あったら安全したいです。車椅子たちのために低い歩行道してくれたらたすかります。</p>
<p>放課後デイサービスの事業所に空きがなく、利用できない。現在空き待ち中だが、いつ利用できるか分からない。子どもは今小学6年生なので来年4月には発達支援での訓練などを受けられなくなってしまうので、事業所の増加か放課後デイサービスを利用できない者にははつらつセンターなどでの訓練期間の拡張をお願いしたい。</p>
<p>放課後等デイサービスの日数が多いので、本人も家族も、とても助かっています。ありがとうございます。将来的に、移動手段が徒歩のみなのでもう少しコミュニティバスのバス停を増やして欲しい。</p>

<p>本人の家族が高齢になり思うような行動ができなくなってきていて全てを施設（入所）へお願いするようになるでしょう 施設内で充実した生活を送れるよう願うばかりです 今では施設職員さんには感謝です ◎施設がボランティアを受け入れて下さるともう少し利用者が充実した生活を送れるのではと思っていますところです</p>
<p>無作為での選出は良いのですがウチの子供は7歳と3歳です。とてもこのアンケートの内容がマッチしているとは思えません 子供向け用とかあったほうが精度があがるのではないのでしょうか</p>
<p>目が悪い人がメガネをかけると同じように1人ひとりに合った合理的配慮が当たり前のたつの市にしてほしい。 人権教育に力をいれているたつの市なので絶対できると思う！！ 1人ひとりが相手の事をみとめあえばだれもが住みやすい町になる！！</p>
<p>揖保川地域に住んでいるのですが、病院から紹介された事業所（いねいぶる）がたつの地域にあり、一人で通うのがつらく、通所をあきらめたことがあります。建常に近いけれどあと一歩のすき間が埋まらない私のような半端な障害者への手厚くはなくてもささやかな支援や配慮、理解を望みます。（たとえば、バスの本数が増えるだけでもかなり助かります。）</p>
<p>揖保付近にももう少しアパートを増やして欲しい。（県住や市住は希望しない）</p>
<p>予備軍への支援を充実させてみてはどうでしょうか。</p>
<p>来年小学校入学で、現在放課後デイサービスへ見学しに行く段階で、平日、毎日の利用、夏休みなど長期間の休みの間、（朝10：00～）だと思えるように働けない。下の子がいるのでなおさら働ける時間も思うようにならない 児童扶養手当があっても物価や電気代など色んな物にお金がかかるけれど、思うようにも働けない。時間にもお金にも余裕がない事仕事をするにも簡単じゃないのが心苦しいです。</p>
<p>利用させていただき、ありがとうございます。たつの市は、放課後デイや計画相談等利用しやすいように思います。不安な時に利用がスムーズにでき、感謝しております。</p>
<p>老人又、（父母）と知的、又そうじ、洗たく、軽い家事ができる人が多いから）軽度の障害者の人が協力し合って生活できるグループホーム、又は、施策があればいいなとおもいます。</p>
<p>小学生が理学療法士さんの訓練を受けられる場所がありません。高砂まで通っていましたが、コロナで通院が難しくなって以来、訓練ができなくなってしまいました。情報を得るのも難しく、福祉を受ける為にもハードルが高すぎて、ただでさえ疲弊しているのに、福祉を受けることをあきらめそうになります。</p>